現内閣の政綱政策

地方長官會議で聲明

當日は首相以下閣僚悉く出席した

【東京電報】山本內閣最初の地方長官會議は十二日午前十一時より首相官邸に開會政府側より山本首相以下各大臣全部樺山書記官長松本法制局長官後藤事務局長地方長官側より土岐北海道長官宇佐美東京、池松京都、中川大阪以下各縣知事、湯淺警視總監柴山[illegible]會官、新領土側より永井樺太長官有吉朝鮮政務總監賀來臺灣總務長官其他參列山本首相より別項の如く訓示演說あり次いで井上藏相より別項の訓示あり一先づ會を閉ぢ續きて山本首相招待の食堂に入り首相の挨拶に次いで池松京都府知事地方長官を代表して謝辭を述べ午後一時過ぎ散會した

山本首相訓示

【東京電報】十二日の地方長官會議に於ける首相の訓示要旨左の如し

今次關東地方に於ける震災は火災の猖獗を伴ひ其被害慘烈悲慘を極めました事は寔に痛嘆の至りに堪へませぬ此時に當り九重の大奧に於かせられましても深く御軫念あらせられ優渥なる御沙汰を賜ひ內帑の資一千萬圓を下賜され又帝都復興の詔書煥發せられ更に今秋を期して行はせらるべき皇太子殿下の御婚儀も御延期に相成まして生民の休戚につき叡慮を惱ませらるゝの深きことは誠に恐懼に堪へざるところであります帝都の復興に就しましては聖旨を奉體して之が遂行に努め計畫實施に必要なる機關を整へまして今や著々其進行を期してゐるのであります。

帝國と締盟各國との關係は逐ふて益々親善を加へつゝあることは諸君と共に最も欣幸とするところであります殊に今次の震災に對する世界各國の深厚なる同情は我全國民の感激する處でありまして我國民たるものは永く之を記念すると共に益々國際共存の精神を涵養し各國民間の親善なる友好關係を增進するに努めねばならぬと考へます

方今我國運の發展に伴ひ將來政府の採るべき施は國家の前途を達觀し努めて進步的でなければならぬと共に政策實施の歸著點が一般國民福祉の增進にあることを思ひ政策の決定等につきましても一般の輿論を參酌して民意の暢達を圖りますことは最も必要なることゝ信じます從つて納稅資格を撤廢して選擧權の擴張を主とする衆議院議員選擧法の改正は近き時期に於て之を實行せねばならぬと考へまして之が改正は來るべき通常議會に提出したいと思つて居ります（中略）

藏相訓示

地方長官會議の議席上

我國の財政は世界大戰の影響に依り異常の膨脹を來し一度戰後財界の反動に遭遇して以來之が緊縮整理の必要に迫まられたるも未だ充分に實現し得るに至らず却つて我國の財界は大正九年の反動以來今日に至る迄既に四ケ年間漸次縮少せられて膨脹せる財政との册著しく均衡を失し一大整理緊縮を行ひ以て財政の基礎を鞏固にし國民經濟の發展を策せざるべからざる狀勢に在りこの時に當りて圖らずも過般の震災は關東數府縣に於て非常なる慘害を來たし其の影響の波及する所帝國の全般に亘り我財政經濟の上に甚大の打擊を與ふるに至れり今之を地方財政に就て見るに緊急勅令の發布を仰ぎて震災被害者に對する所得稅營業稅の減免震災地の地租所得稅營業稅及び相續稅の徵收猶豫並に必要物資の輸入稅減免を初めとして經濟界の打擊に伴ひ一般租稅及官業收入の減少等に依り歲入に巨大の缺陷を生じたるのみならず一方には罹災民の救護被罹災地に於ける港灣維持暨鐵道電信電話其他國有諸營造物の復舊竝民業復興に關する保護獎助等罹災復興の爲めに臨時支出を要する經費頗る巨額に達するあり此の難局に處するの途は唯全力を盡して我國財政の徹底的整理緊縮を斷行するの一あるのみ之れを以て政府は震災後直ちに大正十二年度豫算の實行に於て銳意經費の節約を計り又大正十三年度豫算の編成に當りては各種事業の打切繰延を行ひ苟しくも削除減額の可能なりと認むるものは出來得る限り之れを斷行し公債の未發行も亦之れを打切るべき方針を定め既に著々として之が實行の步を進めつゝあり次に地方財政は今や國庫より受入るべき各種の補助金等の減少と起債の實行困難等にて地方財政の整理革正等眞に緊切缺くべからざる所なり固より地方開發に要する文化的又は經濟的施設の必要なる者勘からずと雖も今にして地方財政の一大革新を斷行するに非らざれば我國財政の整調と國民經濟の振興とを期するに由なきなり各位は宜しく地方公共團體に於ける大正十三年度豫算の編成に就ては勿論大正十二年度豫算の實行に當りても時局の極めて重大なるに鑑み眞に緊急にして避くべからざるもの×外は斷乎として總ての新規事業の打切繰延地方債の徹底的緊縮及地方稅の低減等に努められん事を望む蓋し之に依つて我國財政の基礎を固め他日國民經濟發展の餘地を作り以て將來大に國運の隆興を期せんが爲めなり各位克く最善の努力を致されん事を切望す。

我國の財政は歐洲大戰以來急激な膨脹を來し今回突發せる震災に對する復興經費等益々經費の膨脹を來し我國の財政計畫は眞に大英斷を爲さゞる可らざる必要に迫つたのであります之れを以て政府に於ても出來得る限り經費の節約を計り既に其實行の步を進めつゝあるのであります地方財政に置きましても亦中央財政の整理緊縮と相俟つて徹底的に之れが革新を行ひ一大覺悟を以て經費の節約を斷行せねばならぬのであります諸君は克く政府の意のある處を體し更に精勵事に當り實策其宜しきに從て以て國力の伸張に盡瘁されん事を切望して歇まぬのであります

緊急勅令

破產宣告に關する件公布

【東京電報】十二日官報緊急勅令を以て樞密院の諮詢を受けた法人に對する破產宣告に關する件を公布即日施行された

臨時議會期日

【東京至急報】十二月十日より十日間

臨時議會召集の詔書十二日附を以て公布せられた

通常議會召集

【東京至急報】第四十七回帝國議會は十二月二十五日召集せらるべく十四日公布せらるゝ筈

借入金支拂方法

問題は犧牲の程度と

東西火災保險會社意見の相違點

【東京電報】火災保險金支拂問題に關し關西側元受會社代表者全部上京し來る十二日午後二時から丸の內東京海上ビルディング內聯合會に於て協會加入三十二會社代表者東西聯合協議會を開催する事に決定したが、これにつき在阪中の各務氏より東京海上に達した電報によれば關西側の本問題に對する態度は

大體に 於て東京案の一部支拂に同意してゐるけれども各社自身の負擔する犧牲の程度及び政府よりの借り入れ金に對する支拂方法等に就て非常な距離があり爲に東京側と意見が一致しないので今一度協議の上東京側と意見の合致點を見出すべく來る十二日の會合を開くに至つた次第であるといふ、しかして兩者意見の相違點を見るに

（一）罹災契約高に對する責任準備金を醵出して償還基金となし政府より約一億五千萬圓の長期低利資金を借入れる事

（二）右低利資金に對する償還義務は各社において直接これを負擔し今後保險料率の引上等は成可くこれを避け資本收入、營業收入の一部を以つて元利金の償還に充てること

等を前提とし元利金償還の爲に生ずる

收入減 を覺悟してゐるが關西側は（一）は大體同樣であるが（二）は會社及び株主の利益擁護を本位とする頗る都合の好き案である、即ち關係各社の醵出せる前記償還基金を以て一の財團法人を組織し低利資金の借り入れ及びこれが償還その他すべての義務を擧げて該法人に負擔せしむること元利金の支拂に就ては現在の保險料率を引上げその增率益を以てこれに充て會社今後の資本收入營業收入に手を着けないことを主眼とする極めて虫の好い案である、勿論政府が關西案を承認し所要資金を長期低利に融通してさへ呉れゝば之に越した名案はなく東京側といへども自說をなげうつて無條件に賛成するのであるけれどもこれはとても出來ない相談であるから、政府をして充分信認せしめ安心して

資金を 融通ぜしむるやうな今少し誠意ある眞面目な案を作成しなければ結局徒勞に終るであらうと見られて居る、故に來る十二日の會合には政府當局の臨席を求め資金問題に對する當局の意向を確めた上で更に具體案に就き協議する筈である

東三省軍事顧問

後任當分見合

【奉天十二日發電】東三省軍事顧問として本庄少將町野大佐が就任してゐたが今度町野大佐は閑職に就く事になつて後任の物色中であるが中國政府及び諸外國は日本武官を雇入れる事は面白からずして反感を抱きつゝあるのでこの際後任は見合せる模樣である

滿洲獨立守備隊撤廢善後

【安東電報】既に廟議に於て確定した滿洲獨立守備隊の撤廢及び後任部隊の交替につき探聞する所によれば獨立守備隊は今期の鐵道警備演習を最後に明春三月末を以て原隊弘前に歸還し後任は現駐箚師團の內遼陽及鐵嶺の一部をして交代せしむることに內定せる模樣である各隊の配置は先づ獨立守備隊の所在地に置き大體方針を踏襲する筈で或は安奉線中本溪湖又は此機會に於て撤廢さるゝやも知れぬと

日銀帳尻（十二日東京電報）

發行高	一二七七、九〇〇	減 三、七六二
準備高	一、〇六二、一八四	
限外高	九五、七一六	減 三、七一
貸出殘高	四九二、三九九	減 九、六二九

東京コール（東京電報）

翌日拂	一錢五厘五毛	一錢九厘
無條件	一錢七厘	一錢九厘
普通	一錢八厘	二錢
月越	二錢一厘	二錢四厘
紡績手形	二錢二厘	二錢四厘
商業手形	二錢四厘	二錢六厘
擔保	二錢四厘	二錢六厘

帝都復興の三案

いづれも堂々たるもの

汎太平洋會午餐會席上 ビアード博士の演說

震災後引續いて地震のため休會中であつたパン、パッフィック、ユニオンの午餐會は九日今期始めての會合を帝國ホテルで開會した會長井上準之助氏を始め德川家達公、團琢磨子、澤柳政太郎博士、櫻井錠二博士その他日米兩國人の出席者五十名を越へた、井上子は立つて日本の災害に對する各國の同情を同會の名を以て感謝し、續いてビアード博士は「自分は建築家でもなければ都市の設計を專門とするものでもない、私は單に都市の政治と財政を研究する一學徒に過ぎないものである。故に私の今回の役割は極めて微少なもので、決して世間で傳へられるやうな重要なパートをつとめ得るものではない、專門家は日本にこそ澤山あつて、われらはその識見に敬服してゐるものである」と述べ更に

私が米國を立つ前、後藤子より出來るだけ多く震災後の復興に關する參考書類を携へ來るやう依頼があつた、併し事實は遺憾にしてこの種の參考書は米國にも、澤山ないのである、そもそも世界の歷史を繙いて、こうした災害は四つある、第一は二千年以前のポンペイの大火であつて第二は一六六六年のロンドンの大火であり、第三はサンフランシスコの震災第四が今度の東京の震災である。ポンペイの大火は太古の事にぞくし、都市計畫もないのであるから、これは除くとし一六六六年の

ロンドンの大火 は同地の六分の五をやき拂つた、之に對しクリストファア・レンなる技師は堂々たる案をあんで當局に提出したが、此案は政治上財政上の理由から容れられなかつたのである、サンフランシスコの大火の時にはシカゴのバーナム氏は同じく立派な案を造つたが…人間は二人か三人よると必ず政治がある！これも政治上、財政上の理由によつていれられなかつた、その案の內僅かにシビック、センター（市會堂市役所等をふくむもの）だけは實現したが、それは五年後のことで既に建つた建物を潰して造つた有樣であつた。さて

次が東京である 東京には今や三つの案がある、第一は永田市長案、第二は電氣局の長屋案、これは運輸を主とした案である、第三は復興院の案である、わたしはこれ等の案に目を通すの特權にあづかつたが何れも堂々たる案である、彼等は西洋を知り、また無論日本を知つてゐる。私はこの人々に敬意を表する、東京は日本の帝都であつて、これを完全なものとすべきは勿論である、しかも若し日本にしてこれが實現に失敗したりとせんか、世界は云ふであらう『フン、日本人も世界の國民と矢張り同じやうな人間だナ』と（東京）

復興景氣の前兆か

鮮內の歲末金融は無事だらう

平岡京取市場事務談

震災後前途を悲觀された財界は最近整理の進捗と共に稍復活の曙光を認めるに至つた、震災後二ケ月間の經過を考察すると諸事業はこれを機として根本的整理に着手されてゐる、被害地以外の諸工業者も從來の禍根を一切を放棄し新規蒔直しの復活策を執つてゐる、成る程震災に依り百億に近い富を失つたが其多くは我々の經濟生活に直接關係の無い書畫骨董や邸宅家具什器等を見積つたもので

直接の關係を 有するものは二三十億に過ぎない、又復興には十億以上の資金を要するが是は一時に支出するので無く數ケ年間に於て繼續的に支出するのであるから其資金の需要に於ては外債募集、行政整理を行ふ事とならうし一面復興公債の一部が地方に散布されるから內債募集も可能であらう、兎に角震災に依り一般國民の氣分は著しく緊張して來た消費節約が或る程度迄行はれて來た事を認めたのであつて震災前迄は其整理では案外早く完成する見込のものが現在この意味に於て事業整理も曙光を見出したらしい、是れは帝都復興と共に一般財界の復活を速かならしめる前兆であると思ふ、ソコデ物資の直接供給地である大阪及名古屋はストックの激減で殆ど饑渴の狀態となり未だ復興事業に着手せられぬのに早くも復活氣分が漲つてゐる、今後復興案が確立された曉には通貨膨脹に伴ふ

信用取引の恢復 は必ず豫期以上の活況を呈するであらう、最近に於ける株式の昂騰は無論其復興景氣の前兆であつて現に大新、鐘紡の如きも何れも震災前の相場を拔いてゐる、殊に近く開始された東京の實物取引なども買氣が益々加はつてゐる、唯問題は今日の相場が眞の復興相場であるか何うかで是は無論豫測の限りで無いが取引市場の現象は財界の趨勢を示すバロメーターとでも云ふべきものだから復興事業の進捗と共に眞の景氣が出現する事は疑ひ無いであらう、鮮內の金融は依然梗塞の域を脫しないが今日が不況のドン底であつて內地の擡頭と共に漸次好轉するであらうから歲末金融も樂觀してよいと思ふ

朝鮮財政金融陳情

上京委員各方面に活動開始

【東京支局特電】釘本京城、吉田仁川、福島平壤の商業會議所正副會頭の上京陳情委員の一行は帝國ホテルに滯在有吉政務總監を始め美濃部鮮銀總裁、石塚東拓總裁其他朝鮮關係當局を歷訪しつゝあるが數日中に愈々上京の目的を貫徹すべき具體案を作成し山本首相、井上藏相、市來日銀總裁等を歷訪委曲陳情の筈であると、一方大村百藏、荒井初太郎氏等實業家の一行も大倉男其他朝鮮に事業關係を有する實業家を歷訪する朝鮮財界、事業界に對する援助を懇請しつゝあるから近く兩々相俟つて上京の素志を實現する筈であると

火災保險

外國會社側態度

【東京電報】外國保險會社は震災發生當時直に本店より訓令を仰ぎたる結果約款に基づき支拂を爲さゞるは勿論見舞金の形式に依つても支出せざる事に決定せるは既報の通りであるが今回加賀見會長は議會を期とし更に其意嚮を徵したるに外國會社の態度は依然として變化なく只罹災地方に對し既に寄附を爲したる會社もあり又今後もこれに倣はんとする模樣である

震災同情

感謝の決議

【東京電報】今回の震災に對する諸外國官民の寄せた同情は實に一方ならぬものであつたから貴衆兩院では我國上下國民の意を代表して感謝の意を表する爲臨時議會劈頭に兩院夫々各派交涉會を開いて議を纏め院議を以て感謝決議を爲す筈

定例閣議

【東京電報】十二日の定例閣議は午前九時より首相官邸に開會山本首相以下各大臣出席臨時議會に提出すべき法律案並に通常議會の召集期日及會期を決定し次いで明年度總豫算の決定を爲したる後當面の重要政務に付いて協議し十二時散會

研究常務委員

【東京電報】貴族院研究會常務委員並に協議員改選の件は十二日開票の結果左の如く何れも當選した

常務委員 蜂須賀正韶、奧平昌恭、松平賴壽、前田利定、榎本武憲、水野直、伊東祐弘、福原俊丸、鄕誠之助、木場貞長、小松謙次郎、橫山章（協議員略す）

大阪コール釘付

【大阪電報】休日明の最低値の一錢一厘を割つて一錢捨厘となりレート引卅日物一錢八厘乃至二錢一厘、六十日物二錢乃至二錢四厘と依然釘付けの狀態である

南滿中學堂盟休解決

【奉天十二日發電】南滿中學堂の同盟休校は奉天公署諸官廳及び卒業生等の調停に依り圓滿解決し十七日より正式に授業を開始する事となつた

米棉需給（下）

消費節約の必要

米棉作が最近三年間打續いたのが偶然の符合であると信じてゐる人があるが研究家の說は明かに此度當り平均所得の減少を指摘して居る此事は現在實際上殆ど全地帶に蔓延せる害蟲增加の事實と照應して居る、而して有効安價な害蟲驅除法は今日迄未だ發見されて居ない、故に吾人は一大發明の來た事及び戰前好況時の一畝當り二百封度以上に對し將來に於ては百五十封度以上を期待する事は出來ぬと云ふ事を考へねばならぬ

米棉收穫の 大減少は不幸にも他の方面から之を償ふ見込も無い、埃及棉は平均量で總共に戰爭以來著しく減じた、戰前の割合まで回復した唯一のものは印度棉であるが之は世界の大部分の紡績業に最も用途少いものである、其他棉作地帶に及べる露西亞及支那の原棉作地があるが何れも新作地として現在の不足救濟に期待出來るものはない、特に英領の諸地方に於て然りである、英國が他日其要求する原棉の大部分を生産し得るに至る事は疑ひ無いが然し其の日は不幸にも尙遠い、以上述べた如く供給方面に關して前途は實に暗澹たるものである今日の原棉の地位に就て云ふと

（イ）原棉收穫は戰前の最高限の僅々七十パーセントである

（ロ）昨年の世界原棉消費高は戰前の其れの九十パーセントである若し價格が戰前の二倍より少しでも安ければ今期消費は昨年以下にはならぬだらう

（ハ）今では不作に備へる爲めに不正當な持越を爲し得る望みもない

米棉收穫が今年度も現在豫想の如き不作狀態に終るならば其災禍は最も明白である、消費力に對して供給は互に不足である、而して此の點まで可能であり如何なる手段で

消費節約の 必要即ち之の解決は此節約が如何に行はれるかと云ふ事になる、要するに戰前の大收穫を見るは一の奇蹟を求むる樣なものである、故に戰前の如き供給が望まれねばならぬ戰前同樣の消費に耽る事も亦豫期してはならぬ斯ち將來多年間吾人は原棉不足を以て濟ませて行かねばならぬと思ふ

滿鐵人事異動

京城局經理課長事務取扱 富田重平

經理課長ヲ命ス 庶務部社會課長 牧野虎次

審査役ヲ命ス 審査役 田村羊三

庶務部社會課長ヲ命ス 地方部庶務課長 法貴慶次郎

地方部勸業課長ヲ命ス

地方部學務課長ヲ命ス 審査役 保々隆矣

朝鮮宣傳

門司講演盛況

【門司電報】朝鮮事情紹介の講演會は九日夜七時から門司市桶町青年會館で開催され市長代理川起助役の紹介で大西事務官壇上に現れ日鮮併合の出來から統治方針に及び一時間半に亘つて詳細なる講演を爲し終つて活動寫眞を映寫し產業教育文化施設まで一目瞭然たらしめ來會者に多大の感動を與へたが門司市の有識階級數百名來會し非常の盛會であつた尙大西事務官は八幡市の幸田タマと云ふ女教員が妹二人と共に社會奉仕として多數鮮人を下宿させ親身の世話をしたり勉强させたりして居ると云ふ感心な話をして實に世に珍しい篤志家で其內鮮融合は斯かる精心に依つて期待されると語つてゐた

私學教員資格認定

詳細規程發表

朝鮮に於ける私立學校教員資格認定に關しては大正十一年總督府告示第五號第三條に規定されてあつたが之に對し十二日府令第百二十號を以て更に詳細なる規程設けられ十二日附官報を以て發表された

海運活況

鮮內傭船料暴騰

朝鮮郵船近況を聞くに近海航路によつて移入される物資は沿海航路によつて鮮內各地に分布せられ反對に移出する物資は沿海航路によつて各地に集注され之より近海航路を經て內地支那方面へ搬出されることになつてゐる、從つて近海航路の旺盛は沿岸線の繁忙であり沿海線の活況は近海線に影響し兩者は互に脣齒輔車の關係にある譯である、而して海運界の最も繁忙期は毎年十月頃から翌年三四月頃迄の出穀期と同じく十月頃から翌年二三月頃迄の漁期であつて五月から八九月頃迄は夏枯れの閑散時期である、今や朝鮮海運界は出穀期の繁忙期に入つた上に加ふるに震災地復興物資の供給が伴つて變態的の活況を呈して居る、其理由は殆ど東京を基點として各市場間を聯絡して居た市場は皆船舶不足の不自由をなめて居る、殊に朝鮮の如きは最も其影響が著るしいと云ふのは朝鮮に最も必要な千五百噸乃至二千噸級の小蒸汽船が東京に集注せられ毎日平均芝浦に七十隻、品川に五十隻といふものが使用されて居る狀態で朝鮮では傭船料が平素に倍加して居る、それでも商人は取引上困るといふので出荷入荷の迅速を望んで居るので運賃は益々昂騰し今後一層の變態的活況を呈するものと觀測されて居る

京畿林野讓與許可

京城府社稷洞侯爵李載昌氏外二十一名は大正五年中京畿道楊州郡和道面に於て面積八十餘町步の國有林野の貸付を受け造林經營を爲し來つたが其成績良好に豫定の事業が成功したので此程森林令第七條に依り讓與の許可を受け右林野の所有權を移轉したと

法政學校法人許可

明治四十四年以來京城市內唯一の法律研究機關として內鮮幾多の青年を養成し今日に至つて居る市內永樂町二丁目法政研究會は豫て學校設立を其筋に申請中の處過般京城法政學校として認可ありしが今回更に財團法人の許可を得たるを以て近く役員の任命と同時に內容の充實を期し來る新學期迄には太平通りに移轉の上大に斯學の發展を期する由

公會私會

◇市民大會幹事會 市民大會では十二日午前十時公會堂で幹事會を開いた、その結果幹事は十三日和田財務局長を訪ひその意見を求めたる上市民大會としての今後の運動方針に就いて會合を催すことゝなつた

人事消息

▲中村高等法院檢事長 司法事務視察の爲め境叡都帶同十三日咸興元山へ出張十八日歸任の豫定

▲赤羽克己氏（滿鐵理事） 領事館會議出席の爲め十八日午後十一時三十五分京城著二十三日朝出發第二浦中艇、安東奉天撫順等を經て歸連の豫定

ヨシアシ

京取短期復活近しなど云ふ聲がある、今頃やつと判つたかい。

◇府協議選擧も油が乘り出したやうだ、だが選擧そのものが議員の任務ではない、要は當任後にあるんだ。

◇議員の任務と選擧そのことゝを錯誤してゐるやうな者の多いのは遺憾千萬、今後はソンナものは出すな。

◇西村殖產飛行機で平壤の上空を悠々と飛翔す、とかく世の中は離れ業が眼をひく。

◇守屋庶務の消息によると獨逸人は現を知らぬ民衆となつたと、この民衆の生活難が獨逸の現狀だと、爲政者の大に考慮すべきは正にこの點か。

◇國民も政府も獨逸の過去より甚大の教訓を得よ、而して獨逸の現在よりも甚大の教訓を得よ。

暴風警報

（十二日午後三時仁川觀測所發）

風强かるべし

平安南北道咸鏡南北道黃海道の沿岸を警戒す低氣壓は遼東半島にあり七百五十粍を示しつゝあり東の風强し

午後七時三十分京城觀測所發

風强かるべし

京畿、江原忠南及全羅南北道の沿岸を警戒す、低氣壓は朝鮮北西部にあつて七百四十八粍を示し東に向つて進みつゝある而して北西の風强く氣溫急降する

前獨皇太子エールスに到著

（柏林十一日發電）

聯合國に關つた前獨逸皇太子の今後に付いては次の約がある一、皇太子は今後政事に關係する事は謹愼する事を約束し[illegible]

大連市議任期延長

大連市制改正案は伊集院關東長官時代に中央政府へ提出し法制局に於て審議中であつたが[illegible]め自然大連市議は延長するものと認められ大正十三年二月一日の市會議員改選期日までには到底[illegible]に今八日附勅令第五十八號を以て公布せられた（大連）

國際記念大會

奉天で開催

[illegible]

爲替貯金受拂狀況

[illegible]

燃料界の一大鐵槌

撫順塊炭 官製煉炭 廉賣開始

弊部は夙に社會奉仕の急先鋒となり各位の御滿足を計つてをります即ち白米、木炭の廉賣其他あらゆる努力は普く認識せられ品質優秀桝目、量目正確常に一定して變らず且つ配達、迅速及び無料なる等實際他の追從を不許所にして何時も羨望の的となりて幾多の僞善者が之れをまねても遂にならず中途にして放棄せるもの々多きを見るは如何に弊部が奉仕的に眞面目に活躍しつゝあるかを事實に證據だつるものと私に欣快に堪えざる所であります之れ全く平素御厚情の賜に不外と感謝致しますと共に一層御厚恩に酬ゆるべく奮鬪邁進致します決心でありますから宜敷倍舊の御愛顧を垂れ賜らん事を御願致します

而燃料問題の矢ケ間敷折柄にも不拘小問題の如くして容易ならざる大問題を需要家各位も殆んど惰性的に幾多の不正商人がなすが儘に個數の不足も一斤量の不足も泣き寢入りと云ふ有樣甚しきに至りては堂々と撫順炭塊炭と名うつて賣出し居るに不拘至つて粗惡の石炭を混合し素人の眼を瞞し全く不正手段を以て不當の利得を貪つて居る不正商人も多々ある樣に思います是れは是非共皆樣と共に大に改善せなければならない事柄と存じます玆に各位の代理部である一大使命の下に弊部は此の改善を實行する上に於て如何なる方法を撰ぶべき哉を多年研究して居りましたが幸に元滿鐵購買主任をして居られました廣瀨氏代表者たる合資會社實榮商會に於て此の擧を贊同せられ愈々特殊の契約成立致しましたから多年の宿望を達すべき左記の通り賣出します萬一御期待に反く樣な事又は御氣付の點がありましたら御遠慮なく電話又は書面で御申聞くださいまし

純良撫順塊炭―絕對混炭せず

斤量正確―一叺每に百貳拾斤を入れ封緘責任標を貼付す

一噸十四叺―一千六百八十斤

配達迅速―遠近に不拘御注文の翌日配達す且つ御指命の場所（御家敷內の事）は奇麗に積込ませます

撫順炭		官製煉炭	
一噸	二十二圓也	一噸	金二十四圓三十錢
半噸	十一圓三十錢也	半噸	金十二圓二十錢
一叺（叺付）	一圓八十錢也		

純良のものと提供し斤量の正確、廉價を以て誠意と努力を信條として奉仕致します

合資會社 京城日報社代理部 電話光化門（六二二）番（四〇〇）番

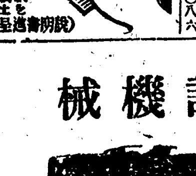
最新刊

大震大火遭難哀話 一、三〇

住宅問題と都市計畫 四、〇〇

化學精義

京城 大阪屋號書店 電話本局六八四・二〇八六



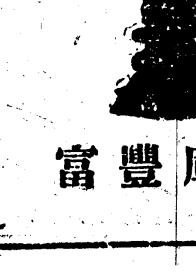
テツモウコンクリート

耐火耐震の家が出來る

早く廉く 川崎の網を張り漆喰土を塗れ（說明書進呈）

川崎工場 東京芝區田町驛前 出張所大阪北區梅田町

測量諸機械



豐富在庫

京城本町一丁目 篠崎商店 電話本局六三〇三 振替口座京城一五四番

時計並貴金屬

川本町 糸岐商店

電話長三七番

各地協議員逐鹿戰況
期日の切迫と共に到る處白熱化す

釜山 後僅に十日に迫つた釜山府協議會員逐鹿戰は暗中模索から漸次白兵戰に移らんとするの形勢を示して來た先づ凝議に凝議を重ね各方面から注視の的となつて居た西町では期日の切迫につれ少しくあせり氣味であつたが中井若松兩氏が不起に決したので愛國婦人會長たる深見寅四郎氏を勸かして遂に立候補を宣言せしむるに至つたと同時に富平町でも共選定に連日凝議をなし九日夜最後の會合を西本願寺で催したが所謂ドングリの背競べに終り遂に自由行動を決議するに至つたので一府局面に紛糾を來し他方面よりの切り崩しも益々熾烈を極むべきも結局藤本良之助氏或は江川定市氏の立候補を見るべく綠町方面は初め分は福島氏の勢力範圍と見られて居たが福島氏も亦不起に決したので武庫敦組合長たる市原千藏氏を推す事に決定猛然として運動を開始するに至つた一方釜山鎭方面では上杉氏の地盤抜くべからざるものあると見られて居たが事實は案外内部の結束思はしからざるより是亦斷定不起と決したので再び混沌狀態に陷りたるの觀があるが之に充つて佐谷瀧次郎氏も亦野心を懷き若し蹶起さすとせば安河内千吉氏の出馬を見るに至るべきかとも觀測せられて居る降つて草梁方面に於ける石原源三郎氏は多年の地盤に有水野氏の不起に變つての出馬說も傳へられ居るので若しも古賀氏にして蹶起するに至らば石原氏の爲に勢を持し居れども古賀九一郎氏かは致命傷に近き打擊を與ふるは勿論で就中三日中には愈々全部の候補色が明確になると同時に猛る白熱戰を惹起すべく觀測せられて居る十日迄に立候補を決したる氏名は石原源三郎、大山儀一、戸塚巳之助、吉岡重實、芥川定一郎、香椎源太郎、本田常吉、坂田文吉、迫間房太郎、武久捨吉、伊藤誠之助、大池忠助、川島衣藏、中島錫太郎、深見寅四郎、市原千藏、榎本阿禮榮、荒井信之、小原爲

江景 江景面協議選は全く鳴りを靜め只暗々裡の畫策に耽るのみであつたが突如有志の推薦狀を配布を見るに至り茲に於て愈々開戰の幕は切られた因に被推薦者は郡、下條、西島、中井、谷口、小林、林の七名で何れも當地一流の顔觸れなれば或は堂々たる激戰を見るであらう

大邱 一方商業會議所議員の立候補は殆ど顔揃ひの觀あり來る十五日商議の決戰の後僅に五日の二十日は府協議員の選擧日なるを以て全部候補者の出現を見ざるも去る十日午後迄に決定したる人々は公正會及辯護士會有志其他同志人等の擁立に依り出陣に決した有力なる後援の下に出馬する中江五郎平氏、製絲組合を背景とする山十組の小口榮氏、熊本縣人其他多年の地盤を恃みに出馬する本谷平氏、辯護士會の一部を背景とする辯護士武尾禎造氏、鈴木商店の小川大邱長氏の諸氏は既に出馬に確定夫々部署を定めて運動に著手せり然れども府協議員の方は商議戰と混戰するの不利あるを以て各自相當の警戒を加へつゝあるもの如し

大田 大田面協議員の選擧に就ては各區とも夫々人選中であつて確定した候補者は一人もないが出馬と意を決したと傳へらるゝ人々は第一區では荒川代吉氏、川崎勝氏、第二區秋田松三郎氏、第三區大野與三郎氏第四區活田太一氏等であるが第四區より鮮人一名の立候補者を見るべく其他第四區南部、其浦、第三區藤井松武、第二區小幡庄作氏第五區萬野富士太郎、士永龜一郎氏等の呼聲あるも之等の人々は容易に蹶起せざるべく全部の顔揃ひを見る迄には相當の迂餘曲折があるであらう

木浦 木浦の府協議選擧は昨今尚混沌たる有樣で何人が確定候補であるか捕捉するに頗る苦しむ狀態である先づ内地人側では現議員の村上直助、奈良次郎、山野瀧三、呼子直治七の四氏と新に入江長三、長野虎太郎、石森武男、伊藤義高、根信親、佐藤秋二、松井邑次郎の四氏は確定と見るを得べく此外の誠氏も話題に上り居るも目下起否不明である之に反し鮮人側は頗る活氣ありて更に角今日迄公然名乘りを擧げて運動し居れるは現職の金商燮、李麟烋、李錫俊の三氏を始め林俊洪、李根厚、李潤源、柳龍吉、金鳳瑞の合せて八氏で何れも入り亂れての混戰中であるが今後の形勢によつては勇退する者もあるべく之に反し内地人側は間際迄にはなほ二三氏の蹶起を見るべく結局今期は府制實施以來最初の選擧戰らしき混戰を見るべく豫想さる

仁川 仁川府協議員鮮人側選擧有權者會は十一日午後二時各主組合本館樓上で開催李東皓氏を座長に推し協議の末六名の候補者を豫選することゝなり無記名連記投票を行つたが左の諸氏當選した崔應三、張錫佑、丁致國、金相圭、李宰求、李東皓 然るに當日は選擧有權者數三百十七名中集まつたもの僅に二十八名に過ぎないので果して民意を代表した會合であるや否や頗る問題である而して右の内推薦三、丁致國兩氏は候補に立つかどうか然も一時下馬評に上つてゐた金允福、朱命基、金義圭の三氏は有權者會では認めてゐないからといつてオイソレと讓退するであらうか或は之が爲鮮人側の形勢は一轉化を見るべきか

元山 改選期に十日後の焦眉に迫つた元山府協議選擧逐鹿戰も其後の戰況は鮮人側の結束益々固くして南鮮熙、孫祚應、金鎭運、金容濟、朴敏龍五氏の公認候補者の外今回は絕對に立候補せしめず、總票數と五分し各自の運動をなさしめず五名共安全無難に當選せしむる策戰を樹て一意内地人側の切り崩しに備へて一致戒心怠らず頗る緊張して陣容一糸亂れざるものあり、十一日日曜日には右五候補者は夫々立候補に關する主義政見の發表演說を試むる等其運動振り實に正々堂々として熱心燃ゆる如きものがある、之に反し内地人側は依然として形勢五里霧中にあり今尚議說は兎も角表面公然堂々名乘りを揚ぐる者も無く閑々寂々たる光景である、尤も本間卯之吉、杉野多市、岩尾百造、平松龜太郎、岡崎道義、鳥居千三郎六氏の蹶起は動かすべからざる處で既に夫々運動の步を進め强固なる地盤を獲得して安全な當選圈内に入つて居る、現議員中及川久次郎、池田一太郎兩氏の起否は今尚不明で別に竹井三郎、杉山寅次、岡本淸兵衞の諸氏は各方面からの推薦切なるものあれども今の處固辭して受けざるもの如く、公友俱樂部は前記鳥居氏の外別に尚二名を擁立すべく茲一兩日中には顔觸れも決定するであらう其他新人出でよの聲に促されて意外の方面からの立候補を見るかも知れず或は時日の切迫と共に非常な混戰を現出するかも知れぬけれ共更に今の處表面極めて冷靜を保ちつゝお互に暗中模索の狀態を續けて居る

大邱商議逐鹿戰
白熱的競爭を見ん

大邱 時日の切迫と共に公然と駒を陣頭に進め來りたる大邱商業會議所議員の候補者は八日頃より愈々旗幟鮮明となりたるものは大邱穀物商組合より組合長若林誠助氏、役員森淸吉の兩氏あり、土木建築組合側よりは其公認候補者たると否とを問はず先づ柴垣七郎、中西彥三郎、世良朝吉の三氏あり、元町及び德島縣人を背景として佐藤良平氏出馬を宣言し、三製絲組合よりは片倉組の古田忠衞氏出馬に決定、寺田龍作、酒卷榮之丞、[illegible]芳雄の三氏は相當の地盤と自信を以て密に運動を開始し株式會社鮮南銀行も愈々十日朝より東城町一丁目に事務所を開始せり其代表者として現會頭の小倉武之助氏を推すか、將又事務所を立つるかは目下の處不明なり亦他の有力候補者としては京城の殖產社長河井朝雄氏出馬に決定、檜垣、佐狼氏は東洋拓殖會社を背景に活動を開始し鳩田昌司氏は大邱魚菜市場を地盤として立候補し吉田旅館本店主人吉田太三氏も亦出馬に決定せり其他大邱電氣系の内田六郎氏は勿論伊藤吉三郎氏宮井正一氏阪本俊資氏の如きは形勢觀望の形にあり以上の顔觸れより打算する時は確實に立候補を聲明したるものは若林、森、柴垣、中西、世良、佐藤、鮮南銀行、古田、酒卷、寺田、河井、原田、檜垣、吉田、鳩田の十四名にして定員十六名に不足する事二名になる譯なるが形勢の如何によりては現副會頭氷井幸太郎、伊藤吉三郎、光成友三郎、宮井正一、阪本俊資、濱崎喜三郎の諸氏の内より奇襲を試みんとするものあるべし天王山の決勝戰も愈々押し迫りたるを以て今後到る處猛烈なる白兵戰を見るに至るやも亦知るべからず、鮮人側にありては目下定員四名の内李炳學、李鼎雨の兩氏は出馬確定なるも何等の報なかるべく其の二三の出馬說あるも十日午後一時迄には判明せず

斜めに見た義城と安東 二
大邱支局 横瀨生

義城郡の地勢から云へば東南部は主として山嶽重疊し、金城山、鰲城山、華谷山、玉川等の山岳部を形成し、洛東江の小支流である渭川沿岸は所謂安溪平野となり其他の耕地千餘町步に亘る、郡内には川大河の見るべきものはないけれども、洛東江に落つる小河川は何れも灌漑の便を與へ、地質は六部分中生層であつて、一般の地味は農耕に適するものである 本郡地勢交通其他の關係より見て本郡は凡て農業本位の郡であると云ふ事が出來る。義城郡耕地の面積は二萬五千三十一町五反步であつて、其の内水田は一萬一千四百四十八町八反步、田即ち畠は一萬三千六百八十二町七反步を有し、尚將來開拓し得べき餘地は十分である。又水田の水旱害等の有無によりて區分すると、大體に於て灌漑水が潤澤であつて、旱水害のない處は五千七百二町一反步、旱魃の災厄を蒙り易い土地は五千二百五町四反步、水害の危險ある土地は五百四十一町三反步と見られる 義城郡の經濟を左右する農家戶數は十一萬九千六百八十四戶、其人口は十一萬六千八百八十一人であつて、本郡の總戶數二萬一千五百五十七戶、人口十二萬四千五百九人に對して約九割一分三强を示して居る、其内地主は七百二十八戶、自作農五千三百九十三戶、自作兼小作農は九千二十三戶、小作農が四千五百四十戶であつて、自作兼小作農及び小作農は農家總戶數の約六割八分九厘を示して居る、農產物の主要なるものは矢張り米であつて、古昔より優良米の名が高く、現在に於ても義城米と稱せられて一頭地を拔いて居る、米の年產額は約十一萬石であつて郡内の消費を除く郡外への輸移出は三萬石位である、麥類は九萬六千石を產するけれども、小麥の外は常食として消費せられ大豆は二萬餘石を產するが、郡外の移出は五千石内外である、粟は二萬二千餘石を產するけれども殆ど農家の自食用に供せられ郡外に移出するものは殆どない位である 次に工藝原料となる農作品の内に義城郡に於て特筆大書すべきものは陸地棉である、陸地棉の年產額三百四十二萬斤、蓋し慶尙北道第一位の產地である。この陸地棉栽培に就て茲に又特筆大書せねばならぬ事は忠宣公三憂堂文先生の遺烈それである、文先生は今より約五百數十年前の人、孔孟の道を說く傍ら、衣食住の三憂を念とし夙に棉作の必要を感じて大に棉作に力を盡したるの人、現に義城郡山雲面の提活洞に忠宣公三憂堂文先生木棉遺蹟田表なるものがある、文先生は一代にして名は千歲に薰る文先生の遺烈、現に義城郡棉作の盛況を今日の大をなす、蓋し先生も亦瞑して可なるものあるべし

仁川明年度豫算
大體は現狀維持の方針

【仁川】仁川府では愈々明年度豫算編成準備に著手し目下各部擔任者により各資料蒐集中であるが豫算編成の大體方針につき府當局者の語る處に依ると大體に於て現狀維持の方針で行く方針だ相だ目下の仁川府としては取立てゝ目星しい新事業もないが都市計畫の前提として幹線道路の整理をなし殊に汚物の排除を容易ならしむる爲從來の牛馬車を廢し運搬自動車二臺を購入し整理上府外に數個のセメント製り汚物貯藏所を建設し糞尿を選別して堆肥を製造する等の豫定計畫を樹てゝ居る殊に汚物掃除に就ては年四千圓餘の經費を支出してゐるのでこれ等の費用を改良費に充當すれば此の方面の改善を期することが出來る相だ此の豫算の編成は本年度內に組立てを終る豫定であると

朝鮮信託株主總會

【仁川】朝鮮信託會社定時株主總會は二十八日午後一時公會堂に於て開催左記事項を附議すると
一、大正十二年度上半期營業報告
一、取締役監査役任期滿了につき改選の件
一、取締役白神專一死亡につき弔慰金贈與の件

盛大に擧行された 春川慈惠移廳式
この日鳳儀山、昭陽の流れ よろこびに榮ゆ

【春川】春川官民が多年熱望して居た春川慈惠醫院廳舍移轉擴張新築は豫算十五萬九百餘圓を計上して大正十一年九月起工本年九月十五日竣工を告ぐるに至つたので鳳儀の山昭陽の流れ最朗なる陽を浴びて平和の彩りと希望の光りとに榮ゆる十一月十一日の佳き日午前十一時盛大なる移廳式を擧行した此の日不造の新廳舍巍然として春川の門戶に聳え立つ慈惠醫院の正門には綠門を造り大國旗を交叉し構內には紅白の幔幕を張り廻らして移廳式場を設け來賓の蹶るを俟つ程に尹江原道知事、岡參與官、永野內務、車田財務、兒玉警察の各部長總督府醫院より院長代理及び折原總督府醫院寺中の在京城新聞記者有志の一行を始め官民多數の來賓は續々として入場した。軈て定刻となるや第一振鈴と共に式場に着席し志賀醫院長は春川慈惠醫院の創設より現在に及びて詳細なる進展の經過を語り猶同院の使命とその將來とに對しての感懷を述べて開會の辭となし次いで岩井建築課長の工事報告尹知事(永野內務部長代讀)春川郡守等の祝辭及び祝電朗讀ありて式を閉ぢ更に移廳式の歌のコーラスに依りて餘興の幕は切つて落された淡路屋、松乃家、一樂、花月、都、泉尾、春一館の美妓連の艷かなる手踊『黙若綠』總出の歌劇『森の娘』『島の少女』や奇拔なる假裝行列さては漫樂ダンス等に滿場の來賓は時の移るを知らず深き感興を滿喫しつゝ慈惠醫院の將來を盃を高々くあげて祝福した因に移廳式の歌及び尹知事志賀醫院長の祝辭は左の如くである。

移廳式の歌
一、鳳儀の山昭陽の川 共につきせぬ綠と流れ
二、御成稜の光及ばぬなく
三、御惠みは深し千尋の海 今日の祝ひよろこばしい 醫院の落成めでたさや
四、北にはげみ手に手をとり 雅白く水は濁りなくに
五、いざはげまん御國の爲 救ひの道へと我は行かん。

志賀院長祝詞
朝鮮に於ける醫療機關は近年大に擴張せられ診療の術著しく進步し來れるは慶賀すべき所なりと雖ふに之朝鮮の地は之を衞生上より觀れば未だ危險の域を脫せりと云ふを得ず況んや僻陬の地に居住する者に於ては日常不安の念を免る能はず之を以て醫療機關施設の完成は頗る痛切なるを覺ゆ此の時に當りて本日を以て其の醫院の新築成り本日を以て春川慈惠醫院の移轉式を擧げらる今其の規模及設備を見ると共に現今の醫療を施すに憾みなきを信ず誠に當地方の至大なる幸福と謂ふべし願くば院長以下各位の努力と外は地方諸氏の援助とに因り益々本院の使命を全ふせんことを期し希望を述べて以つて祝詞となす

知事祝辭
玆に江原道春川慈惠醫院建築工を竣へ本日を卜して落成の典を擧げらる惟ふに病舍の偏在するや官民不便の聲は期せずして移轉の議となり遂に新に工を起し建設に著手せり今や宏壯優美なる石造廳舍は竣功し恰も邑内の門戶に位し交通至便の要衝を占め將た邦家の爲め慶賀に堪へざる所なり希くば職員諸子愼重熟議協心の弱にして洵に民衆の爲め救濟生救療上毫も間然する所なきを致せり此れ皆官民諸子の盡瘁緩急事に從ひ施設の方針を誤らず公衆の福祉增進に努力せられむ事を落成の式に臨み聊か蕪辭を陳べて祝辭と爲す

洋燈の都(一)
春川の將來と官民よ
角田生

こんど十日の土曜に一晩どまりで春川に行かんか永野內務部長から是非春川へも有志で一度來てくれと提議があつたとテイが云ふからウヴいつてもいゝと云はどうでもいゝ心算で極輕く無雜作に答へてゐた然しそうは言つたものゝ金剛山も觀たいし春川も訪ねたいと宿望を豫てから抱いてゐたのであつたから洋燈の都が急に見たくなつた洋燈の都と言つただけでは一寸判斷が困難だかも知れぬが即ちそれは春川のことなのである現在朝鮮十三道中道廳の所在地で電燈の無いところは江原道の春川のみであるのだ半島の首都京城から僅二十二里餘に而も洋燈の光りのなかにまだ眠る道廳の所在地があるかと思へば何となく惻隱の情が動く文明の恩澤に差別的待遇に置かれてある可憐なる春川よと觀ぜざるを得ぬ程であるその土曜日は來た總督府の記者室にいつて居るとこんどはワイから春川から昨夜自動車が迎へに來てゐるから午後一時出發でゆかうと云ふ電話が來たそれがかれこれ正午十二時近くであつた大した用事も無さうだしそれに翌日は日曜だと言ふ氣になり出先から電話で春川行きを社へ屆けて其足で先づワイの家へと急いだ成程永樂町の商品陳列館の前に乘して自動車が來てゐた一行はワイとワイと、テイ、エヌ、エスと僕との六名である餘り感心の出來ない少々怪しいやうな自動車にとにかく乘込んで遲くも六時には春川に著くといふ意氣込みで京城の街を疾走して淸凉里の郊外へ差かゝると自動車に故障が突發して急には修繕の見込が立たぬと云ふ事件に直面したので流石の一行も稍聊古垂れてゐると暫らくして幸ひにも通りかゝりの白石の一行も稍働車があつたのでそれで進行をつゞけることになつたがこんどは路面の凸凹甚だしく車體が勇敢なバウンドを行ふには全く以て命がけである何には念佛唱名を始めた者もあつた位である金谷里前後を中心として春川に至る京春道路管内の道路は思へ切つた天下の惡道である少し油斷をすると自動車から外へ投げ出されてしまふ位である江原道に入つたらよからうと思つてゐたがそれも餘りに賞賛の出來ない道路である京畿道管內の道路は正に算盤の上を走るが如く江原道管內の道路は恰も鋸の齒を行くの感がある。

新義州戶口調查

【新義州】府では過日來警察と協力して臨時戶口調査をなす事となり十一日から府廳の役員を班に分け共同調査を開始したが右は從來正確なる戶口數が判明せず府と警察の取調べに結果がマチ〳〵であつた爲斯くの如き方法に出でたのである

地方集會

▲懇話會例會【新義州】府內代表人物で組織してゐる懇話會例會を十日夜三橋にて開催當番幹事代表古山佐十郎氏は新入會員仁禮第二守備隊長、白井辯護士、齋藤聯合金融組合長、青木滿鐵支店長等を紹介し引續き正月の松飾り節約論を提出したが來月例會に決議する事に保留され引續き道路移轉に伴ふ新入會員範圍を何の程度となすべきかに就いて協議したが當番幹事たる古山、阿部、藤本三氏の委員附托と纏まり酒宴に入つた

地方人事

▲澤田慶北道知事 十日義城に於ける義城外四郡聯合重要物產品評會褒賞授與式に臨場の序を以て有賀秘書課長、穗積屬を帶同十日夜安東一泊十一日安東滯在各官衙公署及び學校を視察十二日奉化郡に至り榮州に至り一泊十三日醴泉一泊十四日尙州より洛東金泉を經て歸任する豫定(大邱)
▲那須憲兵司令官 十日義州より引返し夜行で歸任(新義州)
▲松隈哲次氏(府評議員)出城中の處十日歸新(新義州)
▲河井朝雄氏(朝鮮民報社長)別府溫泉にて病氣靜養中の處十日午前の特急列車にて歸社(大邱)
▲金英鎭氏(慶北參與官)九日義城の五郡重要物產品評會へ(大邱)
▲伊藤正懿氏(慶北勸業課長)同上(大邱)
▲山本壽巳氏(同上農務課長)同上(大邱)
▲竹林規矩氏(同理財課長)同上(大邱)
▲古市儀之助氏(同道視學)同上(大邱)
▲森良吉氏(同道技師)同上(大邱)

全鮮銀行、會社、商店銘鑑 (慶尙北道)

資本金 貳拾萬圓 / 拂込金 拾萬圓 / 創立 大正九年六月 / 營業 陶磁器製造業
取締役社長 伯爵 宋秉畯 / 同副社長 白寅基 / 取締役子爵 尹德榮 / 同子爵 閔丙奭 / 同 李炳學 / 同 李相武 / 監査役 張吉相 / 同 徐丙元

株式會社 金泉興業社 金泉郡金泉面本町 電話百十番
資本金 貳拾五萬圓 / 拂込金 貳拾萬圓 / 創立 大正八年一月二十二日 / 營業 海陸產物委托販賣、金錢貸付、綿糸布賣買
取締役社長 朴相根 / 常務取締役 朴召益 / 取締役 權泰錫 / 同 高德煥 / 支配人兼取締役 沈相[illegible] / 取締役 李赫相 / 同 禹正得 / 監査役 李煥玉 / 同 呂沂[illegible] / 同 方東植

讃岐酒造株式會社 慶北尙州 電話尙州二七番
資本金 七萬五千圓 / 拂込金 四萬五千圓 / 創立 大正七年七月三十日 / 營業 酒類釀造販賣業 / 出張所 京釜線金泉
取締役社長 浦生[illegible]藤治 / 專務取締役 吉林菊次郎 / 取締役 後藤鋪己

同 南條芳太郎 / 同 小笠原藤五郎 / 監査役 馬場良三 / 同 河合七郎 / 同 岡崎傳六

株式會社朝鮮殖產銀行大邱支店 大邱府上町 電話二〇番 七二番
資本金 參千萬圓 / 拂込金 壹千五百萬圓 / 創立 大正七年十月一日 / 營業 不動產金融、普通銀行業務、貯蓄銀行業務其他
支店長 山本好造 / 店長代理商業貸付 本田秀夫 / 公共貸付 布施甚作 / 鑑定 平良治郎 / 商業貸付 千阪虎五郎 / 產業貸付 石川清深 / 取立爲替 宮本敬治 / 支拂主任 徐丙吉 / 鑑定 權泰星 / 商業貸付 徐丙龍 / 庶務 朴澤良平 / 收納主任 佐藤敏滋 / 預金貸付 金星杢 / 產業貸付 川合晉文郎 / 府金庫 劉在厚 / 產業貸付 吉田榮人 / 爲替 中林昇三 / 計算 橋村一榮 / 貸付 藤原修一 / 商業 朴喜石 / 爲替 吳延業 / 取立 金秉達 / 道金庫 李仁浩 / 同 洪穉裕 / 同雇 朴杢溪 / 由士賢房 / 李三峯

貯蓄勸誘 同 橫井平馬 / 貯金勸誘集金 同 加藤富作 / 傭員 一一
北浦項支店(九) 支店長 北原彥太郎 / 店長代理商業 品川支太郎 / 傭員 一
支店長代理 金東股 / 產業公共貸付主任 金秉秀 / 貯金預金庶務 古賀久次 / 鑑定調査 金老輿 / 出納主任證券 儀平男 / 預金 李新鶴 / 爲替 金龍周 / 傭員 四
北金泉支店(一五) 支店長 好見淸一 / 店長代理監査 高瀨七藏 / 出納主任 李東俊 / 鑑定 片岡愼平 / 產業貸付庶務 佐藤正志 / 商業貸付 靑木正美 / 商業貸付 徐正均 / 預金 加納彌三郎 / 計算 申再均 / 爲替 朴舜乘 / 產業貸付 吳碩根 / 爲替 文鳳一 / 預金 片根英 / 出納補助 金周瑞 / 貯金勸誘集金 同雇 魏烈 / 傭員 六

東洋拓殖株式會社大邱支店 電話 三三三 七八四
資本金 五千萬圓 / 拂込金 三千五百萬圓 / 創立 明治四十一年十二月二十八日 / 營業 拓殖事業
支店長支配人 吉田英三郎 / 庶務係長 中谷近太郎 / 事務係長 市岡猛 / 金融係長 稻村小番太

大邱穀物信託株式會社 大邱大和町 電話四八八番

內外雜貨卸商 **株式會社明治屋大邱支店** 大邱元町一丁目 電話四一三番

㊇大邱運送株式會社 大邱驛前 電話長二八番

株式會社大邱銀行 當行は預金貸付爲替等一般銀行業務を誠實に取扱申候特に三年貯金、納稅貯金、保險貯金の取扱は當行の特色に候 大邱府本町一丁目 電話長七五三番 二七三番 支店所在地 安東、倭館、慶州、浦項

大邱無盡株式會社 大邱府十二濱路 電話四四一番

慶北自動車會社出張所 大邱府驛前 大邱安東間、安東榮州間、安東醴泉間

大邱穀物信託株式會社 大邱府錦町六五 電話大邱四八八番
資本金 五拾萬圓 / 拂込金 拾貳萬五千圓 / 創立 大正拾年九月九日 / 營業 穀物賣買ニ關スル淸算受渡其他一般信託業務、倉庫業、運送業、金錢ノ貸付、一前各項ニ關スル附帶業務
取締役社長 濱崎喜三郎 / 常務取締役 坂本俊資 / 同 徐相日 / 取締役 若林誠助 / 同 光成友三郎 / 同 高田眞豐 / 監査役 森淸吉 / 同 徐相鉉 / 支配人 尾野房太郎 / 書記 三ヶ尻廣

株式會社慶尙共立銀行 大邱錦町一丁目一五 電話大邱長二六四番
資本金 貳百萬圓 / 拂込金 五拾萬圓 / 創立 大正九年七月十七日 / 營業 銀行業 倉庫業
取締役專務 宮井正一 / 常務 安藤賢一 / 同 今井浩三 / 取締役 鹽田岩五郎 / 同 合田房太郎 / 同 武田謙 / 同 都崎秀太郎 / 監査役 鹽田角治 / 同 島田恭平 / 同 赤松岩次郎

同 土岐安平 / 同 安藤家隆 / 支配人 白井義三郎 / 預金係 元貞淑 / 貸付係 中井伊八 / 出納係 安澤常三郎 / 倉庫係 李相鎬 / 調査係 北澤深志

大邱印刷合資會社 大邱府上町 電話長一四六番 八七七番
資本金 貳萬圓 / 創立 明治四拾四年參月二十日 / 營業 各種印刷 帳簿製本
社長 吉武甲子男 / 支配人 下石幸也

大邱文具合資會社 大邱府東城町 電話九六六番
資本金 五千圓 / 拂込金 五千圓 / 創立 大正拾貳年五月十五日 / 營業 和洋紙、文房具販賣印刷ニ附帶スル加工製造業務
代表社員 中谷長次郎 / 社員 古鄕昌夫 / 同 三宅源八 / 同 中谷仁平 / 業務社員 山野博

大邱精米株式會社 大邱錦町 電話六五三 一〇一七番
資本金 壹百萬圓 / 拂込金 貳拾五萬圓

創立 大正八年三月壹日 / 營業 米穀ニ關スル一切
社長 宮井正一 / 專務 向阪庄吉 / 常務 濱崎喜三郎 / 取締役 馬場國藏 / 同 山口今朝吉 / 同 光成友三郎 / 同 大楯松太郎 / 監査役 杉原長太郎 / 同 神山正樹 / 支配人 古田傳三郎

米國シンガー製造株式會社 慶尙北道本部 大邱府上町郵便局前
資本金 四億圓全額拂込濟 / 創立 明治三十九年 / 營業 家庭用シンガーミシンの販賣及附屬品販賣
支店出張所所在地 大邱第一、第二、金泉、尙州、醴泉、安東、義城、永川、慶州、浦項、盈德
本部主任 高井鎭 / 本部副主任 任員鎬 / 同 梁海濱 / 書記 柳實洙 / 倉庫係 白致敬

株式會社大正商會 大邱 電話長八二〇、六三〇、六四二、八〇一
資本金 八拾萬圓 / 拂込金 貳拾萬圓 / 創立 大正九年三月 / 營業 穀物繩叭肥料 / 支店、出張所、所在地 金泉倭館釜山
取締役社長 濱崎喜三郎 / 取締役 高由眞豐 / 同 宮井正一 / 監査役 宮本正一 / 同 城家寬三郎 / 支配人 濱崎利三郎

株式會社明治屋大邱支店 大邱元町一丁目 電話四一三
創立 大正九年五月 / 營業 內外雜貨卸商 / 本店 釜山大廳町一丁目 / 出張所 大阪東區南久寶寺町一丁目 / 支店長 原秀猷

大邱運送株式會社 電話長一三三番 二八番
資本金 拾萬圓 / 拂込金 貳萬五千圓 / 創立 大正十一年六月十五日 / 營業 問屋業、運送業
取締役社長 永井幸太郎 / 取締役 太田忠太郎 / 同 古川宗次 / 同 光成友三郎 / 同 伊藤吉三郎 / 監査役 小林誠一 / 同 徐相一 / 支配人心得 藤村篤一

株式會社大邱銀行 電話長七五三番 二七三番
資本金 貳百萬圓 / 拂込金 八拾七萬五千圓 / 創立 大正二年七月七日 / 營業 普通銀行業 / 支店、出張所、所在地 慶尙北道安東、同倭館、同慶州、同浦項
常務取締役頭取 鄭在學 / 取締役 李相岳 / 同 李英勢 / 同 李柄學 / 同 坂本俊資 / 監査役 徐丙五 / 同 尹相泰 / 本店支配人 松尾源助 / 同支配人代理 安啓煥

あれも一時、これも一時 婦人の無常性
抽象的で實際的でない 此の缺點を矯めよ

無常性、いひかへればあれも一時これも一時といふやうにその場限りで永續きがしないといふことゝ駄目のおし方が足らないといふことは今度の震災によつて現れた日本人殊に婦人の

缺點の一つ でありますアメリカ人で歸化した故ラフカデオハーン（小泉八雲）は日本の文化の特色は無常性であるといつて居ります、その例として日本人は割ハシを使つても一度で棄てさしまひワラヂも一驛毎にはきかへるといふやうに一寸間にあへばそれですまして永久的にこもたせやうとする考へがない、家を建てるにしても伊勢の大廟は二十年目毎に建替へるといふのに數年使へればいゝつもりで粗末なものを建てる人がなかなか多い、また山水にしても流れが急であつたり雲や霧の集散が常でなかつたりしてやはり無常性をおびて居るといつて居ります、全く日本人にはあれも一時これも一時といふやうに物事をその場限りですますといふ缺點と最後のとゞめをさゝないといふ缺點がある樣に思はれます、それが殊に

婦人に多い やうです、建物にしても西洋では鐵柵で扱ふところを竹垣ですましたり、ガスのねじや水道のねじにしてもいゝ加減のところでとめてしつかりとしめなかつたり、煙草の吹殼でもほふつたきりで足で踏み消さうとしなかつたり、火消壺のふたもあみだに被せたまゝ忘れてゐたり手紙でも最後になるに從つて亂雜に書いて大切な名前を書きなくつてをくといふやうにいま一と息といふところでやめてしまひますつまり最後を見屆けとどめをさすだめをおすといふことがないのでありますこれはいまゝでの教育でもさうですたゞ抽象的にりつぱで具體的や實際的になるとおろそかにされて居るので役にたたないものであります、ちやうど袋を縫つて底を造らないやうに少しも徹底して居ないのであります、いふまでもなく日頃から小さいことに注意が行き屆いてをらないとそこから

破綻を生じ て遂に大事を惹きおこすことになるのであります、そして最後のとどめをさす駄目をおすといふやうなことは平生から習慣づけておかなければ大事のときにでてくるものではありません、今度の地震でも煮物用の火を消して逃げたりあるひは外へでてから消しにはいつた樣な人は皆日頃の心掛がよかつた人でその

平生の心掛 が非常の時にもまた有効に役立つたのであります、要するに日本の婦人は男子に比べてその場限りで仕上をしないといふことや最後のとどめをさしてだめをおすといふやうな事が缺けて居るのでありますから此際よく考へて禍の源になるその缺點が矯めてゆくことがなにより必要です

九條武子夫人が築地本願寺救護班で幼稚園の先生

ショールの編み方

そろ／＼ショールを編む人が殖えて來ました今年は勿論手編が旺盛ですが新型を外國の雜誌から取る事が一寸出來ないけれど、一般に丈は短く

編方は 變つた物が喜ばれるでせう鈎針よりも棒針の方がむづかしい樣ですが編なれると樂で立派なものが出來ますから棒針の變つた編方を二三申上げませう

まづ五の倍數で目をきめ（普通の太さなら五目で一時です）初め一段表編で返つたら二段目からは表編三つとして糸を針にかけて二目を一つに拔くこれを繰返し最後迄行つたり三段目を同じ方法で

騙戻る 之をくりかへすと美しいヘムステッチの入つたものが出來ます又所々へ段だらに縞を簾の樣に縱糸のみで入れるには一尺おきに入れるとすれば一尺毎に次の編方を入れゝばよいのです夫れは表編一つして針に糸をくるくると二度かけ次の表編をして各糸をかける之を一段くり返し持ち直し編戻る時に表編の所へは表編を一つ入れ間に二つかゝつた糸は外してゆくと丁度二つかけた丈けの長さが簾の樣な處になつて美しくあめます初めはそれを外すとほつれる樣に誰も思ひますがその糸の長さだけが

表編に 加はつて簾の樣に編めるのです若し其部分を長くしたければ初めに糸をかける時に三回なり四回なりまけばまく丈ながく出來ますそれから普通ショールには巾をきめて丈けをあみ進むが多い樣ですが少し面倒でも丈けをきめて巾を編む方が出來上つた時に縱の方向が少しも無理がなく引縮られないので大變に暖かです若しも

一本糸 を用ひてあむ位なら一本糸で右の編み方にして後で二枚を合せた方が倍の温か味があるものです

街頭に出んとする藝術
藝術民衆化の爲めに喜ぶ
彫刻家 雨宮次郎氏談

繪畫 にせよ彫刻にせよ我國ではそれに携はる專門家乃至は貴族及び富豪といふ特權階級にのみ限られて一般民衆とは極めて淺い交渉しかなかつたそれでも藝術家はそれを不思議とせず一般の人も當然のやうに思ひなしてゐたが今度の地震を

機縁 として藝を街頭に出さんとする企てが若い藝術家たちに依つて試みられた果してそれが成功するかどうかは疑問であるが私共はその結果の如何といふ事でなく民衆化されんとする藝術運動そのものに强い興味をそゝられて居る或る一部では

藝術 は藝術を好尙するもののにのみ價値があつて藝を鑑賞することの出來ぬ者には何等の價値もないといふ議論もあるが藝術の目的がそんなに局限されて居るとすれば藝術の存在は社會生活の上から見て餘りに價値少きものとなる故に藝術家は自ら

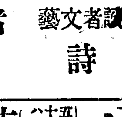
鑑賞 し喜びを感ずると共に一般の人たちもそうずることの出來るやうに藝術的教化を興へる必要がありはしまいかと思はれるこういふからとて藝術的良心を傷してもよいといふ意味でない調子をさげた創作をせよといふ意味でもない

至純 なる藝術的良心を持つて一般人の趣味に投じ而して是を誘掖指導するやうな製作をせねばならぬといふことである前述の如く一部の人にのみ存在に過ぎなかつた美術的作品が此の期に其の牆壁を破り民衆化せんとする運動は藝術の將來のため極めて有意義な企てと思はれる

美術文藝
郷土色に富む 朝鮮詩集出版
內野健兒集

大田中學で教鞭を執つて居る內野健兒氏は靑年詩人として日本詩壇の新進としてこれから打つて出やうとし、川路柳虹氏佐藤惣之助氏等に期待されてゐるが朝鮮に居住した機會に此の詩集を篇し、音沙汰の無い朝鮮詩壇に光明を興へたものである、又同氏の作風は氣障な處の無いものでかゝる人にこそ朝鮮詩壇の啓發は期待される」

讀者文藝 詩



反逆者
石川喜代治

つめたい寒風が路次の辻から吹いてゐる。
おもい教會の
なる鐘の音が私の心を
おど／＼顫はしてゐる。
……鐘はしきりに鳴る。
又も追ひたてられた私！
場末のカフエーに這入る。
白テーブル被ひの上に置かれた
みどりいろ褪せた倭松の一鉢。
その傍のうすい硝子器の
溶けそうなあか金魚が
濁つた藻のみづに大きくゆれてゐる。
アゝ私はこゝでも。
おのれの小さな反逆者に……
肉體の深くに食ひ込んでゐる。
この小さな反逆者に……
そうだ。
私はいつもこの反逆者に。
追ひたてられてゐるのだ。
此處をもでよう……

怪奇物語 寫眞（下）
原田紫山

山田君はビールで舌を潤して『靑年が燒增寫眞を受取りに來たのはつい五六日前だつた。僕は出來上つてゐた寫眞を渡さうと思つて、仕舞つておいた棚の上をひよいと見た。するとどうだ。』

『どうした？』

と私は口を出した。

『その寫眞がないのだ。』

『ナニ？』

『影も形もないので驚いたのさ。』

山田君は今もまだ驚いてゐるやうな顏をして言つた。

『うん、をかしいな。』

『仕方がないから、僕は靑年に寫眞の紛失してゐることを話して、至急にもう一度燒增をしてこちらからお屆けしませうと言ふ外はなかつた。』

『なるほど靑年は變ですな、と二三度言つたが紛失したものは仕方がないので、ぢやよろしくお願ひ申しますと言つて歸つて行つた。』

『うんそして、それからどうなつた。それつきりか。』

『さうぢやない。たゞ寫眞が紛失しただけならば格別の怪談でもないがね。』

『さうだらう。』

『其翌日靑年が又やつて來た』

『ほう。』

『驚いちやいけないよ。燒增寫眞は姉の佛壇の中にちやんと揃つて入れてあつたとかういふのだ。』

『えッ。』

私は呆れてしまつた。

『とう／＼驚いたな。驚くのが當然だ。僕だつてどんなに驚いたか知れやしない。』

『立派な怪談だね。』

『怪談だとも。』

と山田君はうなづいて、

『だが、そこの所はなるだけ秘密にしておいて下さいと靑年はくれ／＼も僕に依賴して歸つて行つた。話はこれで千秋樂だが世の中には妙なことがあるものだね。』

『全くだね。ぢや死んだ女の亡靈が寫眞をこつそり取りに行つたんだね。珍しい／＼。』

と私に珍しいといふことを幾度も口の中で繰返した

山田君はそれから二つ三つ世間話をして妻がまだ歸宅しないうちに歸つて行つた。其のうち妻が歸宅したので私は直ぐその話を妻に聞かしてやると、

『氣味の惡い話ですね。』

と言つて目を丸くした。（をはり）

聲樂家 鈴木信子女史 が又渡米する

聲樂家の鈴木信子女史は獨逸から歸朝早々震災に逢ひ、横濱港に碇泊中の汽船に救はれ、其船で第一避難民としては神戸に送られ、其後關西にあつて慈善音樂會を催したりして己れの災をもいとはず活躍してゐたが、關西の知人等の口ききも入りによつて十二月初旬再び海外に音樂行脚をなすべく帝劇の山本專務から紐育市の興行人たるユーロク氏及シューマンハインク夫人等に紹介せられた關係からまづ米國を目ざして赴く事となり、尙ドイツに滯在中英國への演奏旅行を同地の音樂マネージャーから申込まれた約束もあるので倫敦へも歸途立寄るといふ

傳書鳩

…投稿歡迎… ◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事 ◇中傷や筆者不明の投稿は採らず ◇字體は明瞭に十五字詰五十行以內

防火壁を設けよ
たけお

八日未明突如として上がつた坊火は不幸にして百近い家屋と財寶を灰燼に歸した時恰も未明であつた事、火の手が同時に二箇所から揚つた事が禍いしてかく大事を起したとは言へ一人の死傷者さへなかつたと言ふ事は不幸中の幸と言はなければならない。

◇慘ましい現實に直面して吾人は始めて火災の怖るべきもの忌むべき事を痛感すると同時に火に對する注意を緊張させる、而しそれは當座の刺戟を買ふだけで永續的のものではない、喉元過ぐれば熱さ忘る許り火災は年々歲々繰返されてゆく。

◇府當局者はこの未曾有の大火を前にして消防の擴張を叫び鈴木本町署長は好試練だと言つて反省する所があつた。

◇火災が震災と同じく不可抗の上に概念された御時には御尤もだと贊成する、だが待てよ、有史以來未曾有の大震害を蒙した關東大震災でさへ科學の力は或程度迄自然の暴君の前に抗し得る事を教へてくれた。

◇それにしてもあの喧しい本町の坊火を見、慘い止め得た一、二の防火壁は抑々何を語つてゐるのかしら＝何を吾人に教へてゐるかしら問題の解決はあまりに解り過ぎてゐる。

◇消防の擴張を叫ぶ前に先づこれからの新築家屋にドシ／＼强制的に防火壁を作らす事だ。何と高價な活教訓を無にせぬ爲にも

せきずい 同病にて手足引ツリ腰骨筋痛みシビレ等に効能正しき靈藥あり二錢切手封入申込次第詳報す ◉兵庫縣明石市三番町 元木本家

中風病 余が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる遺傳系統にして其悲しき經驗より得たる良藥一千人を限り名士醫學の力に詳報し ハガキにて照會の方に 新聞名記 進呈す 無代 △兵庫縣明石市仲町 加古忠兵衛

產婆 水上ツタ 京城明治町二丁目三十二番地 電話本局三九〇一番 中央婦人病院前

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 土木建築 **角野商店** 釜山幸町 電話二三三番 振替京城一三三九

京日案內 五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 匿名ハ壹回毎ニ貳拾錢增料金前納ノ事

古本 ●高價買入●是非御試覽を乞ふ 御報次第即刻參上仕るべく候 京城本町二丁目 群書堂 電話本三一九五番

募集 女髮結生徒數名 三ケ月速成美顏術及美裝教授す希望者は郵券封入あれば規則書送付致します 京城本町四ノ五 京城女子美髮學會

結婚 御希望の御方は無料にて御世話致します 直接御來談ありたし 東小門外電話光化門一三三 平山牧場 平山政榮

ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 京城明治町貳丁目三越裏 柔術道場

買入 商品券貸借詳細は電話本局一三四六番へ 地方御一報次第御使者伺ひ申候 京城旭町一ノ二(日の出學校前) 振替京城八六八三番 齋藤商店

恩給 年金退隱料扶助料有價證券買入 公債及び賜金保管通帳 利低立替 京城古市町三五(電本局六九〇) 江州屋本店假營業所

急讓 別莊及住宅仁川本町 右地及仁川本町二ヶ所在 京城南大門外本局七〇七番 白神洋行支店

電話 格安讓り渡し度し 合あり双方共 明治町二ノ一三 電本局一二九三番 伯屋商會

急讓 住宅向き土地建物北米倉町及龍山京町 右至急賣却したし希望者は左記へ 京城南大門外本局二五一七番 白神洋行京城支店

讓店 飲食店至急格安讓りたし 目下盛業中場所新町四番地 大和新地より下る たこ福

賣却 中古舶來大型ストーブ多數あり格安賣却す希望者は至急御照會あれ 電話光化門四〇五番 樗內

公債 及び賜金保管通帳有價證券高價買入れ 恩給退隱料立替低利 京城府古市町三五 電本局六九一番 江州屋本店

讓店 （南大門通三丁目）御希望の方は左及本局電話へ御來談下さい 京城明治町三 電本局一六三三番 小林商會

給仕 年齡十四五歲の男子小學校卒業程度の者至急採用す希望者は本人來談あれ 京城黃金町二丁目 電本局一三八一番 東京建物京城支店

質屋 勉強を專一とし保管安全で御便利に御取扱申上候 京城黃金町三丁目交番横入 電話本局六七六番 丸サ質店

看護 婦及び見習若干募集 希望者は履歷書携帶本人來談 龍山錦町兵營前 電話龍山八二四番 ヘイマ醫院

同支配人代理 崔尙夏
安東支店支配人 許億
優館支店支配人 權泰億
慶州支店支配人 金淡根
浦項支店支配人 金顯泰

株式會社 慶一銀行 大邱府市場町 電話五四〇番
資本金 貳百萬圓
拂込金 七拾萬圓
創立 大正九年五月廿一日
營業 銀行業
支店 密陽支店
頭取 張吉相
專務取締役 張稷相
副支配人 出倉爲一助
支配人代理 權泰部
貸付主任 殷成文
預金主任 韓昌烈
爲替主任 姜沫
計算 金曄
庶務 崔周寧
出納 柳錫榮
調査 李鍾翰

株式會社 鮮南銀行 朝鮮大邱 電話一〇番
資本金 參拾萬圓
拂込金 全額拂込
創立 大正元年八月十日
營業 銀行業
支店 金泉支店
頭取 小倉武之助
次席 權藤哲乘
出納係 鈴木旗作
預金係 馬場嚴
同 崔鍾經
爲替係 三浦正夫
貸出係 徐文圭

計算係 石橋健二
外務員 岡村德太郎

慶北自動車株式會社 電話三六八
資本金 三拾萬圓
拂込金 七萬五千圓
創立 大正十一年二月十八日
營業 乘客及、荷物、運送
出張所 大邱出張所大邱驛前
主任 正七位勳六等 北村豐太郎
事務員 小山守三
運轉手監督 大家興吉

大邱無盡株式會社 電話四四一番
資本金 參拾萬圓
拂込金 七萬五千圓
創立 大正十年十一月十日
營業 無盡ノ經營
取締役社長 永井幸太郎
取締役 光成友三郎
同 小林誠一郎
同 渡部勘一
同 坂民治郎
監查役 立島領三郎
同 中村喜一
同 加茂儀作
支配人 米田靜男
總務 池田晃二
營業 影山照治郎
計算 中野武八
同 李廷海

大邱土木建築組 電話八〇八番
營業 土木建築業
常任顧問 永井幸太郎
相談役 加茂儀作
同 桑野金太郎
組合長 山根吉太郎
副組合長 坂民治郎
同 渡部勘一

常議員 岡本小三郎
同 中西彥三郎
同 福田善三郎
同 柴垣七郎
同 椎橋四郎
會計 橋本萬治郎
評議員 坂民治郎
同 橋本萬治郎
同 岡本小三郎
同 渡部勘一
同 加茂儀作
同 吉原軍太郎
同 田村源藏
同 田淵彥四郎
同 中西彥三郎
同 桑野金太郎
同 山根吉太郎
同 福田善三郎
同 江島重太郎
同 佐野平藏
同 柴垣七郎
同 椎橋四郎
同 世良淺吉
同 松原長太郎
理事 小宮久男

株式會社 大八社 朝鮮大邱府東城町二丁目 電話一〇〇七番 振替京城一〇八〇一番
資本金 拾萬圓
拂込金 參萬圓
創立 大正十年七月十日
營業 一土木建物賣買、貸借並仲介二、金錢貸借及仲介三、土地建物調查鑑定其管理四、土地ノ埋築並債權債務引受諸物品委託取次五、動產不動產及金錢物品取立其他一般信託事務
專務取締役 立木要三
取締役 野原信治
同 志村長平
同 森清吉

同 江崎恒人
監查役 金澤健雄
同 寺田善作

朝鮮生糸株式會社 大邱東雲町一六五 電話長六二六番 八三一番
資本金 壹百萬圓
拂込金 七拾五萬圓
創立 大正八年五月
營業 製糸及蠶種製造
支店 光州蠶種製造所
出張所 濟島蠶種製造所
取締役社長 尾澤福太郎
同 山本桑太郎
同 賀田以武
同 原田金之祐
同 岡野錦二
支配人 神山正樹
現業長 今井芳彌

大邱物產貿易合資會社 電話百十六番
資本金 拾萬圓
拂込金 拾萬圓
創立 大正十年三月十五日
營業 各地物產委託販賣、大分セメント、壁の素ボーライト
代表者 河井朝雄
出資社員 武田百藏 外六名

大興電氣株式會社 電話 五八 八四 二八
資本金 七拾萬圓
創立 大正二年八月四日
營業 電燈動力、電氣機械類
支店 光州、金泉、浦項
出張所 成興、
取締役社長 小倉武之助
常務取締役 靑木重信

取締役 內田六郎
同 谷口小次郎
同 吉武甲子男
同 寺本幸太郎
同 山上三樂
監查役 松田德次郎
同 若林誠助
相談役 鄭在學
同 野口遵
同 達捨藏
同 福島伊平

朝鮮鐵道株式會社 大邱出張所 電話七〇〇番七〇二番 七〇四番、一〇二八番
資本金 五千四百五拾萬圓
拂込金 一千七百五拾萬圓
創立 大正十二年九月一日
營業 鐵道運輸並ニ附帶事業
本社 京城外ニ出張所五ケ所
所長兼運輸係主任 紅松久太郎
庶務係主任 松崎浩
工務係主任 唐澤勇
工作係主任 下村種之亟

開寧土地合資會社 慶北金泉郡
資本金 壹萬八千五百圓
拂込金 壹萬八千五百圓
創立 大正九年九月
營業 農場之經營、土木之買賣、肥料之取次、農業資金融通
無限責任社員 伊藤爲治
常務勳七等 伊藤孝省
事務擔當 金洪基
同 申學均

大邱共益購買組合物品供給所
大專購買組合物品供給所
合資會社 山北商店 電話九〇六
資本金 八千圓
拂込金 全額
創立 大正八年八月一日
營業 食糧品、雜貨、帝國火災保險株式會社代理店
出張所 大邱府南龍岡町
代表社員 山北光德

洋行 韓文自動車株式會社 電話大邱一一七 慶州一六 浦項九番
資本金 十五萬圓
拂込金 第一回
創立 大正十一年六月一日
營業 自動車營業
支店 本社慶北浦項
社長 文明瑞
專務取締役 靑木勝
常務取締役 上田義雄
同 前田熊次郎
取締役 平松木吾
同 金英渫
同 李起成
同 韓樂玄
監查役 平野保信
同 森永忠藏
同 韓圭烈

株式會社 山上商會 慶北金泉郡金泉 電話二六番 一〇五番
資本金 拾萬圓
拂込金 貳萬五千圓
創立 大正拾年參月拾日
營業 運送業、土木建築請負業、商事委托販賣業、代理業
支店 慶尙北道尙州出張所
取締役社長 山上三樂
取締役 白木金次郎
同 末富政助
監查役 鹽井太三郎

東洋杞柳株式會社 大邱府鳳山町壹七貳ノ壹 電話長一〇一番
資本金 貳百五拾萬圓
拂込金 六拾貳萬五千圓
創立 大正九年八月五日
營業 杞柳ノ栽培、杞柳原料賣買、杞柳製品製作、植林及農事經營
農場 慶北達城郡月背
同 善山郡龜尾
取締役社長 大橋松太郎
取締役 杉原長太郎
同 鄭在學
同 馬場國藏
同 大橋幸雄
同 河內篤三郎
監查役 湯淺睦藏
支配人 檜垣伍狼

大邱起業株式會社 電話七三 二一四
資本金 貳拾萬圓
拂込金 六萬貳千圓
創立 大正五年十二月
營業 宅地建物賣買貸借土地建物並金錢貸付年月賦償却方法ニ依リ賣買讓渡ノ目的ヲ以テ土地建物ノ所有、土木建築請負設計監督
取締役社長 從七位勳六等功五級 向坂庄吉
專務 木村竹太郎
同 藤繩文順
同 吉武甲子男
監查役 加藤一郎
同 伊藤吉三郎

高麗窯業株式會社 大邱錦町二丁目一八四番地 電話長六〇三番

新案特許・登錄商標 最新式 **カーリーフ帳簿**（一名引出式帳簿）カタログ進呈 大邱東城町 大邱私書函二三號 **大邱文具合資會社**

大邱精米株式會社 大邱府錦町 電話 五六三番 一〇一七番

家庭用職業用 **ミシン月賦販賣** シンガーミシン會社 慶尙北道本部 大邱府上町郵便局前

穀物、繩叺、並肥料 株式會社大正商會 大邱府元町一丁目

活版石版 **各種印刷** 大邱府上町 大邱印刷合資會社 電話長一四六番

一般銀行業並ニ倉庫業 誠實ニ取扱ヒ申候 **株式會社慶尙共立銀行**

誓 文 拂 ひ

御慶事を機として 贈位の御沙汰
朝野の功勞者も表彰

攝政宮殿下の御慶事は明年一月下旬より二月上旬迄の間に於ける吉辰をトし行はせらるゝ御豫定で當局では鋭意準備中であるが尚この機會に於て全國の勤王志士、碩學鴻儒に對し贈位の御沙汰あるべく議に全國各縣より內閣に申請した贈位候補者約千三百名中より目下國分、村田、和田各內閣囑託の手で鋭意詮衡中であるから年內に決定するであらう尚同時に朝野の功勞者に對し授爵昇爵又は叙位叙勳其他の行賞がある筈(東京電話)

大京城が吐出す 塵埃の選別試驗
肥料としての價値はゼロ 埋立に使へば最も都合がよい

京城市內から搬出さるゝ塵埃に就いて郵下田技師の手で選別試驗を行つた九月分の成績は左の通りである、可燃物が四一パーセント、肥料分が一パーセント、無機物が二パーセント、金屬が二パーセント、土砂石塊が五四パーセントで之れから見れば塵埃として最も處理上都合のよいのは埋立である、其次には燒却であるが肥料としての價値は殆どゼロである、他の都市の塵埃に比して見ると可燃物が割合に多く其代り肥料分が尠くて土砂や金屬が多い、而して府內でも可燃物の多い方面は黄金洞、鮮銀前、藥峴町、光化門附近、太平通り等で五割以上を占めて居るが東大門鐵路二丁目附近は僅二割に過ぎない、そして可燃物の尠い處は必ず土砂石塊が多い、之に依つて其道路や附近の狀況が塵埃を通じて窺知せらるゝのである、土砂石塊の最も多いのは東大門方面で約八割を占めてゐる、其次は淸凉洞、鐵路二丁目で最も少いのは光化門附近や鮮銀前である、道路の善良な事が與つて力あるのである此の成績を前年同月のと比較すれば土砂石塊は四パーセントを減じ、可燃物は九パーセントを增し、肥料分金屬の含量は減少して來た、此の比較中で土砂石塊の減じた事は明かに道路の改善と搬出の頻繁等に依つて塵埃品質の向上を示すもので可燃物の增加した事は是亦家庭產物の向上の一面を示すと共に塵埃箱の整備を示すものである、塵埃の處理は都市として重大なる問題であるが斯くの如く塵埃の品質が漸次改良され發達しつゝある塵を見て殊に金屬類の著しく減少したるを見ても肥料分の減少を見ても生活問題の緊縮と注意とが塵埃の一端にまで現れたるものと見て喜ぶべき現象である、

歌御會始選者

十二日左の通り御發表相成つた(奉天電報)

正四位勳五等 阪正臣

▲大正十三年歌御會始め選者被仰付

▲大正十二年歌御會始め御題は『新年の志しを言ふ』と仰出され奉行は御歌所參候金子有道、根本新之助氏に任命されたが十二日を以て御歌所寄人阪正臣氏に對し臨者仰付けられた(東京電報)

湯島聖堂 復興に決定

大震災から續いての大火災は帝都の重な建物の大部分を灰燼にして了つた、其何れも惜からぬはないが、とりわけ德川幕府が心を籠めて造營し、當時文教の中心であつた湯島の聖堂——それを火災に罹らせまいと、周圍に繁く森を茂らさせて『將門の前に孔子が尻を出し』といふ川柳さへ出來たほどの江戸以來の名所——近時殊に鮮人の觀光團などが一番樂しみにして參拜し日支親善にも重大な意味を有つてゐた大切な建物を共に烏有に歸せしめたことは惜みても尚餘りあることである。震災以來特に國民的に文化復興の必要が痛感してゐる際、二千年來我民心を支配して來た儒教の根本中堂たるこの聖堂を失つたことは思想方面から見ても遺憾の至りである。ところが罹災てから文部省よりその保管を委託されることになつてゐた斯文會では是非これを再建して舊觀に復したいと會長德川公爵、副會長澁澤子爵、阪谷男爵、顧問清浦樞密院議長、總務服部文學博士など非常に奔走盡力して居られ、既に文部當局とも會見相談し取あへず假建築をして來春の祭典までには新しく樹木を植ゑ周圍の垣をも修繕して參拜に不自由なからしめる事にしたさうである

光化門分局 參觀で賑ふ
日曜は約二千

十四日まで公開する光化門電話分局の參觀人は初日七百三十人、十一日の日曜日は千八百餘人と云ふ大入で局內雜踏を極めたが之に就て同局松本主事は語る 最近の呼出數は一日二萬六千三百六十通話で一時間の最繁呼數は一萬二千三百五十である、當局は官廳の多い爲め本局や龍山局よりも忙しい、十一日の日曜には觀覽者殺到して交換臺を覗き込むので交換が思ふように出來ず事務員から小言が出た位であつた 階上の一室には電話事務員の餘暇を利用して製作した手藝品を陳列して之も一般に公開してゐる

夥しい人の津波
車掌運轉手の試驗に十倍からの應募者

『不景氣な時は給料取が一番だ』と小商人などは靑息吐息で溜息を洩らしてゐる、殊に朝鮮人の間には今まで商賣してゐた者が急に何んでも宜いから勤めをしたいと云ふ希望者が多くなつた、爲めに今まで募集に首を捻つてゐた職業に府內紡織女工數百名が殺到でも反身になつてゐても宜い素質の人がドシ〳〵集まると云ふ具合に殊に府廳及び各工事場の人夫募集などは近來稀な豐年であるとの事だ、數日前高陽郡廳で鮮人事務員を四人募集した處が應募者が實に百八十人からあつたさうだ、警察官講習所でも巡査の志願者が三割位殖えたと語つてゐる、東大門の電車課で十一日から施行されてゐる運轉手試驗は四十名を募集するのに四百名からの應募があつた、右に就いて小松崎主任は語る『最近電車の運轉手車掌の志願者がずつと殖えて、その上素質がよくなりました、尤もふだんでも二百五十名から多い時は三百名の受驗者があつたのですが此度のやうに多いことは滅多にありません』

大阪に於ける 朝鮮人協會の活動
同胞救濟について計畫

大阪市南區日本橋五丁目にある朝鮮人協會總本部では今回大阪市の內外に居住する鮮人約六萬人に上つたので住宅難或は震災等に依る失業者徒々激增し其上此度の震災で大阪に移住するもの多く之れが爲め朝鮮人協會總本部に於いては無料宿泊所無料職業紹介所案內掛り等を設けて彼等の生活の安定を得せしめる爲め奔走してゐるが同本部では一般の喜捨金を集めて十七、十八兩日大阪中央公會堂に於て筑前琵琶、浪花節、瑠璃踊り等の名人會を開いて義捐金を集める由(大阪電報)

神符を押賣り

廣島縣山縣郡戸河內村生れ佐々木米助(三)は本月一日朝鮮方面より京城へ來り南大門通り五丁目京城旅館に滯在してゐる者であるが其筋の許可なく數日前より出雲大神宮の神符を二十錢以上に押賣りして居るのを本町署員等に發見され說諭された

築港を徘徊する女

十一日朝仁川築港附近を見すぼらしい廿歲前後の內地人らしい女が折柄の寒さに羽織も着ず徘徊し居るを水上署員が發見し取敢ず本署に連行したがこの女は大神沙河口料理店大阪館方酌婦金福順(二〇)と云ひ鎭里太浦へ歸る積りで第二十一共同丸にて大連より來たが旅費の上路金に窮して居る旨を申し立てたので保護を加へ原籍地へ照會中(仁川)

下關の虎疫は眞正
患者は發動機船の水夫 系統は壹岐方面らしい

九日下關港に疑似コレラ患者一名發生し即日死亡したが糞便檢鏡の結果眞正と決定した大阪方面にコレラ流行の際とて官憲の狼狽一方ならず海濱一帶に亘り豫防に努めてゐる、下關の患者は對馬神の浦から歸つた發動機船出征丸水夫松村鎗造(二八)でコレラの系統は長崎縣壹岐方面らしいと、下關、壹岐兩地とも朝鮮及關西方面との關係深く福岡、山口兩縣にてはコレラの右兩地方侵入を恐れてゐる(門司特電)

勞働聯盟會員へ求刑

偵下に反對し家に同盟罷業した籠業女工に加勢して暴行傷害を働いた勞働聯盟の金南洙、金瑞爵、金集鉉、崔漢に對する公判は十二日京城地方法院で開廷、立會檢事は各被告を懲役六ケ月に又罷業に關する書類を配布した金南洙、尹德炳、李準燦に各罰金百圓宛を求刑した

駐在所襲擊犯人
九名逮捕さる

平北寧邊警察署では十月下旬二日に亘り管內一齊捜査に從事した結果先に管內駐在所を襲擊した不逞人場學後外八名を逮捕したが取調べの結果同人等は十月初旬同郡大平面事務所を襲擊し附近に居住せる金六龍を射殺した犯人も判明し同時に關係犯人四名を檢擧し引續き取調べ中である(新義州)

武器密輸
犯人檢擧さる

靑島日本領事館で發見した第二滿王丸の銃器密輸入事件に關し兵庫縣刑事課では去る八日以來神戸市平野神山町梁源之(三)、上筒井通り七丁目得能政吉(三)外二十餘名を引致嚴重取調べた所彼等は海王丸密輸以外に得能を首領として爾來拳銃、彈藥等價格十萬圓のものを殆ど毎船ごとに神戸から靑島方面に密輸した旨自白した彼等は靑島に根據を有し內地各港に手先を配置し常に密輸船の內地と連絡を保ち各船の機關長其他を巧に買收してゐたものである(神戸電報)

東洋大學事件
豫審決定

東洋大學々生の騷擾事件は其後東京地方裁判所檢事局にて嚴重取調べ中のところ此の程漸く豫審終結したが該書類は三千四百枚に達する浩瀚なものだと(東京電報)

遭難者追悼會
十五日城津で

去る一日城津沖で會寧丸と衝突沈沒せる晋州丸の乘客及船員遭難者の追悼會を來る十五日城津日蓮宗布教所に於て擧行する事になつた(城津)

義列團員逮捕
寛甸縣の保甲隊

寛甸縣大遠に駐屯する保甲隊長鄒錫山は部下十餘名を率ひて不逞鮮人討伐のため或る地點に向つた處數日前寛甸縣下漏河に於て武裝せる義烈團の一派を發見し隊長以下四名を逮捕しモーゼル式拳銃一挺、拳銃一挺を押收し身柄は目下同縣公署に留置中

刺繡品陳列會
本日も開催

在京城佛國西婦人團主催の刺繡品陳列會は豫定の如く十二日午前十時から日本生命ビルディングに於て開催、雨中にも拘らず多數の入場者あり賣揚高も相當の額に達したが主催者側では此の日の盛況に鑑み最初一日の豫定であつたのを更に一日延期し今十三日も引續き是を開催する事になつた

軍隊の手で檢束された 擡頭社員の行方
警視廳へ捜索を願出る

去る九月五日午後一時頃東京府下王子町政治結社擡頭社に赤羽工兵隊の兵士九十三名が來て同社の柴田鐵雄(三)田中正(三)谷澤勇次郎(二)の三名を檢束し去り次いで八日夜再び宮下秀次郎(二)を檢束し去つた切り其後右四名の消息がないので同社の一人小池信三郎(三)は近衞師團司令部に出頭して寺田大佐に面會し檢束の理由と消息につき質したる所同大佐は翌日直に三名を釋放し宮下は司令部へ護送の途中本郷赤門前で逃走して了つたから其後の事は知らぬと云つたので同氏は手分けして搜査したが皆目判らず近頃主義者と間違へ虐殺されたとの風說があつたので小池は十二日警視廳に出頭し正力官房主事に面會し宮下及行方不明の右三名の搜索方を願出た(東京電報)

京鐵局軍人會
飛行機見學

京鐵局在鄕軍人鐵道分會では來る十二月一日龍山出發二日平壤着飛行第六大隊を見學の上牡丹臺に於て現地講話を聞く由

娼妓のドロン

仁川府敷島遊廓福實樓抱娼妓事長崎縣壹岐郡田河村生れ界ツル(三)は十日無斷家出し行方を晦ましたが京城方面へ高飛びした形跡があり府內各署へ捜索願ひを提出した

夫に毆打されて

十二日午前二時四十分頃淺江人道橋上を徘徊する四十歲前後の鮮婦人があるので派出所の巡査が怪しみ種々取調べた所同人は鍾路二丁目百九十番地柳鍾柱の妻李順和(四)と稱し夫に毆打されたので投身自殺を企てんとした旨申し立てたので龍山署に保護を加へた

鍾路の小火

十二日午後三時十分頃府內鍾路四の一四二番賀商張賢煥方溫突焚口より出火し表通りの精米所洪泰鎭方の倉庫に燃え移り大事に至らんとする處へ常備消防隊が出動し即時消止めた

郡部の火事

高陽郡崇仁面路十里一七七番地農業李敬植方より十二日午前九時頃失火し溫突四坪一棟を燒失して鎭火した

本町の火事で成金が出來た
噓かまことか噂をちよいと

本町の大火で火事成金が出來た昔から『燒太り』と火事の度に身代が大きくなる者もあるが本町の火事は火が餘りに早かつたゝけ一物も持出し得なかつた人が多く『燒太り』所の騷ぎでなく燒細つて復興は覺束ない人もあるらしいが其反面には又大小の火事成金が出來て節季を控へた昨今不景氣風は何處を吹かと嘯いて居る成金が出來た燒跡火災と他の二三會社と契約して居た丸一吳服店の商品は大分燒失したが中には半燒半燒や水のかゝつた反物は保險會社側で九日夜より大安賣投賣をやつた之を傳へ聞いた安物買ひの人々で丸一の燒跡は人の山で身動きも出來ずその夕刻から深夜の二時頃までで明治町通りは通行出來ない位であつたので警察當局では之を禁止した保險會社側では殘り品數萬點を金一千圓也で明治町の某に賣却した某はそれを十一日晩迄に全部を賣盡してホクホクものだとは飛んだ火事成金が出來上つたものだ中にはしこたま買込んで小賣で儲けた連中も尠くはないと、尚丸一吳服店で自ら處分してゐる樣に解して居る向もあるらしいが同店は既に保險會社に一切を讓渡して居る由である

尻の据らぬ一山の住民
毎日千何百人と云ふものが出たり入たりする

京義線一山驛の附近には戸數が五十戸ばかりしかないが警察の外に、郵便所、面事務所、金融組合がヅラリと並んで居る少し奧に入るとスリチビが五六軒と牛肉屋が四五軒と其外吳服店、雜貨店も五六軒ならんで居る僅五十戸の村落にしては大變な盛式だと思つて警察に行つて聞いて見ると一山部落として成る程五十戸內外だが此の警察の受持區域には約六萬人間が住んで居る而して之等の日用雜用品は總て一山部落が供給して居るのだ殊に牛肉の如きは目下農家の收穫時期であるから一日四五頭位はペラリと賣れるといふのは朝鮮人の風習として後の日に食なくなつても此の收穫時期だけはうんとご馳走を食込むのださうだ住民は多く農業に從事して居るから性質は概して溫順な方で警察事故としても多くはコソ泥か姦通位なもので詐欺強盗とかいつた樣な犯罪は極稀だといふところが警察で一番困るのは住民の移動が非常に激しいことである每月總人口の百分の二位づゝ管外へ移る者管外から入込む者がある百分の二といへば總人口六萬人であるから千二百人といふものが出たり入つたりするのだから戸口調査が容易でない折角調査して置いて翌月行つて見るともう千何百人といふ者が出たり入つたりして居るのには手が附けられない一定の場所に長く居住すれば自然自己の信用とか體面とかを重んずるやうになるのだが浮草の樣に漂ひて居ては所謂『旅の恥はかき捨』といふ處になるので警察としては成るべく移動させないやうにと骨を折つてゐるが無暗に居住移轉の自由を束縛することは出來ないので弱り切つてゐると云ふ事である

秋季弓術大會

朝鮮社友會弓道部主催の秋季弓道大會は十一日午前九時半から社友會場內射的場にて開催鋳田氏の永射に始まり五段的取五十射の競技を行つたが參加者は京城、仁川水原等の各驛選手五十餘名で頗る盛況を呈した當日の入賞者左の如し

一等石黒(滿鐵)二等淵上(大田)三等齋藤(仁川)四等門田見(滿鐵)五等的野(京城)六等鎌田(龍山)七等入島(滿鐵)八等清田(仁川)九等阪本(滿鐵)十等豐永(水原)金的々中者吉野(水原)

濠中に墜落

府內黄金町宮內に居住する貞洞總督府分室炊事課小使沼田參三郎(三)は十一日午後九時頃酒に醉拂つて自轉車に乘り西大門二丁目附近に差蒐つた際濠中に墜落した左頭部を強打し人事不省となつたが間もなく蘇生した

陸軍庭球納會

大田第三大隊庭球部では十一日官舍コートに於て本年の庭球納會を擧行したが盛會であつた(大田)

聲樂家 關鑑子孃
が復活する

ノドに腫物が出來て手術を受けた爲に二度とステージの人とはなれまいとまで噂された愛嬌もの〻聲樂家關鑑子さんは手術後の經過がよくて滿一ケ年の休みから前にもまさる聲量にかへつて充分恢復したのでこの二十三、四兩日に小石川の第二高女主催で擧行する慰安音樂會のステージを皮切りに復活の一聲を擧げることになり愛好家連を驚かさうとひそかに練習に餘念がない本郷駒込林町百五の自宅で鑑子さんは語る『昨年は餘りお受け致したものですから恐かりノドを痛めましてちやうど十一月二日に入院しなければならないことになり腫物の手術でしたから二度とステージには立てないだらうと實に心配致しました、それから十日ばかり過ぎて母がなくなり弟や妹の世話まで背負はなければならないやうになつてしまつたりして大變忙しくなり練習どころでなくノドの苦痛も去りませんでしたので滿一箇年は過ぎましたが、この頃では却て前よりかよくなりました今度囑託を受けて居ります府立第二高女の罹災學生救護、慰安音樂會がありますので校長さんからお話を受けましたので大和田愛羅さん、服部さんと共に出ることに致してゐます、曲は自分の好きなものもあり肩の凝らないものも考へてゐます、すべてはペツ先生(音樂學校教授)とも御相談したいと思つてゐます』と

町洞總代の招宴

十一日午後七時より國一館に於て鮮人側町洞總代は今回仁川府內務課長に榮轉せる大河內岩氏及び退職せる越川島吉氏の送別會と最近就任せる加藤衛生、河野土木、多田水道各課長の歡迎會を兼ね酒宴を張つた

鳥水亭 すき燒 本町三丁目大樂館橫 共久家 電本一三八三

全鮮銀行會社 商店組合名鑑
本日より本紙上に揭載

本名鑑は朝鮮に於ける各種銀行會社、大商店、各地金融組合及其他諸組合の名稱、內容、並に商業會議所評議員、道府協議員、銀行會社員及學校組合議員諸士の氏名職業等を抄錄したるもので本日より本紙上に、連續揭載し切取り式として讀者諸君の便覽に供する事にしました。總督府發行の職員錄と相俟つて裨益するところ極めて大なるものがあらうと信じます

京城日報社

映寫幕

三人妻(喜樂館)十三日から秋季特選名畫大會を開催する、三人妻は故尾崎紅葉初期の作で山本嘉一を初め岡田嘉子以下の女優五十餘名が出演し玄人筋では女優の顔見せ寫眞だと噂して居る、實寫『タイプライター製造』ニコ〳〵『大噓突き』時代劇『吃の又平』六卷、パテー映畫、ルスローランド主演の連續『ホワイトイーグル』二回目四卷、間奏樂『キラツカンオーケストラ』

『血の叫び』(大正館)松竹キネマのよく取材する滿蒙を背景にした活劇編である、勝見、正邦、柳本、奈良の蒲田の猛優に川田、栗島等を配し馬賊と鎭撫使の間に纒はる哀史を睨つたものである、外にニコ〳〵『日曜學校』正喜劇『酒の世の中』五卷、人情劇『大馬鹿者』六卷

剃刀(黄金館)中村吉藏氏の脚本『剃刀』を模倣した松竹の現代映畫である、姉娘お筋(五月信子)妹娘お君(柳さく子)と紙問屋の息子新吉(兒島三郎)高利貸(赤賀)に纒はる女の意氣地と情話とを主材にした現代映畫である

演藝案內

大正館 松竹特約 毎日晝夜
當る十三日より三大名畫封切
△ゴールドウヰン社 ◆ニコニコ劇『日曜學校』全二卷
△ゴールドウヰン映畫 正喜劇 酒の世の中 全五卷
△メトロ會社提供 人情劇『大馬鹿者』全六卷
ミルトンシルス演 解說高宮敬一郎
△松竹キネマ特作現代映畫 滿蒙大俠鬪劇『血の叫び』全五卷
勝見▲正邦▲川田▲押本▲奈良其他蒲田幹部總出演▲解說桂旭天
廣汎なる滿蒙の野は珍の率る數百騎の大馬賊に蹂躙された、無敏の彩部長は部下を激勵し彼等を殲滅せんず勢ひに大征服は開かれた亂射亂撃鎬を削る大亂鬪!—の後頭目珍は彩を逃亡した、官職を免ぜられた彩は平難の夢を醒ませ愛妻と共に佗しく移住せねばならなかつた奇しき運命の神は彼等の境涯に何物を興へたか?流る鬪の兄珍は鬼神の荒れ狂ふが如き復讐の執念に猛烈なる世を呪ひ人…

中央館 マキノ映畫 每日晝夜
當る十三日より特選映畫提供
〇〇實寫ユニバーサル週報 一卷
〇衣笠貞之助、島田嘉七、橫山運平、高島健一共演試作大映畫
新派大悲劇 老僧の戀 全五卷
夜毎お寺の鐘の音は世の無常を呪ふかの樣に村の森までも悲しく響いて行く流浪の果蹄つた實致の父と死しい秘密を聞き始めて知つたら父と死んだ哀れにも悲しいお半生を淚なく見る事は出來ません
〇エディポーロ氏快演 連續 大魔王 四卷
冒險 メルトン家の財産の秘密は解けた指輪はサタンの手にあるジャックの決死的活躍の時は來た見よ!!火花散る大爭鬪を
〇マキノキネマ株式會社超特作
〇市川幡谷片岡市太郎大力演
天下の御意見番と魚屋多助
劇 大久保彦左衛門
奇骨稜々たる彦左衛門の珍言奇行は時谷氏の天才的演出に依りその當時を思はしめ至り近來無き名畫マキノキネマ自慢の大作

大冒險大活劇 大連續 英雄キッド 全三十卷 四卷公開
滿都に於て熱狂的歡迎を受けたる大連續の幕は開かれた、世界的冒險俳優ポローの快腕の唸りを聞け
僕に壯快をおぼゆ!!
松竹キネマ傑作品 現代映畫 剃刀 全五卷
お勝五月信子孃 お君柳さく子 お梅三村千代子孃
思はぬ殺人罪を犯して引かれ行くか務には痴呆の妹を殘して行くのがどんなに辛かつたでせう落つる熱い淚は姉と抱かれた妹の頰にまで傳つた。

喜樂館 直營 日日 坂本町一丁目 電話五九七番
▲十三日より秋季特選名畫大會
▲實寫 タイプライター製造
●ニコ〳〵 大ウソツキ
▲京都スタヂオ初秋特作品 尾上松之助、片岡長正主演
名畫奇蹟 吃の又平 六卷
うすら寒い秋の風吹く琵琶湖畔に不遇の身をかこちつゝ專念に繪筆に精進する吃の青年繪師があつた後年の大津繪元祖として立ちし彼にも『若き日の惱み』があつた
●パテー映畫ルスローランド孃主演
連續 ホワイトイーグル 第二回四卷
突如として黒人を襲撃する白馬の怪騎子!破壞に次ぐ破壞に亂鬪死鬪は正にクライマックスに入つた
間奏樂 キラツカンオーケストラ
▲向島定期特作ケ藝映畫 文豪故尾崎紅葉山人遺稿
山本嘉一以下美人女優五十餘名
柳橋情話 三人妻 七卷
藝妓は戀をするだらうか藝妓は戀を捨てゝ黄金の山に喜ぶだらうか又た世の處女は黄金の前には戀と異る所ないだらうか柳の影に灯影ゆらめく紅燈の華やかな歡樂が生んだ大肉慾史である故人の筆は文章そのまゝをタイトルとして生かし得て遺憾なし

黄金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜
館主土坂持讀りの特別番組
實寫 フイリッピンの水牛 全一卷
ハンクマン喜劇 〇滑稽 コレ〳〵は珍な映畫 全二卷
ファースト、ナショナル映畫 リチャード、バーセルメス氏主演
人情劇 荒浪と戰ふ男 全六卷
『東への道』『乘合馬車』で有名な俳優の出演映畫です是非御批評
スターシリアル映畫 エディーポロー主演

巨彈連發
拾參日 封切 松竹現代映畫
滿蒙大俠鬪劇 血の叫び 全五卷
勝見、正邦、川田、押本、奈良其他蒲田幹部總出演
ゴールドウヰン社映畫ウヰル、ロージャース演
正喜劇 酒の世の中 五卷
メトロ映畫……ミルトンシルス演
人情劇 大馬鹿者 六卷
大正館

十三日より公開 特撰名畫大會
ファースト、ナショナル映畫
大活劇 荒浪と戰ふ男 全六卷
リチャード、バーセルメス主演 獨立第一回傑作
[illegible]ドッ
エディーポロー氏主演

剃刀 全五卷
原作者村芳亭氏
主演 五月信子孃 助演 柳さく子孃 三村千代子孃
松竹共營 黄金館

柳橋情話 三人妻
十三日より堂々公開
旋風的活躍 大淫慾描寫 性慾の露骨
絢爛眩き許りの情熱の殿堂に悩み多き女性を廻る情火の渦
山本嘉一 小泉嘉輔 酒井米子 川島柳峰 澤村春子 水木京子 外女優三十名出演
喜樂館

明治町 電話二六〇 浪花館
十二、十三、十四三日間午後六時より
浪花會秋季淨瑠璃會
初日(十二日)御祝儀入登壽時一 盛陣屋ほまれ合邦勝星鑛由代東入 太十水富安達春日龍坂花子壹四 屆二日目(十三日)御祝儀入登咄 吉お宮御所櫻昇玉三千歲妙心寺 づみ太十壇浦坂陸奥守四寢鶴沼 淡日大門阿宿一糸三日目(十四日)御祝儀入登御所旭昇三日丸翁呂 小磯ヶ原竟竹雀丁子壹四筋松玉三 堀秋鈴ヶ森花子四谷染イ太十吉輔
入場無料

龍山 開盛座
當る十一月十二日より開演
喜劇 白鳥會一行
藝題 毎日替り 每日正六時開演
女優の部 龍子、時子、濱子、三保子
いろは順 春蝶、年蝶、夢蝶、富士蝶、壽太郎
男優 花蝶、英一、喜樂、文蝶
福太郎、三平、正朝、英蝶

魂の力 【第百十一回】

中川雨之助作　小寺柳村畫

悔と恐れ

それから又座敷では酒が始まつた。

京子は何とかして彼の金を大館の懐へ戻す機會は無いかと、そればかり考へてゐたが、然うした機會はたうとうやつて來なかつた。彼女の心は、鉛のやうな悔悟の念に、強く支配された。

客も藝者たちも、一緒になつて陽氣に笑ひさゞめいた。その中で獨り京子だけが暗いノヽ穴の底に居るやうな心持で座つてゐた。

彼女は人知れずソツト懐の紙幣束を握へてみた。そのたんびに怖ろしい運命が急に負ひかぶさつて來たやうに思はれて、胸は痛むし、全身には氣味の惡い惡寒を覺えるのであつた。

けれど今彼女には只一つの心頼みがあつた。それは大館がもしや獨りで一番最後まで座敷に殘りはしないかといふことであつた。彼と二人きり對向かひにでもなるやうなことがあれば、その時こそウンと酒を勧めて、酔たまぎれに金を戻して置かうと思ふたのであつた。

ところが、彼女のその心頼みも空しく絶えてしまつた。やがて時間が來ると、一旦お開きといふことになつたのであつた。客は皆支度をしてドヤノヽと歸り始めた。その中に同じやうに大館も立交つてゐた。

『いよノヽ金を返すことができないのか』と思ふと京子は外の藝妓たちと一緒に客の見送りに立つべく廊下を歩きながら、後悔と恐怖とのために瀕しく心を動き動かされて、今にも眼が眩んで、倒れてしまひさうであつた。

しかも大館の手鞄は、大館自身が持つてゐるので無くして、一人の藝妓がそれを持つて大館に從つてゐるのであつた。その鞄が自分の手にありさへすれば、何とかしてゞも金は返せるだらうと思つたが、京子は『妾が持ちませう』といつて、その藝妓から鞄を受取る度胸もなく、また、さうまでにする勇氣が、大館との間に、出來てゐないのであつた。

彼女は到頭、その金を懐にしたまゝ家へ歸つて來た。他の妓たちの居る前で衣服を着替たりするとき、金の隠し場に困つたが、やがて寢床へ入つた彼女は、寢卷の胸の所へ、シカと件の金を押えて枕に就てゐた。

併し彼女は到底眠れさうな筈はなかつた。大館は乾度今時分、其の金の紛失してゐるのを見て、驚いてゐるだらうと想ふと、大館の怒つた顔が物凄く、眼前に浮んで來る。續いて牢屋の中に泣顔折れてゐる自分の哀れな姿が想像される。

さうかと思ふと、彼女の心は、いつの間にか、病院の審一郎の上に飛んでしまつてゐる。彼女が審一郎の枕元へ行つて、金を見せると審一郎が、病苦をさへ忘れて喜ぶ……その喜ぶ顔が、ありノヽと眼前にチラ附く。彼女の心が只何となくはづむのであつた。其刹那には、今宵犯した罪の、怖ろしいことも何も忘れてしまつて、魂のすべてを、只幻影にみる審一郎の笑顔に吸ひ寄せられて居るのであつた。

その間に、夜は次第に更けて行つた。夜が更けて行くに伴れて、京子の心にも幾分か落着きができて來た。而うして彼女はフト、斯んなことを思ふても見た。

『大館は、あの金を、私が盗んだといふことに氣が附いてゐるのだらうか。イヤ決してそんな筈が無いわ。外にまだ澤山の藝者衆が居たんだもの。何も私にばかり疑ひの掛る筈がないわ。だから私さへ何處までも知らぬと言張つてしまへば、それで秘密の破れる氣遣ひは無いわ。あゝ然うだつた。然うしよう。然うして彼の金を病院へ持つて逃げやう』

彼女の眼の前には、更に其子や牧田の高慢臭い顔が浮び出て、自分を冷笑してゐるやうに思はれた。彼女の心は『夜が明けたら、直に金を持つて病院へ行かう』といふ計畫を、只一圖に立てゝしまつてゐた。

◀紋ぎわよき▶
別染紋付
正月用紋服は廿日迄に御用命願升
地方は注文の栞無代進呈致升
京城本町三丁目　電本三〇六八
志らぎ屋

○ 象二浦　青洗子
龜一つ逃れ舞踊の群で行き
生國を問へば踊子泪ぐみ

○ 沃、霧　雲鳳坊
首と手で踊り疲れた花見酔
うすもの丶踊日延の人氣なり

○ 象二浦　五九堂
詫住居今は踊の師匠なり

○ 龍山　十の字
遠くから見れば皺は踊るやう
口三味で雛妓踊の手で歩るき
舞踊會社交の花の咲くところ

○ 新義州　霧夢
戀人を見出し踊の手が狂ひ
舞踊會性解放といふところ

○ 安東縣　吞草
ぶきりやうな妓ほど上手に踊る也

○ 京城明治町　眞海坊
花の宵寺の障子に踊る影

○ 熙川　柳村
踊つたを否認してゐる明の朝

俺は祈る

池上　絮星

しぼみ行く季節に
なやめる魂をいたきて
絶望のうちに
唯ひとり歎禱する俺である。
偶像は根つよく俺をいだき
懐疑は深き淵へいざなふ。
この人生の涙なき暗路行に
旅果てしとき
あの寂しい虚無の涯に幽かなオロラでも見いだすと
專念に祈つた俺だ。
あゝ　人生は遙かに寂しく
この迷宮の破滅をのぞみ
たゞ、ひとり
今でも『眞如』ののりに祈る俺である。』
一九二三九二九

枯野句會 ‥京城‥宏堂居

芋汁だぼつく腹や叔る　有年
晒れ木理白き裏戸や秋時雨
秋時雨山のシグナル灯り鳬　蝸廬
木履鳴る學徒來る譯秋時雨
暮秋や土間暗く搗く唐辛子　番茶
大根買の來て居る町や菊花節
小波や映る紅葉をかき消して　栗音
落葉ふむ子は良く遊ぶ天氣哉
搖るゝ灯の道何處までや秋時雨　吸紅
落つる葉の折々來る窓細し
秋時雨灯りし玻璃戸濡らし鳬　鯨幡
澁柿を指紋あらはに浮び出し
秋時雨夕を灯る鼹の家　柿歐
九段より見えるバラツク秋時雨
樹々の雫光りて秋の空明り　耕牛
玻璃窓に鶏頭憫ゆる秋の雨
松林の前なる紅葉霧かゝる
崖草の枯れ色光る小雨かな　宏堂

文鶴吟社秋季大會

宿題『舞』　赤鯛紅短冊選

十客

舞ふ事三つ四つ知つて藝治屋　五久堂
初舞臺顔を見て語り　五斗兵
喝采に眼をつぶつて舞ひ納め　青洗子
舞扇輕くおさめて汗をふき　徳郎
舞の手で雛妓旦那を送出し　海坊主
舞の手を直す炬燵の姉藝者　しげる
舞踊場爛々として夜が更ける　同
舞ふ下女の兩手下手見る　虎之助
魂が遠くもつれる舞踏會　近眼子
滿場の拍手に浴びて舞ひ納め　風來坊

五客

舞ひ下る宣傳びらか鳩が映り　五久堂
舞踏會孔雀へ媚の眼を競ひ　青洗子
急霰を浴びて所望は舞ひ始め　醉眼
今舞ふた妓笑つた髭でくる　虎之助
會場をあざける樣に蛇舞ひ　秋羊

人位
舞ふ乍ら落葉は蜘蛛の巣に殘り　近眼子

地位
羽列の上に縺れて蝶が舞ひ　一近子

天位
何事も死を仕舞への身か付ね　ひかる

軸吟
舞ひ上る紙鳶に子供は口を開け

宿題『唄』　吉木右禿郎選

十客

トロの唄子守嬲られ居り　青洗子
唄は觀隙がぶつ付かり　一近子
淋しさは縁先へ來て唄ふなり　好富知
叩く彈く唄ふ藝者の慰安會　三好
三下り旦那ゆつくり腰を据え　柳葉子
妓生の唄を知つてる顔で聽き　秋羊
廻りこの唄女房に委す也　海坊主
唄本は買はず取卷てゐるヴアイオリン　同
三味線に合はぬサイシキツ丈の唄　ひかる
後乘り自分の唄に惚れて聽き　風來坊

人位
唄丈けになつて危い夜が迫り　洗坊

地位
一人ではまゝと唄へない程度なり　近眼子

天位
留守番の下女度々唄つてる　洗坊

軸吟
男湯は唄女湯は泣き止まず

新刊紹介

▲早稲田大學講義録（第一號）さきに政治經濟、法律、文學、中學、商業、高等女學の六大講義録の新學年を開始して校外生を募集中なりし同大學は愈々各科第一號を發行した本年度は其内容に大改造を加へられてゐる入學希望者は下記へ（東京牛込區早稲田大學出版部）

▲米國の個人主義（フーヴアー氏著）本書は米國獨特の個人主義を說き得て頗る興味ある著述である夫を星一君が原著そのまゝ譯述したものである歐洲戰後各國民の社會思想が動もすれば動搖し易からんとするに際し米國がその建國以來の國是たる獨特の個人主義を以て國民生活の基本たらしめんとするの努力は雄渾なる著者の筆致能くその委曲を盡して餘蘊なく讀者が太西洋を隔てゝ相對立する新舊兩大陸の國情の相違を背景として是等二つの個人主義の由て來る所を玩味する事は頗る興味ある問題と思ふ（非賣品東京京橋區南傳馬町三新報知社）

▲尋常小學讀方國語獨習書　本書の内容は頗る親切丁寧に編纂され一番初めに讀方と解釋があつて課と頁によつて書いてあるから探して讀むのに便利である今は各年の後期である爲め尋一から尋の六迄後期の卷が發刊され大普通學校在學生徒の爲めには甚良好の參考書である（各冊十五錢京城濟進洞一八大山書林）

讀者くらぶ

▲京城に高砂結婚媒介所といふのがあるさうですが何町ですか（旅の女）△今はありません然し府外敦岩里平山政江氏（元結婚媒介所主宰者）が非公式に世話して居られるとの事です（係）▲或る無人島にねづみが澤山ゐますが何か有利にねづみの皮を使ふ途はありませぬか（咸北ＫＹ生）▲東京の罹災者ですが勤務先が解散し困つてゐます甲種工藝學校彫金科出身です何處かお使ひ下さい（香川縣失職者）▲大和町に親切な裁縫師匠はありませんか（千代子）▲未生流の師匠は南山町一の一〇中元治郎氏です（櫻井生）▲京城に高等電信技術あらば其所在及び入學資格を（十九の青年）△遞信吏員養成所の高等科あり詳細は京城昌成洞の同所へ照會なさい（係）▲南大門郵便局内の爲替係に居られる方は民衆に親切で何時も溫顏にて接し私はまだあの人の不機嫌な顏を見た事はありません（感謝人）▲イボ痔の最良家庭療法養生法等を御教示下さい（山田）△手術をすれば一番早いのですが家庭療法としては狼の糞を煮て局部を温罨法すると良く効くそうです『コツテ』牛と云ふて勞働牛の糞でも良いと云ひますが京日代理部のチアテルミーが良く効きます（係）▲どなたか中央公論の十月號をおゆづり下さる方はありませんか（遞信局氣象課檢定係福富かな）

賜天覽台覽　專賣特許
秋月作尺八琴譜講義録　複音大正琴
通信教授　バイオリン　マンドリン　尺八　三味線　以上各科別
何人もスグ上達する新發明講義録
くわしき規則書進呈す（民物注意）
發行所　福岡市中島町十七　大日本家庭音樂會　電話一五四四番

賚內病院
京城明治町一丁目　電話二四番
醫學博士　古城憲治
內科　小兒科
入院隨意　毎日五名を限る　施療す

品質本位　一點張
釀造石數　鮮滿第一
キツコーリウ
最上醬油
德用第一等
釀造元　仁川港　日本醬油株式會社

ウイタミン主劑
人類最高の營養素
体質改造劑
精力素（せいりよくそ）

健康素の分析比較　精力素 三八、五〇%　鷄卵 一一、〇一%　牛乳 〇、七四%

容量	定價
一ケ月分入	貳圓
二ケ月分入	參圓八拾錢

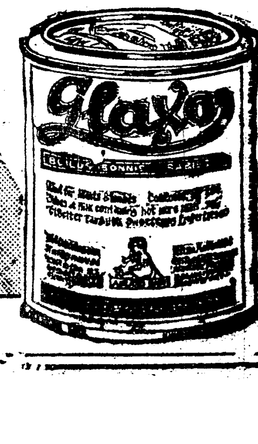
（說明書進呈）
大阪市外玉出町（假本部）　國民體力改造同志會
振替大阪一〇七六七番　電話天下茶屋三四七番
（前東京芝公園）
代理店　大阪市東區平野町　丹平商會分店
○全國藥店にあり若し品切れの節は發賣元又は代理店へ御申込みあれ

模範全乳
▲李王職御用
▲鐵道病院御用
東亞牧場
大正七年設置肥塚正太場
（電話二五一番）

御料理
安東縣
太陽樓
電話七三番

御料理
安東縣
由良之助
電話二五九・五九二番

粉末牛乳
グラキソ
伊太利 西班牙 兩皇室御用品
英國食糧省御用品
英國メリー內親王殿下御愛兒御常用
最も進歩せる母乳代用品にして無臭美味何人の嗜好にも適する强壯資料



東洋輸入總發賣元
酪素販賣株式會社
大阪市東區淡路町三丁目
電話本局一一七四番
新聞名記入御申越次第見本說明書進呈
246

內科　胃腸病科
診察夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話（三九〇・二五五九番）

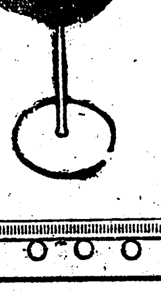
內科　小兒科
平壤府大和町
藤本醫院
入院室設備あり
電話一五〇・二二〇三番

特に
病氣上りの方々に奬む

一　ホシ人參規那葡萄酒は美味に於て、特に其の滋養の價値に於て、他に比敵するものがありません。葡萄酒中、最上最良のものとして夙に認められてゐます。

二　それも其筈ホシ人參規那葡萄酒には精力を强め腦力を盛んにする人參や、補血强壯消化作用を有する規那が含まれて居るからであります

三　病氣あがりの方は良い滋養料を撰擇するのが一番必要なことであります。ホシ人參規那葡萄酒は病弱の人、老衰の人の元氣と體力とを快復し、健者壯者の心身を潑剌たらしめます。



ホシ人參規那葡萄酒

東京大崎
星製藥株式會社
（日ノ1）

京城日報

（朝夕刊今せて十頁）
本紙 每號壹部金五錢▲壹ヶ月前金一圓五十錢▲參ヶ月同四圓二十錢▲六ヶ月同八圓▲郵稅代用郵券增
廣告料 五號活字每行金一圓五十錢▲特別同六圓八十錢▲四號七字詰同一圓二十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社 電話光長四〇番、長四〇二番 振替京城二〇〇番

詔書を拜して

京城日報

關東の大震災は我國未曾有の大不祥事にして國家民人の損害が莫大なるものあるも之に依つて我國民は如何に多大の試練と教訓とを得たるかは言ふ迄もなき所である、吾人は今度の[…]精神とを以て今後に善處し、以て克く上聖旨に應へ奉り、國運の興隆と文化の開發とに向つて一層努力奮勵せられんことを希望する次第である。

今回の大震災に際し畏くも陛下には帝都復興に就て優渥なる詔書を下し給ひ、今又亦國民精神の振作に就て大詔を下し給ひ以て國家興隆の途を示し國民をして其歸趨するところを知らしめ給ふ聖徳洪大寔に恐懼感激に堪へざる次第である、詔書の冒頭に[…]

[…]國家興隆ノ本ハ國民精[…]ニアリ之ヲ[…]以テ國本ヲ固クセサルヘカラス是ヲ以テ先帝意ヲ教育ニ留メサセラレ國體ニ基キ淵源ニ遡リ皇祖皇宗ノ遺訓ヲ掲ケテ其ノ大綱ヲ昭示シ給ヒ後又臣民ニ詔シテ忠實勤儉ヲ勸メ信義ノ訓ヲ申ネテ荒怠ノ誡ヲ垂レ給ヘリ是レ皆道德ヲ尊重シテ國民精神ヲ涵養振作スル所以ノ洪謨ニ非サルハ莫シ爾來趨向一定シテ效果大ニ著ハレ以テ國家ノ興[…]

國家の興隆は一に係つて國民精神の剛健にあるのである、國民の思想精神にして浮華詭激ならんか國家の前途寔に寒心に堪へざるものがある、明治大帝の下し給へる教育勅語と戊申詔書とは遺憾なく之れを昭示し給へるものにして期ち質實剛健の氣風を養ひ智德を涵養し、文化を開發し以て國運の興隆を期せんとする御趣旨に外ならぬのである。

思ふに近時我國民の思想精神は頽廢し、人心放縱、動もすれば我國情を無視して奇矯詭激なる外來の思潮に走らんとする傾があるのである今にして之れが糾正に努めざれば社會國家の頽廢墮落を濟ふに由なからんとす、此の時に當り今次の大詔を拜す、我々國民は唯々恐懼感激の外なきを感ずるのみである、更に詔書の一節に

振作更張ノ途ハ他ナシ先帝ノ聖訓ニ恪遵シテ其ノ實效ヲ擧クルニアルノミ宜シク教育ノ淵源ヲ崇ヒテ智德ノ並進ヲ努メ綱紀ヲ肅正シ風俗ヲ匡勵シ浮華放縱ヲ斥ケテ質實剛健ニ趨キ輕佻詭激ヲ矯メテ醇厚中正ニ歸シ人倫ヲ明ニシテ親和ヲ致シ公德ヲ守リテ秩序ヲ保チ責任ヲ重ンシ節制ヲ尚ヒ忠孝義勇ノ美ヲ揚ケ博愛共存ノ誼ヲ篤クシ入リテハ恭儉勤敏業ニ服シ產ヲ治メ出テハ一己ノ利害ニ偏セスシテ力ヲ公益世務ニ竭シ以テ國家ノ興隆ト民族ノ安榮社會ノ福祉トヲ圖ルヘシ

とあり畏くも陛下が我下國民の無風に就き如何に御軫念あらせ給ふや、殊に震災後の國力恢復に就き如何に大御心を惱ませ給ふやを恐察し奉らねばならぬ。

右の詔書につき山本首相は國民に對し、益々自覺を促し、現下の弊風を一掃して維新當初の元氣に復し、國民の精神をして益々剛健ならしめ、國力の復興に努力し、以て聖旨に奉答せられたるが宜しく我國民は詔勅の御趣旨を奉體し同時に此次の國難に依つて得たる試練と教訓とに基き益々自彊不息し以て國運の興隆を圖り、聖旨に報ひ奉らんことを庶幾すべきである詔書を拜して謹んで記す。

山本首相の告諭

國民精神振作の大詔を降し給へる聖慮に國民の副ひ奉らん事を望む

【東京電報】山本首相は十一日左の如く告諭を發表された

告諭

曩ニ帝都ノ復興ニ關スル聖詔ヲ拜セシニ今又タ精神振作ノ大詔ヲ降シ國家興隆ノ道ヲ示シ給ヒ國民ヲシテ其ノ嚮フ所ヲ示シ給フ叡慮深遠ニ感激ノ至リニ堪ヘズ

謹ミテ惟ルニ明治天皇夙ニ開國進取ノ國是ヲ定メ積弊ヲ一掃シ庶政ノ鼎革ヲ斷行シ給ヘリ茲ニ於テ民心一時ニ作興シ質實剛健ノ氣風ヲ以テ文化ヲ開發シ國運ノ隆々タル千古其ノ比ヲ見ズ後教育ニ關スル勅語ヲ降シテ其ノ大綱ヲ論シ國體ノ尊ムベク淵源ノ重ンズベキヲ示シ給ヘリ日清日露ノ兩戰役ニ偉績ヲ奏セシハ一ニ教育勅語ノ明訓ナリ然ルニ國威ノ宣揚セラレタルト共ニ國民ノ意漸ク驕リ動モスレバ輕佻浮華ニ失セントスルモノアリ 先帝更ニ大詔ヲ渙發セラレ勤儉ヲ勸メ荒怠ノ誡ヲ給ヘリ然レドモ積年ノ宿弊ハ容易ニ之ヲ改ムルヲ得ズ殊ニ歐洲大戰ノ齎セル經濟界ノ變調ニ促サレテ人心放縱ニ流レ節制ヲ喪ヒ國情ト相容レザル外來思潮ト相俟ツテ思想詭激ニ趨カントスルノ風アリ今ニシテ反省自覺シ以テ中正ニ歸ズルニ非ズムバ社會ノ頽廢ハ竟ニ之ヲ濟フニ由ナカランナトス今未曾有ノ天災ニ際シテコノ聖詔ヲ拜スルニ至リタル所以ヲ思ヒ恐懼益々深シ

聖旨ヲ奉戴シテ之ガ實行ヲ期シ文物ヲ災後ニ恢復シテ更[…]ルニハ其ノ努力從來ニ幾倍スルモノナカルベ[…]國民精神ノ振作更張特ニ急切ヲ告グル所以ナリ之ガ爲メニ先ヅ教育ノ振興ヲ圖リ特ニ德育ヲ根柢トシテ重キヲ人格ノ養成ニ置キ弛緩セル風紀ノ振肅ニ努メ浮華ヲ去リ輕佻ヲ斥ケ我國道德ノ大本タル忠君愛國ノ思想ノ基礎トシテ益々協力一致義勇奉公ノ精神ヲ旺ニシ官民齊シク奢侈ヲ戒メ冗費ヲ節シ生活ノ安定ヲ圖リ經濟上ノ實力ヲ養ヒ進ンデ力ヲ產業ノ伸張ニ盡シ以テ國家ノ興隆ヲ致サヾルベカラズ今此ノ災厄ノ後ニ於テ人々ノ自覺ヲ促シ現下ノ弊風ヲ一掃シテ維新當初ノ元氣ニ復シ國民ノ精神ヲシテ愈々剛健ナラシメ相率ヒテ文物ノ恢復ト國力ノ振興トニ盡瘁シ以テ聖慮ニ副ヒ奉ランコトヲ本大臣ノ切望シテ已マザル所ナリ

大正十二年十一月十一日

内閣總理大臣伯爵 山本權兵衛

臨時議會召集期日

來月十一日より會期一週間

【東京電報】臨時議會召集に通常議會の召集期日及び會期に就ては既報の如く十二日の定例閣議を以て決定の上臨時議會召集の詔書は同日の官報號外にて通常議會の召集詔書は十四日の官報を以て公布さるゝ筈であるが尚臨時議會召集の期日は十二月十日とあつたが或は十一日となるかも知れぬ而して會期は一週間となつた又通常議會の召集は十二月二十五日と內定してある

臨時議會に對する 政府の意見一致

緊急勅令及處分の事後承諾、震災善後法律案及復興計畫等

【東京電報】政府は十二月上旬を以て召集する臨時議會對策に就き今日まで五大臣會議を始め各僚間に種々意見の交換を爲し其結果左の如く意見一致を見た

一、震災の爲急措置であつて戒嚴令非常徵發令其他の緊急勅令の事後承諾

二、震災の爲め憲法第七十條に依つて財政上の緊急處分に對する事後承諾

三、震災の前後策として必要なる法律案例へば火災保險會社援助に關する法律案の如きもの

四、復興計畫案

五、法令の改廢に關する法律案等である

加藤家襲爵者

【東京電報】故內閣總理大臣元帥加藤友三郎氏は嗣子なき爲め愛婿の侍從武官船越隆義大佐が加藤家を相續すべく目下手續中であるから近く宮內省へ屆出での上御裁可を得て襲爵仰付けられると

政友會の幹事增員

八名を十二名に

【東京電報】政友會は過日新幹部を組織の結果從來五名の總務を倍加して十名とした爲め勢ひ本部幹事の數も更に四名を增加し都合十二名とすることになつたのであるが右の新幹事四名は目下總務の手許で人選中の模樣だから追つて人選を終り此の幹部組織に照らし改めて總裁より指名を見るであらう但し幹部間には新幹事は臨時議會も遠からず開會されるのであるから其の機會を待ち例年就任を見る院內役員と同時に發表するも差支なげぬとの意見もあるから結局新幹事の指名は今回逝去した永原幹事の補缺と共に或はそうしたことになるかも知れぬと云ふ

選擧區制改正問題

政府と政友會が腹の探り合ひ

【東京電報】普通選擧案は目下法制審議會で審議中であるが、選擧權被選擧權者及居住期間等の規定は大體に於て決定した、今や區制問題となつて居るのは、區制の改正如何であるが此點に關しては政友派では現在のまゝで改正の必要は認めずと稱し、政、革、新派ではこれが改正を主張して居る、現在の規則は原內閣當時政友會が議會の多數を低下すると共に別表を改めて大選擧區制より小選擧區制にしたのである、然もその別表たるや政友會本位とする區分方法であるから當時政友會方面では盛に反對の聲があつた、實際現在の選擧區制を見るに政友會が自黨の爲めに區分したとしか思へない點も幾多ある。これが爲め前回の總選擧には政友會は一躍絕對多數を占むることになつた、卽ち非政友派が躍起となつて反對するのも此處で、現在の小選擧區制を改正して大選擧區制にするのが彼等の唯一の目的である、これに對し政友派が現在の小選擧區制で差支へはないと主張するのも、また此處に理由が存する、此問題は既に二回委員會に附議されたが、議論續出、容易に決定しない委員中には折衷案として中選擧區制を主張して居る向きもあるが、未だ何れが多數にて決定さるゝか不明である、結果がまた普選案の前途に對して大なる影響を及ぼすのである、政友會は普選の實施は如何に反對しても世界の大勢であるから早晩行はれるであらうが、別表だけは現在の小選擧區制として置きたいと云ふのが彼等の望みである、されば普選になつても既に區制が自黨有利に出來て居るから多少は減るではあらうが未だ多數を得らるゝとの考へを持つて居る、故に彼等は此點に就てはあくまで反對する意向で、假令法制審議會で自說が破れたとするも議會に於て堂々と爭はんとする模樣で場合に依つては修正案を提出することさへ傳へられて居る、何れにしても政友會に取つては、普選案は一大難關であつて又政友會の態度如何で、次の總選擧が政友會の天下に於て行はれるか否かが決せられるのであるから、目下互に腹の探り合ひである

院內役員の人選

政友頭を惱ます

【東京電報】政友會では漸く內訌問題に一段落を告げたのみで對議會策とか其他の種々な政策問題に就き黨の態度を決する迄には至つて居らぬが政府に於ても近く臨時議會を開會することに決定したし政友會自らも相當長きに亘つて紛糾を續けた爲め凡ゆる黨務の澁滯の餘儀なき狀態にある故幹部は此際全力を擧げて驟命に黨務政務の遂行に努むることゝなるであらうが然し對議會策の諸問題を離れ對黨內策の上から見ても改革派一部の黨務の緩和すべき策略として院內總務其他役員人選等にも此際相當の苦心を要するは勿論で殊に院內役員の人選は大體本部總務の振替に依つて何れにでも決するのだから現在の如き複雜なる關係にある各者の間に其人選が何等意見の疙格もなく充分の諒解か遂げられるか甚う怪しくも是等の點に就ては一般に注目されて居る模樣である

所領地に引退せしむ

【伯林十日發電】伯林政府は聯合國から抗議を受けたにも拘らず遂に斷乎として獨逸前皇太子フイリドリッヒウイリヘルムの歸國を許し彼の所領地たるシレッシヤのエルスに引退せしむる事にした

旅券裏書は違法行爲

【伯林十日發電】獨逸政府は前皇太子和蘭脫出に關する聯合國側の照會に對して回答を發し前皇太子の旅券に裏書を許したのは獨逸に取つて違法であり且つ又獨逸より見るも當然の處置であると斷言したものと解せられてゐる

和蘭に阻止の力なし

【ヘーグ十日發電】聯合國使臣（日本大使も參加）等は和蘭外務大臣に宛て通牒を發し前獨逸皇太子の脫出を阻止する爲め全力を盡すべきことを要求したが外相は之に對して和蘭は之を阻止する丈の力を持たぬと回答した

前獨太子の脫出

【アムステルダム十日發電】ウイリンゲンの[…]皇太子は獨逸の國境を越えてシレシアのエールスに在る自己の城に向つたものと見える、尚國境ではヘーグ駐在獨逸[…]ある獨逸の旅券を所持してゐたと云ふ

獨政府廢止諸事項

舊馬克紙幣は使用禁止

【伯林十日發電】獨逸政府は左の事項を實施決定することに、一、舊馬克有價證券に對する課稅を廢止すること 一、砂[…]解禁すること 一、本月十五日より舊馬克紙幣を廢止しレンテン馬克を使用すること

佛國々防最高會議

【巴里十日發電】佛蘭西國防最高會議は十日ミルラン大統領[…]獨逸の形勢を審議した

露國震災救恤用森林貸與

【莫斯科十日發電】日本の震災に[…]り勞農露國は震災救恤[…]其他に來る日本罹災民及び[…]二割五分の借地料で日本罹災民に[…]沿海州及びカムチャツカ[…]於て五萬デシャチン（約五萬町歩）の森林を貸與[…]

日英同盟は消滅しても 親善は永遠に續く

英帝國會議で日本を賞讃

【倫敦十一日發電】英帝國會議は其の閉會に際して最後の記錄として海々備附議は永年の間英帝國と日本との間に存在した親善なる關係を阻害する事なく、よく世界の安全の爲めに寄與する事の極めて大なりし事に對し滿足の意を表し且つ日英同盟の消滅に關係して英帝國會議は日英兩國の將來の信義は從來同樣依然として頑强なる可きを信ずる旨が說かれた

參政權を與へよ

在鄉軍人の運動

【東京電報】在鄉軍人に參政權を與へよとの運動が小田原在鄉軍人分會の手で續けられ普選案の滿二十五歲以上に對し除隊後の滿二十三歲から參政權を獲得する目的で東京在鄉軍人會と策應して既に全國各地分會長に聯合會召集前在鄉軍人の大會を開き具體案を決定したいと案內狀を發したが回答の到着するを待つて全國在鄉軍人大會が今月末か遲くとも來月上旬までには開かれる模樣である

破產宣告延期勅令

震災に依る債務完濟不能の法人に

【東京電報】九日の閣議で確定した法人に關する緊急勅令は十二日の官報で公布されることに決定したがその全文左の如くである

第一條 大正十二年九月一日以後に於て法人の財產を以て其の債務を完濟すること能はざる法人に就ては大正十四年八月三十一日迄破產宣告を爲すことを得ず但し十二年九月の震災に依らずして債務を完濟すること能はざるものは此限に非ず前項の場合に於て法人の理事取締役其他法人を代表するものは破產の申請を爲すことを要せず

附則 本令は公布の日より施行す

補給縮小協議

【東京電報】十日午前十時より內務大臣官邸で會議を開き塚本次官、池田社會局長官、前田、三矢兩部長、山田、瀨、大海原掘切の各局長參集去る九月一日より實施せる一般避難民に對する補給打切り救濟困の爲め救護の止むを得ざるものゝみに對して補給遞に依り止むを得ざるものと自覺し居るものゝ區別を徹底的に調查し出來得る限り同局の事務を縮小し可及的に復興を速かならしむる事に決し十一時半散會した

警備總督の呼聲

參謀長は秦大佐

【東京電報】戒嚴令撤廢と同時に設置さるべき警備總督は現戒嚴司令官山梨大將が呼聲高いが參謀長は第三師團參謀長秦眞次大佐に決定した氏は曾て陸軍省新聞班長として縱橫の才を揮ひ圓轉滑脫頗る交際家であると

總督府で愈着手の 豫算概算書作成

完了の上は打合せして廿日頃和田財務局長が携帶して東上

總督府來年度豫算は和田財務局長が久しく東上し連日有吉總監と共に大藏省に對し折衝之れ努めて居た模樣であつたが、大體大藏省との間に交涉も成立したので和田財務局長は既報の通り十一日前記課長と共に歸任したが、右により總督府に於ては十二日午前十時より直に本府第一會議室に於て臨時局部長會議を開催し、先づ和田財務局長より來年度豫算に就て大藏省との交涉經過を報告し之に對して各局部長よりの意見を陳述した模樣であるが、それによつて愈々明年度豫算概算書作成に着手する筈である。而して概算書作成完了の上は更に今一回の打合せを爲し、それにて來年度豫算打合せを打切る事になつて居るらしく其上二十日頃和田財務局長之を携帶東上し在京中の有吉總監とも更に詳細なる打合せを爲した上大藏省に提出する事となる。而して問題の公債支辨事業に就ては尚今後極力大藏省への交涉を進め二千萬圓の金額には行かずとも出來得るだけ多くを認容して貰ふべく努力するとの事である。

公證規則問題解決

【安東特電】十月一日以來中絕中であつた安東土地公證規則問題は去る十日外務省より安東領事館に於て取扱ふべき旨の指令に接したので安東領事館では愈々十二日を以て實施する旨を發表した

滿洲三機關聯絡會議

滿蒙開發協議と朝鮮關係の事項

關東廳滿洲外事務官會議は二日間の豫定を以て九日午前十時より同廳會議室に於て開催せられた出席者は總督府より津野天文領事を始め各領事館警察署長は入江理事官田邊地方部長向坊庶務課長等其他關係者三十四名で山口事務官工務課長、關東廳よりは中山警務局長及び各課長其他遞信局長等臨席兒玉長官の訓示あり直に協議に入つた此の會議の目的は滿洲に於ける三機關の施設經營が協力一致して滿蒙開發の統一圓滑を計らんとするに在るが其の協議事項中主なるもの及び朝鮮に關係あるものを摘記すれば左の如くである（大連）

イ、州外事務官の職務分掌規程訂正に關する件

ロ、州外事務官の權限明定に關する件

ハ、滿鐵沿線に於ける鮮人の教育施設を滿鐵をしてなさしむる件

ニ、在滿鮮人子弟教育に對する適當なる施設方法に關する件

ホ、鮮人保護取締に關する件

ヘ、移住鮮人並に鮮人多數在住の各地警務署に鮮人警部警部補を配置するの件

ト、關東廳管內の特殊會社をして移住鮮人の農業發展に就て積極的の方法を講ぜしむる件

全鮮渡船減少

大正十二年三月末日現在に於る渡船狀況を調查するに箇所千三百九十七、船數千七百八十一隻、船夫數二千百六十六人にして前年に比較するに箇所數四十、船數九十二隻、船夫數百十七人を減少した

新義州郵便局移轉

新義州郵便局は工事中であつた新廳舍は今回いよ／＼竣成を告げ諸般の準備も整つたので本月二十一日頃新廳舍へ移轉の見込みであるが新廳舍は建坪三百七十坪各階の延坪數五百三十四坪を有し總工費十一萬五千圓を要した總煉瓦の二階建下鐵筋コンクリート床を用ゐ蒸汽煖房の設備もあり最新式の建物であると

人事消息

▲齋藤總督夫人 東京滯在中の處十三日午前八時京城著齋省一行五名の筈

▲千田佐一氏（本社記者）九日退社

▲田中武雄氏（警務局事務官）病氣引籠中の處十二日より出勤

▲奧田武五郎氏（工學博士）十二日朝入城朝鮮ホテルへ

▲飯田延太郎氏（有機生命社長）十二日朝退城

▲櫻井小一氏（殖銀理事）約三週間の豫定で十三日午前十時發東上

茶話

▲國民精神の振作に關し十日大詔が煥發された▲吾等國民はこの聖旨を持して只管恐懼の至りに堪へない次第である▲この上は赤心誠意以て聖旨に答へねばならぬ▲在鄉軍人會では參政權獲得運動を全國的に開始するさうだ▲取るべきは取り與ふべきものは與へよこれが時代の大勢であり純理であるのだ▲明年度總督府豫算は和田財務の歸任談のやうな狀態にある▲十二日は早朝から總督以下出席臨時局部長會議を開いて和田財務から今日迄の經過報告があつた▲何れにしても豫算は無暗に變轉は許さぬがさりとて矢鱈に悲觀する必要もあるまい▲有吉總監と和田財務との努力に要するに豫算のことは當局を信賴して吾等は他に努力すべきことは多々あるのである▲地方產業狀況視察の爲出張中の西村殖產局長は飛行機に搭乘して平壤の上空を二週したげな▲總督府の局長連で飛行機に搭乘したのはこれを以て嚆矢とする▲とにかく近頃奇拔なことだ

氣象日報（十三日）

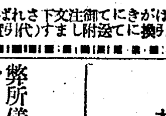
十二日朝低氣壓は天津附近にあつて東に進行しつゝあり而して高氣壓は南支那及北海道方面に擴張し朝鮮の氣壓は配置不安定なり全鮮概ね曇天にして中部以南の西岸に少雨あり十三日京城は概ね曇るべし

天氣豫報（十三日）

曇

十二日正午 攝氏 六度三 華氏 四三度…
十一日最低 攝氏 三二度 華氏 三九度…

學生募集 東洋第一 參觀隨意 東京蒲田驛前 日本自動車學校 責任養成 自動車運轉手修繕技術者 飛行機航空發動機技術者（ハガキにて申込次第飛行機自動車案內學則八十頁贈呈）



黑短靴 ボックス皮ゴム底恰好よく丈夫で廉價の靴、足袋文數記し御注文乞 參圓八拾錢 送料 內地十八錢 滿鮮 五十五錢 大阪市西區南堀江上通五丁目 久枝商店 振替大阪六六一九〇番 はがきにて御注文下されば代金引換にて送附します（代引費實費）

內科、小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

一千円でも畑荒 農商務省の發表せるコンニャク栽培法は元大研究の結果にて… 新式農法で同一畑で二千圓を收穫出來る今や畑は荒れて困つて居る 研究せよ ハガキで申込めば詳細書 無代進呈す 大分縣高田町 九州…農園

各種電燈裝飾器具卸小賣 マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球 特約販賣 京城明治町二ノ六六 T.O 岡商會 電話本局長一四九番 振替口座京城六三三番

今回弊店類燒に際し燒殘品を弊店が處分致居る樣に御思召で各方面の御得意樣から御尋ねを蒙り申候へ共御承知の通り是れは保險會社の規約に依り全部會社に引渡し申候故燒殘品の處分一切には關係無之候間不惡御承知被下度此段謹告仕候 京城 丸一吳服店

保險金受領廣告 一金五千圓也 右太平火災海上保險會社と火災保險契約中一昨晩類燒に罹り候所同社は最も迅速に頭書金額を支拂ひ正に受領仕候に付き同社の敏速にして確實なる事を玆に廣告候也 大正十二年十一月八日 罹災場所大和町二丁目四二 柳屋八郎

特許 酸素熔接及截斷器 弊所儀多年酸素器具一式作致シ東京山武商會ニ一手販賣依囑罷在候處今回同商會トノ取引ヲ解除シ直接販賣致スコト、相成候ニ就而多少ニ不拘御用命ノ程奉願上候 東京府下大崎町 釜島工業所 電話高輪一四八二番

第一位の整腸消化劑 ビオフェルミン
ビオフェルミンは乳酸菌の腸內制腐整腸の作用と糖化菌の腸內澱粉消化作用とを共同的に且つ極めて有力に發揮す 故に腸疾患の治療並に豫防に有效なるのみならず 保健常備藥としても應用極めて旺んなり。
粉末及錠劑あり
―（全國知名の藥店に販賣す）―
製造元 神戶市二宮町 神戶衛生實驗所
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
182

米國寄贈のテント病院へ行啓の國母陛下

皇后陛下には既報の如く九日午後一時御出門米國より寄贈せる麻布高松宮邸敷地の赤十字テント病院に畏くも再度御慰問遊ばされ畏れ多くも看護婦の勞を犒ひ給ひ親しく傷病者を御慰問遊ばされた

景福宮内に一大公園
慶會樓から神武門までの八萬坪を公開せよとの輿論起る

都會生活者の保健衞生上から見ても慰安と云ふ點から見ても其他緩急の地帯としても都市の計畫に公園施設を完備する事の必要なるは云ふまでもない所である此の見地からして景福宮内慶會樓から神武門に至る面積約八萬坪を公開して公園となすべしとの説が一部に漸く盛んに論ぜらるゝ様になつて來たが之に關し府當局では未だ何等考慮して居ないらしい、而して現在府内にある昌慶苑、奬忠壇公園、訓鍊院公園、南山公園、パゴダ公園、倭城臺公園、孝昌園公園、社稷壇公園等の面積を合すれば四十二萬八千餘坪であるが之を府の總面積の一千五百四十六萬八千八十四坪に對比すれば二、四五パーセントに當る

而して他の大都市の狀況を見れば東京市は一、七六パーセント、歐洲大都市の平均は六、三三パーセント、ボストンは一三、一パーセント、ワシントンは一四パーセントであるが又市民一人當りの公園坪數を見るに東京市は〇、一八坪、歐米の平均は二坪、ボストン市は六坪、パリーは二坪、ワシントン一、五八坪である、尙ほ公園費一人當りの經常費は東京市が三錢七厘、歐米都市平均一圓十八錢京城三錢九厘である

是等の狀況を總合して考へて見れば東京市は面積のパーセントも一人當りの坪數も共に京城よりは小で公園費の負擔も京城よりは輕いのであるが東京市は面積の割合に公園少く且狹小で從つて今回の災害を大ならしめた事になつて居る一人當りの坪數が甚だしく小なるは人口の増加に比して狹小なるが爲めである尙又公園費の負擔の少なることも人口に比し公園の數も少く面積も小なるが爲である、東京市の如き天災地變を豫想せぬとしても我京城府としては尙公園設備を要する事は勿論の事で且右の景福宮裏は位置から云つても至極適當な地點であるから當局に於いて是非何とか考慮計畫されたいとの漸次輿論が高潮されつゝあるもの丶如くである

東宮の御婚儀
紀元節前に御舉行 參内朝見の儀は御取止め

攝政宮殿下及良子女王殿下の御婚儀は明年一月下旬より二月上旬迄の間に於て擧行相成る旨最近宮内省から發表されたが期日は多分二月上旬紀元節以前の吉辰をトし宮中賢所神殿に謁するの儀を擧行、參内朝見の儀は御取止めと相成るべきも非公式に兩陛下に御對面あり引續き伊勢神宮、畝傍山陵、桃山御陵等を御揃にて參拜し御報告あらせらるべく饗宴は震災後の事故御延期相成るべしと

御成婚と赤坂離宮
一部日本風に改築

東宮殿下御成婚後の御住居に就ては既報の如く當分現在の赤坂離宮に御起居遊ばさるべき御豫定なるが、承はる所に依れば兩殿下の御居室には同離宮の左右を別ち夫々に御使用あらせられ中央部は攝政宮として政務を御親裁等公務の御使用に宛てさせらるゝ御豫定である、尙關屋次官は赤坂離宮は最初から東宮御所として造營されたものゝ故御成婚後も引續き御使用相成り其大部分は現在の儘御使用遊ばさるゝものと拜察する、唯あの宮殿は徹頭徹尾洋式を以て設計されたもので御成婚後に妃殿下の御居間の一部をはじめ女官の部屋等は日本風に改築され御局等は或は離宮に接近して一棟を建造することになるかも知れぬと

良子殿下の御用係
青山子爵母堂に内定

良子女王殿下の御用係は嚢に島津治子女史が拜命したが今回更に子爵青山忠精子の母堂元子(五三)女史が近く任命さるゝ事に内定した、元子女史は子爵相馬孤充子の妹で學習院卒業後青山忠允子に嫁したが夫君は明治二十六歳で卒去し其後當主忠精子(二五)が嗣いである山家は代々馬術に蘊練で青山一隱を創し青山姓をたて丹波篠山主で稱づて平民主義の家である(東京電報)

電車に散彈
乘客は無事

十日正午頃光熙門發往十里行き電車一二五號が光熙門外新堂里停留場を發車すると間もなく何處よりか散彈が飛來して車掌臺より四枚目の硝子窓に命中し小指大の穴を明けたので乘客は吃驚仰天し總立となつたが幸ひに負傷者なく該散彈は空氣銃用のものであつたと

鴨綠江結氷期
今月二十日頃か

鴨綠江の本年の結氷は例年より十日位早く此の廿日頃と豫測されてゐるが爲に新義州港に於ける碇泊船が陸揚を見たので十一日入港の筈であつた朝郵仁川胥島線の平安丸は此の結氷準備の早かりし爲め入港を見合せて了つた(新義州)

札幌の火事

十一日午前三時白石町北斗鑛業工業所工場より發火し平家建一棟燒失料品等を燒失した損害三萬六千圓原因はストーブの火からであると(札幌電報)

公設市場でも蔬菜を賣らせて呉れと請願したが
性質が異ふと府廳から刎ねらる

府營鐵路臨時蔬菜市場開設のことは既報の如くであるが一方鐵路公設市場の商人は此際同所で蔬菜販賣をして公設市場にも蔬菜を賣らして貰ひたいと十二日府廳に申出て來たので府當局は元來鐵路公設市場が公設的な日用品市場であり臨時蔬菜市場と全然性質を異にしてゐるので此の要求を却下したが此の裏面には公設市場商人の腹案が加味してゐる模樣である

少女暴行事件控訴公判

忠南大田郡の大田旅館の板場をしてゐた韓相根(二〇)が本年六月近所にゐた内地人某の娘ミユキ(八つ)に或種の暴行を加へ負傷せしめた上に淋病を傳染せしめた刑事被告事件は嚢に公州地方法院で懲役三年の判決を受けたが立會檢事は懲役三年の刑は輕過ぎる五年以上の刑に處するが當然であるとの理由で控訴したので京城覆審法院で審理されることゝなり十二日吉田裁判長中野、藤村兩陪席、岡本檢事立會の上公判が開かれた

東京の對外感謝デー
各國に謝電を送る

十一日東京日比谷公園で歐洲戰亂克復五週年紀念大會と兼ねて震災に關し外國の同情に對する對外感謝デー祝賀會が催され各國大公使外交官等數十名並に藤山商議會頭永田市長外一般市民數千名參集し祝意を表したが當日各國に對して感謝の意を表する意味の電報を送つた(東京電報)

魚屋の女房家出

府内南大門通り五の五九番地魚商山本貞吉内縁の妻黒川カチ(三二)は十一日朝同家を家出し内地へ高飛びする處を貞吉の願出に依り同夜釜山水上署の手に逮捕された

一等は釜山局
全鮮選手通信競技會の成績

全鮮選手通信競技大會は既報の通り十一日午前九時から京城中央電話局に於て催され午後五時半無事終了したが其成績は左の通りで是等入賞者には十二日午後一時遞信局會議室に於て各委員長以下競技係者及各局代表選手三十三名列席の上夫々賞品を授與された尚入賞者中總括成績に於て一等の宮原寅喜(釜山)五島正孝(同上)康今聖(京城)の三名は金メタルを同じく二等の堀内吾郎(京城)工藤一夫(清津)二又一男(釜山)の三名は銀メタルを授與されたが結局釜山局が一等の成績を贏ち得た次第である因に一昨年は釜山が一等昨年は京城が一等の成績であつた

一、歐文電報鑽孔
一等 京城 康今聖
二等 釜山 二又一男

二、諺文電報送受信
一等 馬山 赤澤仁三郎
二等 清津 工藤一夫
三等 釜山 五島正孝

三、内地府縣區分及把束
一等 釜山 宮原寅喜
二等 京城 大山良盛
三等 京城鐵道 堀内吾郎

四、來賓競技(鮮内著名地區分)
一等 京城日々社 飽岡君
二等 京城日報社 吉井君
三等 朝鮮毎日社 山本君

五、和文電報送受信
一等 大邱 吉田勝徹
二等 釜山 五島正孝
三等 馬山 赤澤仁三郎

六、和文電報鑽孔
一等 京城 康今聖
二等 清津 松永重雄

七、邦印
一等 大田 大内田忠吉
二等 清津 松本恭一
三等 群山 泉谷武

八、歐文電報送信
一等 釜山 五島正孝
二等 清津 工藤一夫
三等 馬山 赤澤仁三郎

九、鮮内鐵道(水路)區分
一等 釜山 宮原寅喜
二等 元山 岩田寅造
三等 京城鐵道 堀内吾郎

(總括成績)

郵便
一等 釜山 宮原寅喜
二等 京城鐵道 堀内吾郎
三等 元山 岩田寅造

電信送受信
一等 釜山 五島正孝
二等 清津 工藤一夫
三等 馬山 赤澤仁三郎

電信鑽孔
一等 京城 康今聖
二等 釜山 二又一男

李王世子御歸京

李王世子殿下は名古屋地方に於て擧行の參謀演習見學中であつたが殿下には十一日午前十一時五十分名古屋驛發にて御歸京せられた(東京電報)

故大森博士告別式

去る八日逝去した地震學の泰斗故大森房吉博士の告別式は十一日午後一時より谷中齋場に於て極めて質素に執行された、中央氣象臺の左右には帝國學士院、帝大各教授、大岡育造氏等朝野名士から贈られた生花や花環が飾られ今村學士が故人を追懷する告別文を朗讀した時には滿場肅然として聲を呑み博士の嗣子信治氏が未亡人を首め知己故舊は在りし日の博士を偲んで今更の淚を催した斯くして午後三時式を閉ぢたが古在帝大總長以下の各教授學界の名士等參列者の盛儀があり近來の盛儀であつた(東京電報)

西村殖産局長が飛行機に搭乘
朝鮮の文官には之が嚆矢

來鮮中の西村殖産局長は十日朝岸組磯里鑛業電與飛行隊等を視察したが飛行機に於て堀隊長の案内で構內を一巡した後折柄演習中の飛行機に搭乘して平壤の上空を二周したが大元氣であつた、降りてからも氣焰當る可からざるものがあり追の米田知事も散々に當てられたと云ふ朝鮮の官吏として飛行機に搭乘したのは之が嚆矢である(平壤)

元郡守引致さる

東大門署では十一日晩府内崇義洞六〇番地に潜伏して居る江原道元通川郡守沈相俊(三)を逮捕し取調べ中であるが郡守時代某鮮人より收賄し便宜を與へたものらしい

火花を散らす逐鹿戰
電柱も板塀も候補推薦の貼紙で覆はれ 府廳前の立看板は日毎に殖える

愈々期日が切迫して來るに從つて電柱と言はず、板塀と云はず、石垣、煉瓦塀等に所構はず推薦の貼紙が左右に並んで小競り合をしてゐるとあれば、上下から睨みつこをして居るのもある府廳前の石塀にボッボッ現れて來る立看板は後から出て來る程丈も高く巾も廣く文字も太くなつて來る、之から見ても漸次競爭が激烈さの度を増して行くことが判る、今まで鳴りを靜めて居て愈々戰機の熟するを見て奇襲を企て效を一擧に奏せんと心組んで居る向もあるらしい、服部豐吉君や金融聯合組合の林君等も夫れである、之れで內地人側でも鮮人側でも二十名位の出馬者があるので各立候補者は一喜一憂の態で些の油斷も許されず殆ど晝夜兼行の大活躍を試みつゝあるが就中曾我勉君や武上安孝君、安藤靜君等は恰も孤軍奮鬪の形で根氣よくテクテクやつて票を拾つて居るが却て有權者の同情を惹いて居るらしい、高山孝行君も頻りに運動して居るが同君の表面は如何にも優勢であるらしく見えても內面は左樣でなく非常に苦しんで居るとか且同君は以前から健康を害して居るので思ふ存分の活動が出來ないとかで之亦各方面の同情を寄せられて居る人であるが、高木德彌君などは同夫人が非常な意氣込みださうで從つて軍資金なども惜まず今回の選擧で最も多額の金を投ずる一人であらうと觀測されて居る、而して又城燁渙君と區域が接觸して居るので兩方から互に侵入されまいとの接戰防戰が案外激烈であるとか傳へられて居る、兎に角眞面目な氣持ちで奮鬪すべき事である

電柱に貼紙した
府議候補者は處分されんらしい

京城府協議會員の改選期の切迫と共に右立候補者の運動が益々猛烈となり何れも立候補の貼紙を電信電話の官設電柱にしてゐるが之を發見した京城郵便局では所轄本町警察署と共打合せの上電信法第三十九條の明文たる「電信電話線條若くは其支持物に物品を懸け若くは舫ひ又は之を汚損したる者は十圓以下の科料に處す」に依り夫々處分し一方警察署は市街美觀の取締上から處罰する方針

沒常識漢
府民代表の資格なし 某有力者の談

元來、市街の美を汚損して迄自己の名譽心を滿足せしむるが如き不道德漢の幾多が府城に居り而も斯かる者が府協議會の府民代表に出でんとするは誠に慨嘆に堪へぬ處である此際遞信當局並に警察は有權者の良心的改造を促す爲め斷然之を處分し府民代表の資格なきを自覺せしめねばならぬ云々

猛獸狩の好適地
光州附近は獵天狗で賑ふ

全南の中央に延びたる光州驛附近の鐵道沿線は狩獵の本場にして獵鳥の東半島の南端が渡り鳥の通路らしく蔭鎮無等山の溪間、潭陽、淳昌、和順等は猛獸狩の好適地殊に潭陽秋月山は猪、野鹿の産地で年々市場に出る物も多い全南光州線では是等狩獵者の爲めに個人二割團體三割の割引をなし本月十日より翌年四月三十日迄遠近遊客を招致し廣く四方に紹介する筈だが昨年も淳昌附近に來れる下關の一團の如きは數百の獲物を持つて凱旋せるに鑑みて本年も亦賑ふだらう(光州)

仁川狩獵大會

十日江華島で開催した仁川獵友會の第一回狩獵大會は十一日午後終了し無事歸仁したが會員三十餘名で今回は意外の好成績であつたと因に當日の入賞者は左の通りである

一等久米保五郎、二等水町直吉、三等井上一二、四等深見新次郎、五等岩田義高、六等中本源五郎、七等苅久太、八等岡本金之助、九等平澤長十郎、十等小島清一郎で

一等には優勝旗二等には銀盃を授與したりと(仁川)

燒出された消防手へ

過般來の府內未曾有の大火災の際燒け出された罹災消防手四名に對し府民の同情が翕然として集まり見舞金を贈る者が多いことは既報の通りであるが其後本町署へ取次方を依賴したのは本町四丁目組合の三十圓、本町四丁目淺野太三郎氏が二十圓、黄金町三の一〇五番地藤井慶太郎氏の三十圓であると

中の島に猪現る

鴨綠江鐵橋から上流約十町の中の島に最近どうして舞込んだか一頭の猪が現れ盛に農作物を荒し廻り加ふるに家畜を傷めるので島民は不安の念に驅られてゐたが九日午後島民有志が射止めたのでヤツと胸を撫で下ろした、元來中の島は鴨綠江中に在る一帶の平地なれば家畜以外には生物のあらう筈がないのだからこの猪の出現を非常に不思議がつてゐる(新義州)

藝者の雲隱れ

慶南蔚山郡方魚里貸座敷業庄島トキ方抱藝妓染次事長崎縣北松浦郡大島村生れ北原フイ(二〇)は去月二十五日三日間の豫定で釜山へ旅行したが今日迄歸らないので適切前借金を踏み倒しドロンしたものに相違なく實兄の黄金町三の三四五番地川島作次郎方に潜伏せる形跡ありとて本町署へ搜索方を願ひ出た

脅迫して一圓強奪

京畿道安城郡寶蓋面新安里四五番地農業徐致淵(七)が數日前同面曲川里附近を通行中傍らの山中より兇器を携へた一名の鮮人現はれて突然同人の前に立塞がり兇器を突き付けて致淵を脅迫し所持金一圓を強奪逃走した急報に依り所轄署では直に非常線を張り犯人を嚴探中であるが未だ就縛せずと

高商武道大會

京城高等商業學校柔道部では十一日午後零時半から同校道場に於て四十餘名の外來選手を迎へ秋季柔道大會を催し午後五時半盛會裡に終了した高點試合の主なるもの左の如し

有段者の部
(高農)初段 萩野重茂
(講支)初段 木谷利
(高商)初段 米澤正明
(高農)初段 圓野嘉久郎
○○
(東醫)初段 安藤欣平
(高農)初段 安齋金市
×
(本醫)初段 山内豐一
(高商)初段 太田五郎
○

高點試合
一等賞 四點半 龍中 小西
二等賞 三點 高商 黑滿
三等賞 二點半 講支 木谷
四等賞 二點 高農 三浦
特別賞 二點半 高商 山崎

劍道大會

同校第五回劍道大會も同日開催、小泉渡邊兩氏の帝國劍道之型があつて試合に入つたが高點試合は左の通りで殊に京中落合は十三人を拔いた

一等(京中)落合△二等大内△三等(京師)浦富△四等(高工)木場△五等(京師)伊藤

▲感冒に罹らぬ注意に

外出の時、暖かい室から出て急に寒冷な外氣を呼吸すると咽喉を害し感冒を誘發する、マスクは豫防に成るが餘りに格好惡く且つ嫌に堪へない、然るに最近獨逸から輸入したコリフインボンボンは菓子の如き佳味な清涼口錠である、成分のコリフインは專門醫家が賞稱處方する藥品で毫も危險がない外出に際し之を口中に含むと感冒を豫防し又音聲を良調し咽喉を強るめ之は有名な藥り店に取次いで値段も至廉ある是非お奬めするから用ひたが良い(廣告)

運動界

香兵衛の泥棒
コップ酒を呷つて立去る

七日午前二時頃仁川本町三の三野依健作方の便所汲取口より怪漢忍び込み奧の間の箪笥の中よりマント一枚シャツ一枚(價格五十圓位)を窃取し更に臺所に這入りコップ酒を呷つて悠々と立ち去りたるを朝になつて家人が發見其の旨仁川本署に屆け出でた(仁川)

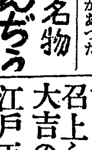
大田の野球試合
滿鐵三―二東拓一

本社大田支局主催の野球リーグ戰は十一日午前十一時半より開催した、參加チームは滿鐵、東拓、中學であつた前日に至り中學よりは參加を斷つたので此の試合は滿鐵東拓の對抗戰の如き觀があつた、始球は稲木東拓大田支店長球審三石氏塁審金子瀧口兩氏に依つて鐵道先攻にて開始せられたが東拓振はず遂に滿鐵軍二十二、東拓軍一と云ふ大スコーアにて午後三時半終了し、優勝旗は岡田大田支局長より滿鐵軍に授與し茲に目出度第一回のリーグ戰は終了した、當日メンのバーは左の如し

東拓軍
井上 4
板谷 6
林 1
富田 9
杉本 3
三浦 8
瀧谷 7
本谷 5
吉木 2

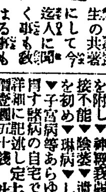
鐵道軍
大堀 1
久保田 3
岩崎 9
堀 2
中村 4
中村 5
丸山 6
中山 8
山下 7

京城名物 文化まんぢう



京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七番

◉大家性慾學澤田順次郎先生著 男女 生殖器の構造 (頗密圖入) 菊判本文三百五十頁
○青春男女の心得置くべき新研究
○空前の秘書

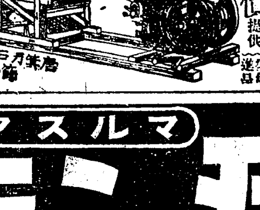


本書は性慾學大家澤田順次郎及醫學士神山先生の共著にして今迄人に聞く事も出來ざりし男女生殖器の組立より機能▲生理の全般及▲姙娠▲避姙の實際研究を密圖にて誰れにも分り易く說き

男女生殖器病自宅治療法 ほか を附し▼神經衰弱▼快感減少▼交接不能▼陰萎▼遺精▼夢精▼早漏を初め▼淋病▼しようかち▼梅毒▼子宮病等あらゆる男女生殖器病の自宅で出來る治療法を詳細に記述し定價壹圓五十錢の處を特價壹圓廿錢(送料廿錢)で賣切れぬ內に新聞名記入ハガキで申込次第代金引換にて送る(代金引換は前金注文の送料七錢) 大震災寫眞 一組 無代添附

◎東京市麻布區富士見町六番地 電話芝五〇八〇番 正文社書店

ニチノー式 自動 揺擇別 籾摺機 一日摺高四百俵
動力用 牛馬用 人力用 各種 特價提供(實物廣告の爲)



動力用 人力用 精米機 製繩機も製造販賣 提供
製造元 大阪築港 朝鮮南 日本農機社

心地よく 安く 甘く 召上られる 大吉の割烹皿
江戸天ちら 五十錢より
高尚な定食 一圓より
御便利なお仕出し
永樂町二丁目二番地 同泰洋服店横 割烹 大吉

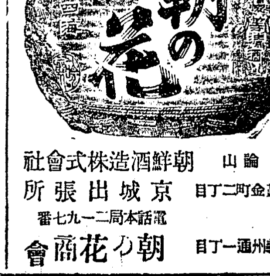
尺八指南 上田流 黄金町一ノ一九四 森田仙堂

內科一般 長谷川內科醫院 入院隨意
龍山漢江通 元松村病院跡 電話龍山五〇四番 六七四番
醫學士 長谷川與一郎

內外各種萬年筆(カタログ即呈)

京城本町一丁目 真継政次郎商店

高級銘釀

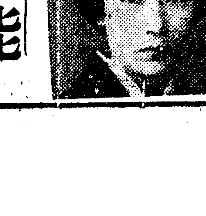


驚嘆! それは銘酒 朝の花の眞價です
忠南論山 朝鮮酒造株式會社
京城黄金町二丁目 京城出張所 電話本局一九一七番
京城黄金町通一丁目 朝の花商會

英國製毛糸 專門發賣元 米倉毛糸店
京城府明治町二丁目 電話長本局一三三四番

(兒童保健相談所) イケタ內小兒科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目 電話(病室二三三四番 自宅參參〇四番)
院長 池田

胃腸 胃病シラズ マルスターゼ 新藥



効能
▲服めば不思議に腹が飢く
▲吐氣と腹痛すぐ止まる
▲腸の緩和に大妙藥

到る處の藥店にあり品切の際は本舗へ
京城府元町貳丁目四拾參番地 販賣元 胃病シラズ本舖 電話龍山五一六番 振替京城二一五二七番

警視廳彌生祭

……はれた、式場には鈴木總長岡田保局長和仁總監……を捧げて午前式を終……

爲替券を横領

……

公設市場小賣値 十二日

勸債鮮內發行影響

貯蓄思想の普及に効果があらう

有賀殖銀頭取談

今次法制局に提案の朝鮮殖產銀行令改正案は朝鮮に於て殖產銀行が勸業債券發行の機能を得る事の外貸付期間の延長其他細目に亘つて有利なる條件を具備する事になるのであるが此の中勸業債券の發行權に就ては創立以來每年提出して居るけれど其都度否決されて今日に及んでゐる、從來勸業債券發行に就ては殖產銀行令の外に單行法として要望してゐたのであるが今回は同令の中に含めて當然の機能たらしむべく要求してある、之が若し無事通過して愈々實現した場合殖銀將又朝鮮經濟界に如何程の影響を及ぼすかといふに別に大した變動を認むことは出來ぬ勸業銀行の債券を朝鮮に賣捌く樣になつて以來既に二十年を經過して居るのに漸く三百萬圓內外の累計額になつて居り、現に年々三十萬圓の勸業債券を賣捌くに非常の困難を感じて居る狀態であるから、多少鮮內發行といふことが人氣を買つて比較的應募者が殖えたとしても賴みとする程のものではない、唯之によつて貯蓄思想の誘導涵養といふ目的は幾分達し得らるゝ事と思ふ、一體銀行業務本來の使命が一方遊金を吸集して他方需要方面に融通するにあるのだから斯る意味に於て有利な條件つき勸業債券の鮮內發行は貯蓄思想の獎勵に加へて朝鮮經濟界を裨益する有意義なものと思ふ、要するに當行が勸業債券發行權を得んとするは資金吸收策といふよりも寧ろ貯蓄思想の獎勵に重きを置いて居ることを諒解して貰ひたいものである

農村資金

枯渇傾向

十月三日より十一月一日に至る全鮮金融組合聯合會の預かり金高は七百二十七萬七千三百五十五圓聯合會より殖產銀行への預け金高は百八十三萬八千二百九圓であるが之を十月十五日現在に比較すれば預かり金に於て十一萬八千四百四十五圓預け金に於て十八萬七千五百九十圓の各減少を示して居る是は最近米穀出廻り季節に入つたと多物仕入れ其他資金を要する時期に際會した關係に因るらしいが一面不況以來農村の資金が枯渇傾向にある事を立證するものであらう十一月一日現在の各地方別預かり金及び預け金高を示せば次ぎの通りである

地方別	預り金	預ケ金
京畿	七四一、九七七	三二、一九八
清州	三八八、八七六	[illegible]
公州	四九九、三三八	五〇、四三二
全州	四六五、九三五	九八、三六八
光州	四六五、五一六	九、二三四
大邱	八〇五、三三三	二〇八、七五一
晉州	九二〇、〇四四	二五三、三二八
海州	四四九、三五一	[illegible]
平壤	四〇九、四〇六	二五三、九七五
義州	三〇四、八二三	三三四、七七三
春川	八四五、三〇七	四九一、一六六
咸興	四七三、四〇八	一九九、三七七
羅南	三七五、三三五	一六八、七八七
合計	七、二七七、三五五	一、八三八、二〇九

次ぎに震災前なる八月末並に震災當月たる九月末との全鮮預け金の比較を示せば左の如くである

	預り金	預ケ金
八月末	八、五五〇、七〇	二、九一一、〇五三
九月末	七、九〇三、六三	二、〇二一、四五三

貿易出超

京城及大阪兩港に於ける十一月上旬對外貿易は何れも左の通り出超である

▲京城

輸出	一六、二〇三、〇〇〇圓
輸入	四、八七六、〇〇〇
出超	一一、三二七、〇〇〇
一月以降	
輸出	五七八、二九〇、〇〇〇圓
輸入	四七五、七九五、〇〇〇
出超	一〇二、四九五、〇〇〇

▲大阪

輸出	九、〇〇四、七八一圓
輸入	六、九二八、一〇六
出超	二、〇七六、六七五
一月以降	
輸出	二五六、八八三、一六二圓
輸入	一五〇、七二一、九一八
出超	一〇六、一七一、二四四

布木商不況

一、不景氣漸次其度を加へ商品の不賣と資金難とに商賈の困憊甚しからず此儘にて推移せんか今後節季の切迫に從ひ不祥事續出するにあらずやと氣遣はれ市勢極度の沈衰を呈してゐる

一、布木商の如き一昨年來既に數多の犧牲者を出し陶汰一巡した際なので此上の破綻なかるべく觀測されてゐたが深刻な不景氣は更に三五の布木商を襲ひ終に其窮狀を現さしめ其他雜貨洋靴商等の窮迫を總ふるもの亦多く現在既に其店舖を閉ぢ整理中に屬するもの少からぬやうだ、されば鐘路筋の如きさながら幾多の空屋を生ぜるに此種の閉鎖家屋が軒を並べ路上を一瞥したるだけにても不景氣の深甚なるを察知する事が出來る

一、試みに南大門通り一丁目を過ぎ鐘路通りを往來すれば其閉鎖家屋の數は空家を加へ南大門通り一丁目六戶鐘路一丁目一戶同二丁目五戶同三四丁目に至り最も多く其數十七八戶を算し同四丁目所在鐘路勸商場の如きは表通りに面せる所唯五六戶の店舖あるに過ぎない（殖銀調查）

殖銀公共貸付

殖銀に於ける十月中の全鮮公共金融の新規貸出高は百五萬一千八百三十五圓で之を九月中の新規貸出七十五萬五千六十圓に對比すれば二十九萬六千七百七十五圓の增加を示して居るが貸出の重なるものは水利資金の八十六萬三千百四十四圓で其他は府面及學校組合費の貸付で水利組合の大口のものとしては富平水利組合鍛錬中央水利組合等であると

護謨需要增加

護謨靴製造業は震災前までは不況の極で他は殆と沈衰して就中護謨靴の如きは不況を極め兵庫にある數十の工場は殆ど休業狀態にあつたが震災後は自轉車自動車のタイヤチューブ其他附屬品、電線材料の關東關係出荷激增し又護謨靴も東京及東北方面よりの注文殺到する等斯界は稀に見る活況を呈して居る兵庫の護謨靴工場の操業せるものゝ五十を算し其他各種工場共晝業のみならず三四時間の殘業をなし

雜記帳

▲シベリヤ政府が通貨を一定する爲めチエルボネッツで、外國紙幣支拂を禁止命令を發し行したとの報が來た▲この問題に就ては從來屢々不換紙幣問題として朝鮮銀行の當局者が頭を痛め政府の當局者でも問題になつた手段だから倫し實現したとすれば是等の銀行は今度は營業を休止する外あるまい▲尤も今日の所未だ何等の入電がないので行は未だ相當の餘裕を持つて居る▲鮮銀にしても同行の如き紙幣比重が少ないやうに保留されて居るので先づ大體に於て手段としての禁止命令を實行した處で到底實行は不可能であつて先づ問題にならぬと云つてよい▲この問題も放任して置いたら露國式の自然解決が附く事だらう

商品市況

毛織物（不變）十月十一月は賣入時にて賣行も昨年と大差ない毛織物の需要は年々增進するのであるから反對に增進率だけ減じたとも云へよう賣買物が大部分で雜香なものは殆んど出ないで相場は大體に於て前年より一割安で朝鮮としては震災の餘響を受けて居らぬ代り關稅免除に依る變動もないこれ等は何れも仕入後の出來事であると云つて居る鮮入側に需要さる▲盡及びその增進率は大なるものもあり米價の高下等は鋭敏に響いて來る當業者は子供服に頗る期目して居るが未だ宣傳時代で普通するは一兩年後かとされて居るサ

藥品（下向）一般的には相場下向き商狀も一服模樣である十一月に入つて殊に不振の兆がある關稅免除に依る約三十種の免稅品の下足は殊に顯著なるものがあるガーゼ類も漸落氣配にて十反包三圓四十錢處にあるが今後チリ安模樣である震災後內鮮間の取引が無爲替が爲替付爲替付が延期絕と云ふ樣に引締められたが稍緩和の傾向もある

東京コール【東京電報】（十日）

翌日拂	二錢一厘—二錢
無條件	一錢七厘—二錢
普通物	一錢八厘—一錢二厘
月越物	二錢一厘—二錢四厘
手形割引	二錢二厘—三錢四厘
商業手形	三錢五厘—三錢六厘
擔保付	二錢四厘—二錢六厘

海外相場

十二日着電次の如し

英米爲替	四弗四〇仙八分ノ三
	（不變）
スチール	九四弗八分ノ三
アナコンダ	三八弗八分ノ一安
	（八分ノ一高）
倫敦銀塊	三十二片十六分ノ九
米棉	六十錢高

手形交換減少

京城手形交換所の五日より十日迄の週間交換高は二萬二千九枚九百十八萬六千三百二十四圓六錢で前週に比し枚數に於て六百七十一枚金額に於て百十一萬二千四百三十三圓五十一錢の減少である種類別次の通り

小切手	一、三八〇	八〇三、七〇〇、七六〇
約束手形	六七	八六、五六六、一三三
爲替手形	八四	三四四、一一一、一二一
政府預金	二	一〇六、〇〇〇、一〇
小切手	二	一〇六、〇〇〇
郵便爲替	四三三	一七、二四、七八
公債證券		一〇〇
同利札		
雜證票	四〇三	四四、一〇、九一
合計	二一、二〇九	九、一八六、三二四、〇六

注文に忙殺されてゐる而して東京に於ける罹災營業者は何れも復舊を急いで居るが容易に思はしくないので有力者中には阪神に新天地を見出さんとする傾向があるが阪神業者に於ては新設及擴張等の事は未だなく資金融通狀態が此の外なき向もあつて金融狀態が此儘では新規計畫は一般に困難であらうと

株式（十二日）

大阪安響く

前場は反落 後場は小康

今朝は米棉安に因る大阪大新七十九圓ドタの下押しを入れ至極不勢に寄り付跡大新七十七圓五十錢の反落を入れて軟調を呈せしも安値には買物現れ稍下支模樣の商狀を告げた結局大新は二圓九十錢安、仁取は九十八圓ドタ仁新は八十錢安安取は高値十六圓九十錢迄ありしも大阪安に六圓四十錢と押し十錢安、京取は當六十錢安、先九十錢安にて大體軟調を呈し不勢に大引した

▲前場反落の氣先後場は更に大阪大新七十五圓五十錢續落を入れて氣配悪く大新は一部の賣乘せと吉見筋の手詰めに安値は七十五圓六十錢迄突込みしも定岡筋の大口利喰ひに六圓二十錢と戻し更に六圓七十錢と打止め三十錢安、仁取は一圓安、仁新は出來ざりしも安取は十五圓十錢と寄り付いた跡七十錢と跳ね結局七十錢安取は當物三十一圓三十錢の安値ありしも九十錢と返し三十錢安先物は三十一圓ドタと寄り付三十錢と小戻し其他鮮銀新殖殖新動信等に小口手合行はれ大體に於て安値は賣り迫はず小康狀態の商狀に大引した

京取の强弱

人氣は依然見送る

京取株は今朝大新の反落を感じ鈍く當六十錢先九十錢方の下押しを告げたに過ぎないで到底堅い振合を呈して居るが現在の買方はまだ何と云つても吉見筋の單り舞臺で高値は見送り安値は透かさず買進み長期計畫の許に頑强に買据はつて居る一方賣方も安値を突込みしもの安値時代を買つた連中は概ね崩れ退いた模樣であるがマダ新田筋を始め腰強き手筋は頑强に構へて居り大新戰に高値で利喰を濟した定岡筋の軟化に軟派稍優勢の觀があり今の處では强弱兩派共に手

綿業界懸念さる

今後の期待はドーカ

大新は一昨後場七十九圓五十錢の安値があり定岡筋の軟化と共に賣氣警戒模樣に打止めた氣先を受けて今朝は大阪大新七十九圓ドタより七圓五十錢迄の反落を入れ商狀俄かに軟調を呈し遂に六圓九十錢迄突込んだが六圓割には買物があり七圓ドタと打止め更も角下支へ模樣の商狀を呈した而して此鼻之

株界小言

◆東京市場の買氣沈滯と米棉に因る綿業懸念から大新も押し目を通り越して遂に反落するに至つた◆離された好材料も昨今漸く相場の上に出盡し大阪市場の人氣も亦沈滯模樣となつたらしい從つて今後け人氣のみでは相場は動かし難く今後の期待も多少の疑問が伴ふやうだ

◆殊に好材料が一巡相場上に出盡した丈に今後は單に綿業界の弛張如何が相場の的となる譯で其綿業界も過日來天井知らずに暴騰した揚句丈其反動も一層注目され易い

◆大新を高値で利喰ひを濟し其高値から賣り進んだ定岡筋は何と云つても近頃の當り屋で相場の懸引に一つても市場第一だと離されて居たが後場の五圓臺には五百からの利も喰つた

を切つかけに反落するか亦は下値を辣つて更に續騰するか目先氣迷ひの模樣である何しろ大阪市場は尙銀鐘時代としての買氣旺盛裡に殆んど天井知らずの勢を呈した米棉相場に對し反動機の切迫を唱へ可成懸念の禍となつて從來の買氣も兎角手控へ勝の模樣であつた然るに休日前の米棉は四圓方の反落を入れ綿絲市場も此の脅威を受けて三四圓方の低落を告げ株式方面に對する刺戟も鋭く商狀一般に不勢を呈するに至つた從つて今朝の大新安も結局米棉安に因る綿業界の懸念から反落を告げたものと見られる併し大體の人氣は全然軟化した模樣はなく商狀は依然根强い樣で出盡して居る丈に今後は相場の上に出盡して居る丈に今後は相場の材料は既に相場に出盡して居る綿絲の前途如何が間題とされ市場の注意の的となつて今朝の大新安が綿業界の事情に因るものである從つて反落を動機として引續き不味の商狀を續けることになれば更に一般的の買氣を萎縮せしむることになりはせぬかとの懸念が可成濃厚である要するに今後の大新は諸材料が相場の上に現れ盡した今日で、よりてのみ支配さるゝ外はないだらうと觀測され今後に對する期待は多少疑問視さるゝの人氣であつた（前場）

大新買方追證

大新買方は今朝同株の反落に依り市場から一萬三千四十圓の追證を徵され後場立會前全部納入した

出來高

十一萬五千四百八十一枚▲短期三千三百枚累計二十四萬五千八百八十枚

十二日 千五百六十枚▲三

算定

十二圓、安取十六圓大新七十七圓

日步

仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取十錢、安取十錢、大新逆五十五錢

諸株喰合尻

十二日前場現在

▲京取五二三、三二〇提供三九〇賣り方八店買方八店

▲同先一、三七〇提供六〇〇賣り方四四店買方八店

▲大新三、八二〇不足三三〇賣り方十店買方八店

▲安取二、七三〇代引一、六四〇賣り方七店買方九店

▲仁取四〇〇代引二〇賣り方五店買方四店

▲仁新一、六一〇代引一二〇賣り方七店買方七店

前場歩み ▲大新七八、三〇〇、七七、〇〇、八、〇〇、六、〇〇、七〇、五〇、四〇、七〇、二〇、六〇、九〇、六〇、（大引）▲安取六一〇、九〇、七〇、六〇、四〇、五〇（大引）

後場手振 ▲大新吉見（三二）關、市川（二三）、新田（二百）南、（百五十）洪柱、中村、趙黃、李寶、定岡（五百五十）買出來高千百枚

後場歩み ▲大新七六、五〇、三〇〇、二〇〇、二〇、七〇、六〇〇、五〇〇、六〇〇、七〇〇、五〇、六〇、八〇、九〇〇（大引）

現株中値出來値（十二日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄	三三・〇〇	三一・七〇	三一・〇〇	三一・〇〇
京取 引	三三・〇〇	三一・六〇	三一・七〇	三一・三〇
仁取 寄	…	…	…	…
仁取 引	九〇・〇〇	…	…	…
同新 寄	…	…	…	…
同新 引	三一・五〇	…	…	…
鮮銀 寄	…	…	…	…
鮮銀 引	…	…	七六・五〇	…
同新 寄	…	…	…	…
同新 引	一八・二〇	…	一八・二〇	…
殖銀 寄	…	…	…	…
殖銀 引	四四・五〇	…	…	…
同新 寄	…	…	…	…
同新 引	…	…	一〇・八〇	…
實銀 寄	…	…	…	…
實銀 引	…	…	…	…
商銀 寄	…	…	…	…
商銀 引	四〇・五〇	…	…	…
同新 寄	…	…	…	…
同新 引	…	…	…	…
漢銀 寄	…	…	…	…
漢銀 引	三六・五〇	…	…	…
同新 寄	…	…	…	…
同新 引	八・五〇	…	…	…
韓銀 寄	…	…	…	…
韓銀 引	…	…	…	…
東拓 寄	…	…	…	…
東拓 引	一六・五〇	…	…	…

銘柄	前場 當限	後場 當限
同新 寄	三・六〇	…
同新 引	三・六〇	…
朝鮮土地 寄引	三六・五〇	…
朝新 寄引	…	…
新紡 寄引	…	…
毛織 寄引	二九・五〇	…
京電 寄引	…	…
電氣 寄引	四一・〇〇	…
同新 寄引	…	…
興業 寄引	三三・〇〇	…
釜山 寄引	…	…
産業 寄引	二〇・五〇	…
朝紡 寄引	…	…
門司 寄引	八・五〇	…
京南 寄引	…	…
金剛 寄引	…	…
鐵道 寄引	二二・〇〇	…
同新 寄引	二三・五〇	…
東京 寄引	…	…
同新 寄引	二一・七五	…
新田 寄引	一・七〇	一・七〇
信託 寄引	一・〇〇	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	七六・八〇	七六・三〇	七六・九〇	七六・〇〇
大新 後	七六・〇〇	七六・七〇	七七・〇〇	七五・五〇
仁取 前	九八・〇〇	…	…	…
仁取 後	…	…	…	…
取新 前	二一・五〇	…	…	…
取新 後	…	…	…	…
新紡 前	…	…	…	…
新紡 後	…	…	…	…
安取 前	一六・二〇	一六・一〇	一六・三〇	一六・〇〇
安取 後	一五・七〇	一五・七〇	一六・〇〇	一五・七〇

大阪長期取引

銘柄	十二日前場寄付	十二日後場大引
大株	九七・〇〇	九八・一〇
同新	七七・五〇	七九・三〇
郵船	八二・一〇	八二・一〇
同新	二五・八〇	二五・八〇
商船	四四・〇〇	四四・〇〇
同新	一二・〇〇	一二・一〇
鐘紡	二八四・一〇	二八五・〇〇
同新	二五七・四〇	二五八・七〇
東紡	一二三・一〇	一二三・〇〇
日糖	七七・三〇	七七・二〇

銘柄	前場大引	後場寄付
大株	九六・六〇	九五・六〇
同新	七六・九〇	七六・二〇
郵船	八一・九〇	八一・八〇
同新	二八・四〇	二八・一〇
商船	一一・九〇	一三・八〇
鐘紡	二八三・四〇	二八二・〇〇
東紡	一二五・二〇	一二五・四〇
日糖	七七・三〇	九六・三〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
〇十二日前場		
大新	七九・〇〇	七六・二〇
天取	二七〇・七〇	二六六・二〇
〇十二日後場		
大新	七五・五〇	七六・〇〇
天取	二六六・九〇	二六七・三〇

安東株式

	寄付	大引
〇十二日前場 安取 當	一六・二〇	一六・三〇
安取 先	一五・七〇	一五・三〇
〇十二日後場 安取 當	一六・三〇	一五・九〇
安取 先	一五・八〇	一五・七〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇十二日後場 當限	一・二二六	一・二二四
先限	一・二四〇	一・二三七
〇十二日前場 當限	一・二二九	一・二三四
先限	一・二三三	一・二三六

米況（十二日）

仁川期米

前場氣崩れ

休日前大阪高に小口の買氣を刺戟なし二十六圓二十八錢と新値に吹き上げて打止めしが政府第二回買上げ延期說にて急に人氣一變し今朝は日曜中の正米安と大阪寄三十二圓三十錢と二十八丁安を入れ同出來ざりしも中二十五圓八十錢先二十五圓六十と六十八丁安に寄付きたり

▲第二節 當出來ず大阪二節二十四錢の移りに中六十と始めしが先限は一節の買過ぎによりて八十錢と二十丁高に寄付き賣方の防戰に七十七錢と押し八十二錢と㋣㋰の買ひに締り八十錢と引

▲第三節 當出來ず中七十錢先八十錢より大阪跡持合いに七十七錢九錢と閑散に引

▲第四節 當出來ず先大阪跡三十七錢の移りに中八十錢先八十九錢より九十錢と締りしも高値は買氣添はざる處へ大阪跡二十錢を早耳せる賣物に忽ち五十八錢と押げ㋣丸タ丸タ等の買進みに七十錢と跳返して引

▲第五節 當出來ず中五十錢先六十八錢より七十二錢と締りしも㋣よりの目立つたる賣物に忽ち人氣を挫き四十四錢と脆ろく押し小口賣方の利喰いに五十錢と小戻して引

▲第六節 當出來ず大阪卅一圓九十錢の移りに中五十四錢より五十錢が五十六錢に始め四十九錢と弛みたるも押目は小口買物現へず五十四錢と返して引

▲第七節 當出來ず大改止め九十五錢の移りに中五十錢先五十七錢と大引

丸ウ克く買ふ

態度强硬の㋕筋は今朝も二十五圓千石に達したが一時歩調を共にしたる㋡は日曜前日躍進を機として向つた樣子であつたが然し賣方主力の㋬は眼先利喰ひを行ひて吹き透かさず賣直すといふ風情で兹に雙方共に自重の態度を執つて居る

手出しに迷ふ

日曜明けの一段高を氣構へて小口の買氣を刺戟し休日前は二十六圓二十八錢と新値に吹き上げて打止めしが引跡政府第二回の買上げ延期の說傳はりて人氣一變じ日曜晴りの中の正米は百丁近くの暴落を告げ今朝は大阪期米の崩落を入れて殺物殺到にて脆くも二十五圓六十錢と六十八丁の下放れに寄付くに至つた然し阪地が比較的下鞘りの商狀にある處を見ると根本に於いては政府の買上げたんか餘り重きを置いてない事が窺はれ然かも買方の懷が肥つて居る上に地場は幾分上袋成の方だと云へば阪地と百丁以上に鞘の擴大せる當所としては迂濶に突込み賣りは出來ない、と觀て居る向もあつたが過般來の續騰が商都の復興氣分と中間景氣で勢ひを盛り返して來た株式綿糸高をも加味して居たものとするとは日曜前日米の之れが反落は當然米界入氣の消長にも多少の影響はあるべき筈で眼先之れ等の成行き事情も徒らに看過する事は出來なからうとて一寸出所進退に迷ふて居る向もあるらしい

後場聢かり

▲第一節 當出來ず大阪後寄三十二圓二十錢の高移りに中二十五圓八十錢先五圓七十五錢と十八丁高に寄付

▲第二節 當出來ず中六十錢先七十六錢より七十錢と押し一錢引

▲第三節 當出來ず中五十錢先六十五錢より四錢引

▲第四節 當出來ず中八十錢先六十七錢より六十錢と押し六十三錢引

▲第五節 當出來ず中五十五錢先六十五錢より七十錢引

▲第六節 當出來ず中五十五錢先七十錢引

	十二日前場	十二日後場
寄付	二五・六〇	二五・七五
止値	二五・五七	二五・七〇
高値	二五・九〇	二五・七六
安値	二五・四四	二五・六〇
〇前場公定値		後場公定値
一節	二五・六〇	二五・七五
二節	二五・七九	二五・七一
三節	二五・七九	二五・六五
四節	二五・七八	二五・六四
五節	二五・五四	二五・六九
六節	二五・五〇	二五・七〇
七節	二五・五七	…

假入値段	當限	…
	中限	二五・七四
	先限	二五・七七
取組高	當限	…
	中限	一萬五千二百石
	先限	二萬六千石
出來高		十二萬四千百石
累計		二九五九九〇〇石

仁川正米

連鎖十五圓八十錢買七十錢賣の人氣にて先物は逆鞘十二月二十日渡し十五圓摺み南川直積十五圓二十錢天安直積十四圓八十錢賣金肝來月二十日渡し十四圓二十錢賣四圓一杯賣の處である

釜山正米

現物は品薄にて丸キ四等二十八圓地摺玄米二十五圓八九十錢見當なるも延は十一月中渡し廿六圓十二月一杯渡し廿五圓七十錢見當なるも一寸買人なき模樣である

群山正米

現物二十八圓八十錢十二月中限二十六圓六十五錢十二月末限二十六圓七十錢より二十五錢出來高七千石

大邱正米

現物二十九圓四十錢十二月中限二十六圓七十六錢より五十錢十二月末限二十六圓五十八錢より四十錢出來高二萬三千三百石

現物二十七圓八十錢十二月末限二十七圓八十錢十二月末限二十五圓七十五錢より二十五錢出來高七千石

在米稍增加

仁川穀物協會の調査に係る昨十一日仁川在米高は合格米二千五百七十叺地摺玄米三千九百七十五叺糯八百九十一叺にして前週に比し玄米六百七十九石を增加した

賣買差引殘

賣方		買方	
㋐	五一〇〇〇	㋷	六八〇〇
㋕	二九〇〇〇	東	四三〇〇〇
丸大	二四〇〇〇	新	一三〇〇〇
㋕	一一〇〇〇	丸タ	一三〇〇〇
㋡	六〇〇〇	㋱	一〇〇〇〇
㋹	五〇〇〇	金益	一〇〇〇〇
丸張	三〇〇〇	豐	一〇〇〇〇

（米界餘聞）

一昨日の仁取臨時總會に列席せし京城の某大株主に聞くと今回の仁取移轉問題は京城側の株主から騒ぎ立つたものではなくて全くは仁川の或者が再三再四やつて來て裏面には有力者が潜んで居るから是非賛成して貰ひたいと頻りに賴むので仕方なしに同意したまでの事だと云はれて居た▲此頃仁取の株主には値下りを喰ふて迷ふて居る向も尠なくない模樣だから何れの云ふ事が本當やら躁張り見當がつき兼ねるが若し京城側の云ふのが事實とすると肝心の火本は矢張り仁川にある譯で其の有力者と云ふのは一體誰れであらう▲十日の總會に於て若松社長より此問題は不可能と認むるので臨時總會は招集せぬ方針だと聲明された今日こんな事を最早氣に病む必要もないが然し世間迄聰されて居る如く表面は市民の反對を恐れて旨い事を云ひ內心は私利私慾に驅られて移轉を祈つて居る頭の黑い猫が尠くないとすると茲許仁川市民として擬酔彌にかゝらぬ樣御用心▲用心と云へば政府の第二回買上げは延期されたとか東京の救濟米が主なる目的なら別に中止せなくてもよかりさうなものだ其れに突然延期されたのを見ると政府も最早米價は此の邊が適當と云ふ事を國民に知らしめたと云ふてもよい▲さすれば之れ以上の高値は政府の方針に添はない事となり萬一之れ以上高くなるとするとアベコベに今度は下値の調節を喰はされるかも知れないと

仁川米豆取引所仲買人 髙橋謙三 仁川府港町 電話長

京城穀物

期米の不勢と釜山正米と群山正米の安報に買人は手控へ見送り模樣なりと雖も眼前の品薄しと群山正米の下鞘り模樣に賣人は依然安値に應せず今朝は雨天勞商談進まざる合格四等二十八圓十錢より二三十錢地摺も穀良都二十七圓二三十錢神力七圓摑みの持合ひ唱へにて双方眼先成行き傍觀の態である

延

政府の買上げ延期說と株式綿絲の急反落を受けて今朝は人氣無化し十二月末限は二十五圓四十八錢と五十丁安に始め更に三十錢と不勢に大引した十二月末限二五四八三〇

大豆

相變らず品薄にて現物は多少の突込みにて人あるも先物は內地氣配面白からずとて買氣薄らぎ今朝は相當腎物現はれ居りしも商談進まず相場としては京元線中央線ト五圓六七十錢

大阪期米

	〇十二日前場	十二日後場
當 寄	三三・五九	三二・五〇
止 め	三二・三九	三二・四一
中 寄	三二・一〇	三二・一八
止 め	三一・九五	三二・一八
先 寄	三二・三〇	三二・二〇
二節	三二・〇四	三一・五
三節	二九	一一
四節	三〇	〇七
五節	二七	一〇
六節	一七	二〇
七節	二〇	二一
八節	九九	…
九節	九〇	…
十節	九五	…

兵庫期米

	〇十二日前場	十二日後場
寄付	三一・〇二	三〇・八八
止め	三〇・八四	三一・一一

下關期米

	〇十二日前場	十二日後場
當限 寄付	…	…
中限 止め	…	…
先限	三〇・六	三〇・五

桑名期米

	〇十二日前場	十二日後場
寄付	三二・四五	三二・四五
止め	三二・五二	三三・八〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十二片十六分の九 米棉六十錢高

	〇十二日前場寄付	前場大引
十一月限	三六八・八〇	三六八・七〇
十二月限	三六九・九〇	三六九・七〇
一月限	三六二・八〇	三六二・九〇
二月限	三六二・八〇	三六二・八〇
三月限	三六二・八〇	三六二・八〇
四月限	三六二・八〇	三六二・八〇
五月限	三六五・一〇	三六五・一〇

	〇十日後場寄付	後場大引
十一月限	三六七・八〇	三六八・八〇
十二月限	三六八・八〇	三六八・八〇
一月限	三六一・〇〇	三六〇・八〇
二月限	三六一・〇〇	三六一・〇〇
三月限	三六二・〇〇	三六二・〇〇
四月限	三六三・八〇	三六三・八〇
五月限	三六五・八〇	三六五・九〇

東京期米

	〇十二日前場	十二日後場
寄	三四・八八	二四・五六
先	…	…
二節	・八〇	・五七
三節 止	・八〇	・七一
四節	・八〇	・七三
五節	・八五	…
六節	…	…

仁川米豆取引所仲買人 豊仲買店 電話長

勿驚

タッタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

（本劑適應症）
▲偏頭痛
▲腦神經性頭痛
▲鼻加答兒性頭痛
▲逆上頭痛
▲神經性頭痛
▲ヒステリー性頭痛
▲貧血性頭痛
▲感冒性頭痛
▲醉酊後の頭痛
▲子宮病性頭痛

清腦新劑

チエナー

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中服用せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲大入の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を服用携帶せらるべし

本舖 大連市伊勢町 藥種貿易商 合資會社 松內楠陽堂
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舖にあり

依つて學式場の經文朗讀は遺族をして今更の如く涙を催し

……改竄して四千百圓を騙取逃走した……以て頑張して居た事實も發覺した

配達夫の惡事

自轉車乘逃げ

十二日午……時より山根町野球場に於て開催……惜敗退を吞むで退場す前して最後なつて散會した（仁川）

◇陽石惡會 南宗派の大家林……員格推薦狀を所持し大正十年大……繪畫實力調査會にも一等賞金牌を受領した事があると

一高麗豆腐	朝鮮上十斤	一四〇
一同（大）	同	一二〇
一芋子あき（朝鮮）	百匁	二五〇

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

二百九十三回

長「アア、父君には既に御自害ありつるよな、夫を襲して吾を欺くこと信長の例の謀なり、安々と欺られしことの口惜さよ」と大いに怒り大に罵り長「吾は汝方の森に於て腹切るべし、汝等暫らくこれにて防ぎ矢射よ……」と自餘の者をば門の内外に控へさせ、森を差して馳せ入らんとする。時に信長方に於ては若斯ることもあらんかと充分の用意がいたしてあつたのでございますから、今長政の引返すのを見て「ソレ逃がすな、追へ……」と伏勢がドッと起りましたなれども百餘騎必死の人々面を振らず戦へば流石の織田勢も怯んで見ゆる間に。長政は悠々と森の中に入り木の根に腰打掛けて腹を屠つて相果てましたは名家の末も憐れなものでございます、後に従ふ家老赤尾美作守、中島新兵衛、中島九郎大郎、木村太郎次郎、木村與次、淺井於鬼、脇坂左助、儀長政の御前にて最期を遂げて了ひました。木下藤吉郎は斯かる中にも脇坂甚内の助けたく思ひ、諸軍に下知して他は殺すも差支へなけれど、甚内のみは思ふ旨もあれば生捕にすべしとある、諸勢畏まつて百餘騎の勇士と戦ひ、必死となつて爭つたが、中にも淺井縫之助、淺井新七郎、中島九郎次郎、中島彌兵衛小概小四郎の面々は長政の遺骸を守つて一手を斬り抜けて防いたが、稻見守は敵のために討たれ、脇坂は西の方の圍みを破つて馳せ抜ける處を豫て秀吉の命に由つて尾けて居つた蜂須賀、加藤、片桐なんと云ふ鬼武者跡より追つ駈け、福島が近寄るよと見る間に脇坂の乗つたる馬の肋を槍を持つて突いたから何ぞ堪らん安治は眞つ逆さま、其處へ加藤、片桐が駈寄つて手取り足取り生捕となし、藤吉郎の許へ引立てましたから、秀吉實に喜んで様々に道理を盡して自分の臣下になることを勧めました、安治も主の先途は見屆けたり、然らば己れを知る人に身を任せんとありまして愛に木下と主從の約束を締びました、斯くて淺井父子自殺し江北悉く信長の有に歸し、木下藤吉郎は厳しく淺井朝倉の餘類を捜索して或は殺し、または頭の賢い者は許し、其處は藤吉郎の賢い處で信長に恨みを懷へない様に旨く取計らつて居ります、今日も藤吉郎人數を引連れ殘黨餘類を探さんと數音寺山の麓を過ぎまするよと遥に琴の音が聞える。秀「ハテ不思議なあの琴の音、斯かる亂世に浮世を知らず斯かる山奧に抑如何なる人の構へがある」と自然々々に其音の方に足が向く、凡そ六七町来りまするよと谷を見下ろし山を背に小ややかながら優美なる一構へ中より漏るゝ琴は年未だ若き婦人の謡、實に音律が能く叶つて上手だ、秀吉を始め従卒まで酔へるが如く頭を垂れ、耳を澄まして餘念なく傍らの草の中に腰を下して居りましたが、斯くてあるべきでないと秀吉先づ立上り、ツカツカと玄關口へ廻つて秀「頼む頼む」と大聲、琴の音はピタリと止んで何んとはなしに、ソレ弓よ鐵砲よと立騒ぐ様子、従卒は互に顔を見合せ甲「扨は落人の家に相違ない」乙「弓だとか鐵砲だとか云つて居る處を見ると戦ふ了簡かも知れない、弓が何十挺鐵砲が何十挺あるか知らんが高の知れた此の構へ、ナーニ一揉みにいたして呉れる」と勇み立つ雑兵を押へ秀「コレ必ず粗末な振舞をいたしてはならんぞ、先づ當家の主人の名を尋ねよ」甲「ハッ……アイヤ物申す、ソも當家の主人は何と云はる者なるぞ、早く申出でらるべし斯く云ふは横山城の城主木下藤吉郎秀吉、今回織田殿の命に依り淺井朝倉の殘黨を探す爲に卿村いたす」と名を乗れ」と呼ばはつた。

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

三品歯科醫院 京城郵便局左側(サクラ・バー北隣) ドクトル 電話本局一五〇七番

佐々木 胃腸病院 京城明治町一丁目 入院随意 電話本一六五九番

みのや呉服京染店 高級京染(見本應需染價至廉) 京城本町四 電話本局一四六二番

將棋新手合(一)

於仙台市東一番丁溝呂木將棋所 飯塚五段歡迎會席上

▲五段 飯塚勘一郎(東京)

角落 △三段 石井藤之助(青森)

圖は五八金迄の局面 △持駒 石井氏 ナシ

△八四歩▲七六歩△八五歩▲七七角△六二銀▲七八銀△五四歩▲五六歩△六四歩▲六六歩△七二金▲五八金△五二銀▲六七金△六三銀▲二六歩△四二玉▲二五歩△三三角▲六八角(イ)△四二金(ロ)▲四八銀△四四歩▲四六歩(ハ)(以下次號)

溝呂木七段講評

▲(イ)六八角引きは少し早し四八銀が順なり

△(ロ)四二金は浸漫なり五五歩同歩四四銀と上りて中飛車梅棕の策戦を採る方優れり

▲(ハ)四六歩は寛きと謂けたるは穩かなり

十一月十四日

舊暦(十月六日) ▲水曜 ▲六白 ▲暗劍戌亥 ▲壁宿 ▲辛卯 ▲先負 ▲定

▼六白▲動もすると物事の喰ひ違ひ易き日命談は凶西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日實直にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲諸事圓滿にして縁分に富む日求談談大吉艮と北と内が吉
▼九紫▲調子に乗り過ぎると不覺をとる堅く内に守つて安全東が吉
▼一白▲順調の日願ひ事は成就する行商移轉開業等亦吉東と坤が吉
▼二黒▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日艮と西が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く世話事禁物南と東と巽が吉
▼四緑▲無駄骨を折る日新らしき計畫不利辛抱が肝腎南と艮と坤が吉
▼五黄▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日入學金談等吉艮と北と西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時三十分

十二日 朝、昌慶丸 夜、景福丸
十三日 朝、昌慶丸 夜、景福丸
十四日 朝、昌慶丸 夜、景福丸

無臭 梅毒 腫物ひぜん おできやけど切傷の妙藥 大阪東區瓦町二 中井一馬 壹製

肺結核新藥
醫學博士 高橋順太郎氏發見
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎等に對しファゴールは卓効を奏す。是れ普く醫學界の公認せらるゝ處なり。吉本、中濱、佐藤、澄川の各醫學博士實驗成績はよく之を立證せり
▽著名藥店にて販賣す
▽實驗成績集進呈
ファゴール
東京市日本橋區本町 一手販賣元 友田合資會社 (三共株式會社製造)

特別の技能を有する當店に御注文の御方は形ロクの御請求を乞ふ必ず御満足の出來るスタイルと價額が見出す事が出來ます
京城明治町本通り 小林靴店 電話本局三五七一番 振替京城五九六番
代理店 齊川本町 中村商店

●性學大家澤田順次郎先生著書●
♥圖解♥
處女及妻の性醫書

◆代金引換送料 廿一錢 ◆前金注文送料 八錢 四六判 ◆特價金壹圓七十錢 箱入

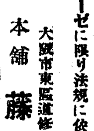
▼女の肉体の構造、性的作用、性慾發作等を露骨に説明せる最新刊!
人生の花と誇る處女、さては姥櫻殘りの色香なほ失せやらぬ妻、が内面的に起る性慾の衝動、本能的發作等、總て女の肉体の構造、作用、性的關係を處女、妻、母、と別ちて生殖器から性交による肉体の變化、局部より諸器管の本能的働き、其他普通人の心付かぬ内部の動作を密圖入りにて詳しく解剖説明せる、最新快書、人に聞けない事が本書によつて一切明瞭となる ○如何はしき猥褻書と同一視せられざらん事を
▼女子生殖器圖解 ▼處女の乳房と部 ▼處女を簡易に見別ける法 ▼處女の心持ち ▼處女の手○と肉感 ▼處女の懸 ▼處女の性○と男の性○の差異 ▼處女膜の破裂 ▼白蓮女史の艶書の研究 ▼結婚は如何にすべきか ▼姙娠する時期 ▼外數的解剖 ▼夫婦の性○及性○の注意 ○で(圖解)送れさせぬ時期と次第代金引換小包にても送る ▼希望者は新聞名を記入しハガキで
◎大震災寫眞一組無代添附 此際の御注文者に限り特に無代にて洩なく進呈す
東京市麻布區富士見町五番地 正文社書店 電話芝五〇八〇番

皆一致
萬人聲を揃へて足袋は福助
お求めになる方でも、賣る方でも、福助の品質を推奨する一方に傾きました
足袋は福助
福助足袋株式會社
大阪府堺市安井町
東京市外吉原町字新兵衛
大阪市東區本町三丁目
京都市新京極四條下ル
福岡市下小山町
名古屋市中區大池町

虚弱者の強健化と健康者の精力増進 根本的要素
補血強壯
ブルトーゼ
●帝國大學病院 赤十字社病院 各府縣立病院 御採用
醫學博士 山田基氏 醫學博士 草間要氏 醫學博士 土田卯三郎氏 醫學博士 増山正信氏 醫學博士 河西健次氏 醫學博士 諏訪壁一氏 醫學博士 齋藤秀雄氏 其他多數醫學大家 實驗御推奨
特長
一 芳香美味良藥にして口に快し
二 絶對に胃腸を害せず食慾を増進す
三 速に吸收され血を増し肉を肥やす

種類及適應症	
補血強壯増進劑	單味ブルトーゼ([illegible])
神經質疾患特効劑	アルゼンブルトーゼ([illegible])
腺病質特効劑	ヨードブルトーゼ([illegible])
健胃補血強壯劑	キナブルトーゼ([illegible])
呼吸器系疾患特効劑	グァヤコールブルトーゼ([illegible])

●販賣者に注意 アルゼンブルトーゼに限り法規に依る買受證を徴せらるべし
賣捌 各地藥店 説明書進呈



發賣元 大阪市東區道修町二丁目(振替大阪一七四一番) 本舗 藤澤友吉商店
京城支店 京城府西小門町四二番地
滿洲代理店 大連市濱町(日本賣藥會社)
上海代理店 上海四川路三一一號(貞壹洋行)
代理店 東京市日本橋區伊勢町二六番地(假營業所) 合資會社 高井商店

內科 小兒科 外科 花柳病 ×光線科 電氣科 仁川宮町 松本醫院 電話三四五番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 一八四番 一八五番 一八六番 一八七番
○釜山支店 佐藤町 電話六四四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 電話龍山一一七〇

●元山代理店 吉田運輸會社
釜山丸 十一月十八日 大阪行
京畿丸 十一月十四日 下關行
咸鏡丸 十一月十六日 江原道行
立神丸 十一月十六日 敦賀行
平壤丸 十一月十五日 淸津直行
咸鏡丸 十一月十七日 淸津行
會寧丸 十一月十七日 雄基行
淸津丸 十一月廿三日 浦鹽行

○釜山代理店 大池廻漕部
興島丸 十一月十九日 濱廣行
新義州丸 十一月廿九日 大阪行
京畿丸 十一月十七日 下關行
ひより丸 十一月廿一日 大阪行
會寧丸 十一月十四日 鎭南浦行
淸津丸 十一月廿一日 北鮮行
慶城丸 十一月十八日 浦鹽行
鏡城丸 十一月十六日 鬱陵島行
濟州丸 十一月十四日 濟州島行
咸鏡丸 十一月十五日 木浦行

○木浦代理店 商船合名會社
興島丸 十一月十八日 廣濱行
新義州丸 十一月廿七日 大阪行
昌原丸 十一月廿四日 釜山行
慶興丸 十一月十五日 濟州島行
公州丸 十一月廿一日 多島海行
全州丸 十一月十七日 仁川行
ひより丸 十一月廿二日 鎭南浦行
江原丸 十一月廿三日 濟島大連行

○仁川取扱店 堀同漕部
興島丸 十一月十六日 廣濱行
新義州丸 十一月廿五日 大阪行
ひより丸 十一月廿二日 鎭南浦行
全州丸 十一月廿二日 木浦行
豆濟丸 十一月 日 海州行
豊德丸 十一月十七日 鎭南浦行
江原丸 十一月廿六日 濟島芝罘大連行
平安丸 十一月廿一日 安東大連青島行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行(群山木浦經過)
○天智丸 十一月 日 午後三時
○宮島丸 十一月 日 午後三時
○大信丸 十一月 日 午後三時
●南浦安東縣行
△東晃丸 十一月 日 午後三時
△第七原田丸 十一月 日 午後三時

元山出帆
●城津淸津行
新高丸 十一月 日 午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
北丸 十一月 日 午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行(但し○印は青島寄港)
湖北丸 十一月 日 午前三時
盛京丸 十一月 日 午後二時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月二回●南米行一年十一回●濠洲行毎月一回●孟買行毎月二回●北米行毎月一回●南洋行毎月一回 ◎印一等御断 △印船客御断

大阪商船株式會社仁川支店 電一貳・貳一〇・五五
切符發賣取扱所
京城 內國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城通り盛旅館 電話二一六番
事務仲次 仁川本町 慶田組 電話二八四番
荷捌 仁川港町 慶田組 電話四二二番

三菱商事 仁川出入

住帆 尾道阪神行
長浦丸 十一月 日出 十一月 日入
三瓶山丸 月 日
大黑山丸 月 日出 月 日入
鎭南浦行
長浦丸 月 日出 月 日入

三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇番長一八〇番

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目 電話光化門 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介

危機に瀕する獨逸（中）

伯林にて 守屋榮夫

獨逸人は戰爭前に於ては、非常なる富を有したる國に存じます。その都市の壯麗なる建築、道路、公園等の施設等に見るも、規模壯大、實に輪奐の美を極め居ります。しかし現在は全く之に反して、小許の例外——地主は外國貿易商人を除くの外は、總て貧民階級に成下つてゐます。それもその筈であります。嘗に五十億であつた獨逸のマルクは今や鴻毛の價値をも有しない次第であります。獨逸の街頭は電燈少くして暗く、レストラントに於て布のナプキンを備ふるものもなく、多くは紙を用ひ、宿屋の如きもバスを備ふるもの極めて稀に獨逸人にして自動車に乘るものは殆ど例外に屬し汽車の如きも多く三等以下を利用してゐます。跣足、無帽にて街頭に遊ぶ子供等も多く、中學校や女學校の生徒の如きも教科書を買ふ能はざる者多く學校に於いて教科書を印刷して之を貸與へてゐます。伯林に在りては獨逸人の馬車一本、紙一枚の賃貰が普通であると申し上げましたならば事實とは思はれないでせう。乞食の多いこと、街頭の汚くなりたること、全く想像の外であります。從つて住宅政策であつた建物は、風雨に曝露して其破損するまゝに委せ、學校の運動場、體操器具の如きも破損して使用し得ざる状況にあり、各官廳は印刷費に窮して必要なる年報すら之を出版し得ざる有樣であるに見るも窮狀推察せらるゝに難くないことゝ存じます。

斯くの如き狀況でありますから大都會に於て勞働の民衆は食料難、衣服難を叫び居ることの悲慘に苦しまれないでせう。加ふるに住宅難に脅かされて居ます。これは戰時にありて住宅の建築を中止したること戰後新に分立の諸國より移入して來たるもの多きと生活難にして田舍を捨て都會に集中したるもの多きこと、又多數の外國人にして獨逸に滯留する者の增加したるより來れるものと存じます。これが爲に政府はヴオヌングスアムトを設けて戰時中に住宅の配給を行つてゐますけれども住宅難は依然として緩和せられぬやうであります。而して本年は氣候不順の爲め獨逸人の主食物たる馬鈴薯の收穫少く麵麭にて輸入品不足、砂糖、バター、チーズ等は殆ど市場に不足し作物にて供給不充分の爲め食料缺乏の點は既に民間に於て甚しく缺乏となる民衆が數分たりとも安きものを買はんとして店頭に群がり遂に警官の干渉の下に數時間も店頭に立盡す光景は實に憐れなるものであります。殊に本年は西部獨逸より石炭の供給にして輸入出來ざる爲め冬季に入らば生活難、住宅難、燃料難の民にして生命を失ふもの必ずや少からざることでせう之に對する措置宜しきを得なかつたならば獨逸の將來は憂慮に堪へぬ次第であります。

教育事業なども斯る狀態の如くであつて、教育の研究所の如きも、材料缺乏にして實際目的なる研究は出來ぬ状況になり中學、高女、小學校等も經費不足にて、何等新しき事項を實施し得ざるは勿論、經費節減の爲、學級は併合せられて教員を減じ住宅難は彼等に少しく之を住宅に提供するといふ有樣であります。戰時中及戰後に於ける青年の教養の如きは全く顧みられません。

國民の體育健康に及ぼせる狀況は一層悲慘であります。小學校を視察せる際に氣附いたことでありますが戰時中に生れた兒童は、營養不良の爲、身長體重等非常に低下し、肺結核、くる病、先天性梅毒が非常に增加したさうであります。啻に兒童のみに止まらず、國民全體に於ても、肺結核患者數非常に增加し、精神病者も亦頗る多くなつたと申します。

俳諧と修養

安東琴雲

世界大戰後我國民は上下擧つて奢侈に耽り、滔々相率ひて輕薄に流れ、思想に於ても亦忠孝の道を脱け之を古臭しと嘲り、或は自由戀愛を主張し思想一變して唯物主義を執へて人の惡を發するもの多く、遂に卑屈にして國民性の低下するに至つては我國民性の低下實に歎くの外なく、偶々震災の禍に遭遇し今日より觀ればだしきはあるまい。此の時に當り吾人が先づ奢侈の中心とも目すべき大都會の東京を初め關東地方に於て一大天災に罹りし事は天意の偶然でない所以を吾人は其の天譴として大に愼しなければならぬ。近く東京地方に於ける事變の損害は數百億に上り數十萬の生靈を犧牲にし、啻に物質のみならず十數萬の人命さへ亡失した。思ふに之が復興に就ては今後或は十數年間の長日月を要すべく、此の間一夫も手を空しふせずして國民が協力一致を以て國難に臨み各々其任に服し以て國難を離れて戰ふべからざるの覺悟を要する所であらう。

然るに吾人の考ふる所に依れば吾人が此天地に生活せる間は晝夜を絶えず只働かせらるゝものでない其勞力及び其精神の疲勞を慰せんが爲には又一二の娛樂を必要とする。然れども其娛樂たるや人々其好む所に從はざれば娛樂も其效を奏さざるに至る。然れども只其人の嗜好のみに任ずるは宜しくない何となれば或は人と共に樂しみて人に迷惑を感ぜしむるあり或は金錢物資を冗費し美風を損ずるものあるからである。世上の娛樂を見るに高尙なるものは多く費を要せず其以下に及ぶに從つて失費多く遂には國家に禍するものあるに至る。今吾人が世人に推獎するものは最も高尙にして物資を要すること少く且人を妨げず己れの業に障りなきもの即ち俳諧を以てせんとす。俳諧は一人にて樂しまれ又衆と共にも樂まるゝのみならず高尙なる趣味にして多くの費用を要しない其向れを選ぶに定して可なるやとすれば和歌は素養（大和言葉）の素養なければならぬ。俳諧は平民文學にして雅言を要せず。俳諧は雅俗共に用ふるものなれば吾人に最も適當なる感想を歌ふもので吾人の修養としても最も適當なりと稱するに足るばかりでなく謠曲に至りては時と所を選ぶの不便がある。

今回新に同志と共に俳諧研究會を創立して俳諧道の研究を推獎せんとするは震災後の娛樂のみでなく俳諧の眞理を研究せば震災上大に益する所あるを疑はぬからである。

夫れ我俳諧の開祖芭蕉翁は曰く『古人の跡を求めず古人の求めたる所を求めよ』と。『西行の歌を慕ひ杜子が方寸に入る』と芭蕉は俳諧の道を拓ひたれど古人の精神を悟て其人ずるものでない自然を師とし天地と同化して愛に始めて風雅の眞諦を得るに至りし芭蕉が常に俳諧を以て自己の精神を鍛錬せられたるに依る。後また『造化に從ひて四時を友とす見るもの花に非ずと云ふ事なし思ふ所月に非ずと云ふ事なし像花にあらざるときは夷狄に等し心花にあらざる時は鳥獸に類す夷狄を出て鳥獸を離れて造化に從ひ造化に還れ』と云はれた。又『俳は慣無ければ俳にあらず』と諭はれた『俳とは人情である』即ち仁義忠孝を專らとせられた。故に此俳諧に遊ぶものは人情に厚く小事に拘らず悠々自若以て世に處するに至る所以である。希くば汝々汲々家事に公事に拮据鞅掌するの餘暇を以て此俳諧を研究し心を丹田に緊き精神の修養を圖め筋肉の活力を增進し人々向上の實を普及せられんことを望して止まない。

エゲンバラより

十月三日 渡邊豐日子

スコットランドの首都エゲンバラは人口約四十七萬商工業の特に見るべきものでは無之候へ共教育宗教に關する施設多くスコットなどの有名なる詩人も輩出致し居候今日に於ても書籍の出版は倫敦に次ぐ由以て一般御推察願上候

種の話

◇印度で不思議の湖水發見 英領印度のベンガルに小さい一湖水がある。此湖水は可成り古くからあるのであるが、近頃此湖水が惡病を治する不可思議の力を持つて居り如何なる不治の病に惱まされてゐる人でも一度此湖水に浴すれば病氣は全治し以後再び同じ病氣に罹らない事が發見せられた。更に不思議なのは此湖水は一週間の內の一日だけが惡病に特效ある成分を吹出すので、他の六日間は湖水に治病の成分の無い事であるが、治病の成分を吹き出す日には數千の印度人が其處に群集するそうである。（カルカタ英字新聞より轉載）

◇米人とアイスクリーム 日本人は米の國民であるとは一部の外人の評であるが、米人はアイスクリームの國民になつたと云つてもよからう。昨年中に於て合衆國內で米人の食つたアイスクリームの量は去一九一四年度に食つた量の四倍に增加し、紐育市內のみに於ても昨年中に實に約三千七百八十萬升を消費して居り、此れを平均すると紐育市內の各人が六升三合のアイスクリームを食つた計算になると。

餘震觀測について（上）

神戸海洋氣象臺 須田皖次

關東の大震災あつて以來、人類のすべてはこの神秘な危險の運行に對して非常に神經過敏となつてゐる。地震のおそるべきものであるか否かは別として少くともこの地異的大現象に對して少くある程度の常識をたくはへて置くことは必要なことであると思ひ、神戸海洋氣象臺技師須田理學士にむかつて地震に關する實際的な話をして貰つた、須田學士は斯界の權威として一般の尊敬を拂はれてゐる學者であつて、話は先づ漫談から記述することにした（大阪支局〇〇生）

餘震の觀測は地震の性質を研究する上に於て、又は將來に於ける地震發生の如何を豫測する上に最も必要なものである。海洋氣象臺では特に今回關東大地震の震央地に近き沼津、勝浦、銚子、熊谷、甲府等の五ヶ所の測候所の觀測材料と神戸、彥根、沼津、新潟、甲府等の各測候所の記錄紙につき稍大なる調査を遂げた。餘震に就て詳細な調査をとげた。其結果の大要を述べると餘震の數が時間と共に減少する事は周知の事實で、これに依ると永年間地殼內部の無理としてストレーンの形で蓄積されたエネルギーが何等かの誘因により一時的に解放されたいはゆる所謂、地殼構造の缺陷にもとづく地震に於ては餘震回數は時間の對數としてあらはれる。然しこのストレーンとして蓄積せるエネルギーの大なれば大なる程大森博士の實驗式なる双曲線式に近づいて行く。火山性地震の如きものに至れば更にこの双曲線式になつてあらはされるものよりも餘震回數の減少するのを見る。

今回の地震に就て此等の關係を見るに附近各測候所の有感無感の各地震總數と時間との關係は完全に雙曲線式を以てあらはされて居るから今度の地震は相當長年月間に蓄積されたもので關東地方の西邊に於て發達した斷層に起因する構造的地震であつて明かに火山性のものでない。そして有感覺の微、弱、强震程度の餘震について同樣な調査をなすに其の減少に多少の不規則を認めて居る。

素敵に賣れる
講談倶樂部
十一月號
非常な人氣!!

大傑作揃ひ面白いこと天下無双！

此の女 …

◎俠客講談 國定忠治（見よ！親分忠治の面目を）筑波四郎
◎大講談 幻影 渡邊霞亭
◎哀悲小說 吉良政江 廣津柳浪
◎復讐奇談

震災異聞 人に知られなかつた裏面の事實秘話！
▲母の死體を負うて逃げた活動俳優
▲我が手で妻子を燒く（哀れな老人の話）
▲死よりも怖ろしい饑渇の苦
▲猛火に追はれ追はれて（氣狂ひの話）
▲大災小品（悲話慘話奇聞珍聞）

美人寫眞畫 ●
◎歷史小說 女人御用（本田美禪）
◎家庭小說 運命の焰（岡本靈華）
◎歷史小說 復讐（前田曙山）
◎探偵奇談 奇怪の四人（紀潮雀）
戀の戰國美談 鬼作左衞門の娘

飛鳥井鐵也 傑作

▽身上相談 ▽十一月行事 ▽珍番附澤山 ▽天才と凡才（漫畫） ▽馬は肥えたり（漫畫） ▽男振を上げた久米正雄 ▽伊井伯山と清水次郎長（花外情話）

◎政治講談 森有禮の死 伊藤痴遊
◎長篇小說 煩悶記 吉井勇
◎滑稽小說 後家揃ひ 篠原春雨
◎落語
◎高座小說 山の秘密 大橋青波

娘天晴れよく惚れた！ 美しや花も羞ぢらう若き娘が、戀の事實ロマンス
■三井家令嬢眞劍の戀
■優しや白菊のかをり

◎女賊講談 鬼神お松 大谷內越山
◎大武勇傳 安政劍士傳 淡路呼潮
◎長篇小說 波のうへ 長田幹彥
◎新浪花節 孝子の迷ひ印籠 龜甲齋虎丸
◎戀愛小說 夜の潮 藤澤草人
◎絕島奇談 人類絕滅の後 伊藤銀月

賞金貳千餘圓 直ぐ出來る！ 大懸賞 詳細は本號にあります

此の外讀物數十篇滿載！

定價金八拾錢（郵稅三錢）
東京本鄉駒込坂下 講談社發行（振替東京三九三〇〇）
◎全國各書店にあり

建築講義
震災無事 新學期 會員募集
▲東京高等工業學校教授が執筆せる本會の講義は創業十年絕大の信用と好成績で、僅か一年にて卒業が出來る今や建築の世の中でかゝる時に本會に入りて成功の門を開かれよ。東京市小石川區丸山町一（振替東京二八〇〇）
▲見本進呈—大日本工業學會
●外に機械、電氣工業、應用化學製紙等工業講義あり

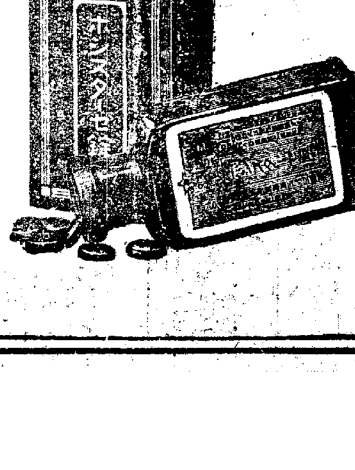
料理の友
十一月號出來
復興の精神 國民の覺悟
◇震災後の手輕な酒肴料理
◇老人を喜ばす夕飯の御馳走 ▲安くて美味な洋食
◇手輕に出來て經濟的な惣菜
◇不意の來客をもてなす西洋一品料理 ◇温かくて衞生的な日本料理
◇米飯よりも安くて滋養ある晩酌料理
▲晩秋の膳に…
長篇小說 金屏風 上司小劍
東京 大阪 大日本料理研究會

舶來 人形印ミルク
鷲印ミルク
ネッスルミルク

株式の諸取引
震災後の金融安定、復興事業計畫に對する財界先行の判斷が豫想外に堅調を示し、株價は不幸中の幸に恢復の兆に存候 然るに久しく休止せる東京市場は諸種の難關を突破して取引を開始し…
▼松井時報 ▼營業案內 は御申越次第送呈可仕候
大阪株式取引所取引員 同國債取引員
松井憲三商店
大阪市北濱二丁目

京城水道衞生工事は 須賀商會京城支店

世界的大發見
一 ホシスターゼ錠は、旺盛なる蛋白及び澱粉消化を營む生きた微生物であります。（ヂアスターゼの澱粉消化は、エンチーム（酵素）の作用にして、其の働きた丈けしか効きません）
二 ホシスターゼ錠の消化力は長く續きます。
三 そして腸內の食物を徹底的に消化いたします。
四 七日乃至十日間腸內にあつて、働くのであります。
五 腸の惡い人お服みなさい、便通不整の人お用ひなさい。
六 本劑の發見は洵に消化力の革命を齎せるものにして、學界に貢獻する所多大であります。



ホシスターゼ錠
定價 小 五十錢 大 一圓
東京 星製藥株式會社